

平成 25 年度 木津川上流管内河川レンジャー会議

次 第

日時：平成 26 年 2 月 18 日 (火) 18:30～

場所：上野遊水地集中管理センター 2F 会議室

★タイトルをクリックすると会議資料にジャンプします。

- 議事要旨
- 委員名簿

1. 運営要領（案）及び同細則(案)改正
2. 平成 25 年度河川レンジャー活動報告
3. 平成 26 年度河川レンジャー年間活動計画の決定
4. 今後のスケジュール
5. その他

平成 25 年度 木津川上流管内河川レンジャー会議 議 事 要 旨

(開催要領)

開催日時：平成 26 年 2 月 18 日(月) 18:30～

開催場所：上野遊水地集中管理センター 2F 会議室

(議事次第)

1. 運営要領(案)及び同細則(案)改正
2. 平成 25 年度河川レンジャー活動報告
3. 平成 26 年度河川レンジャー年間活動計画の決定
4. 今後のスケジュール
5. その他

(会議状況)

全体状況	議長挨拶	西座長進行
		
河川レンジャー説明状況①	河川レンジャー説明状況②	河川レンジャー説明状況③
		
河川レンジャー説明状況④	河川レンジャー説明状況⑤	会議状況
		

(議事内容)

1. 開会

事務局より配布資料の確認ならびに出席委員の紹介後、レンジャー会議議長より、開催の挨拶が行なわれた。

2. 運営要領(案)及び同細則(案)の改正

事務局より、河川レンジャー会議による主体的な運営を推進していくことを目的に懇談会で改正された、運営要領(案)及び同細則(案)について説明が行われた。(資料-1)

本議題に関しての委員よりの意見はなし。

3. 平成 25 年度河川レンジャー活動報告

西レンジャー会議座長より議事進行のもと、はじめに河川レンジャーより平成 25 年度活動報告が行われた。(資料-2)

続いて事務局より、平成 25 年度活動・講座等で実施されたアンケート調査結果の報告が行われた。(資料-3)

本議題に関しての委員よりの意見はなし。

4. 平成 26 年度河川レンジャー年間活動計画の決定

西レンジャー会議座長より議事進行のもと、河川レンジャーより、自身が計画実施する平成 26 年度の河川レンジャー年間活動計画(案)の説明(資料-4)が行われた。

本議題に関しての委員よりの主な意見は以下のとおり。

○年間活動計画(案)にある活動No.がついた正式な活動と、個人活動との違いは何か。

→河川レンジャー活動は(地域連携や地域住民の意見の収集を目的とすることにより)、参加者を一般募集するものとしており、主にレンジャーのみが実施する調査や活動は、個人活動として区分している。また、限定された自治会や委員会などの参加のみの活動も今のところは個人活動としている。

○一般募集のある活動も個人活動もすべて一括で計画を承認するのか。

→一般募集のある活動はもとより、個人活動も経費を負担する。何らかの報告書をあげてもらい支払うこととなるので、年間活動計画(案)にあげて承認をいただいている。

○今年度は伊賀市の防災関係活動を実施していたが、西田レンジャーが退任されるので、この年間活動計画(案)には、計画としてあげられていない。関係機関より協力依頼があれば計画に追加することは可能か。

→地域に浸透してきた活動はなるべく継続していただきたいと考えている。年間活動計画(案)にないものについては、その都度相談し、活動として承認していきたい。

審議の結果、委員の挙手により承認され、年間活動計画は決定された。

5. 今後のスケジュール

西レンジャー会議座長の議事進行のもと、事務局より平成 26 年度の実施スケジュール(案)の説明(資料-5)が行われ、決定された。

本議題に関しての委員の意見はなし。

6. その他、閉会

事務局より、改正された運営要領(案)及び同細則(案)「(細則(案)追記)第 13 条 懇談会への報告は、各委員に対して事務局より書面で行う」となっておりますのでご了承いただきたい。旨、案内がおこなわれ「平成 25 年度 木津川上流管内河川レンジャー会議」を閉会した。

[次第に戻る](#)

平成25年度 木津川上流管内河川レンジャー会議 委員名簿

日時：平成26年 2月18日(火) 18:30～

場所：上野遊水地集中管理センター 2F会議室

	分類	氏名	所属等	備考																								
レンジャー会議 委員	河川 レンジャー	西 祐治																										
		溝延 克彦																										
		西田 勝利																										
		池田 裕																										
		吉岡 正夫																										
	自治体	浅井 稔	三重県伊賀建設事務所事業推進室流域課長																									
		岩本 浩	独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所管理課長																									
		中山 良憲	伊賀市建設部公共事業対策室長																									
		我山 博章	名張市都市整備部都市整備政策室長																									
	国土交通省	森 篤史	国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所管理課長																									
		山中 昌秀	国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所伊賀上野出張所長																									
		紅粉 昭一	国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所名張川出張所長																									
	【配席表】																											
河川レンジャー 西 祐治																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 40%; text-align: center;">●</td> <td style="width: 30%;"></td> </tr> <tr> <td>河川レンジャー 溝延 克彦</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td>河川レンジャー 西田 勝利</td> </tr> <tr> <td>河川レンジャー 池田 裕</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td>河川レンジャー 吉岡 正夫</td> </tr> <tr> <td>国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所管理課長</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td>三重県伊賀建設事務所 事業推進室流域課長</td> </tr> <tr> <td>国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所伊賀上野出張所長</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td>独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所管理課長</td> </tr> <tr> <td>国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所名張川出張所長</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td>伊賀市建設部 公共事業対策室長</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">●</td> <td>名張市都市整備部 都市整備政策室長</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">事務局</td> </tr> </table>						●		河川レンジャー 溝延 克彦	●	河川レンジャー 西田 勝利	河川レンジャー 池田 裕	●	河川レンジャー 吉岡 正夫	国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所管理課長	●	三重県伊賀建設事務所 事業推進室流域課長	国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所伊賀上野出張所長	●	独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所管理課長	国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所名張川出張所長	●	伊賀市建設部 公共事業対策室長		●	名張市都市整備部 都市整備政策室長	事務局		
	●																											
河川レンジャー 溝延 克彦	●	河川レンジャー 西田 勝利																										
河川レンジャー 池田 裕	●	河川レンジャー 吉岡 正夫																										
国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所管理課長	●	三重県伊賀建設事務所 事業推進室流域課長																										
国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所伊賀上野出張所長	●	独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所管理課長																										
国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所名張川出張所長	●	伊賀市建設部 公共事業対策室長																										
	●	名張市都市整備部 都市整備政策室長																										
事務局																												

運営要領（案）及び同細則（案）改正案

[次第に戻る](#)

木津川上流管内河川レンジャー 運営要領(案)及び同細則(案) 改正箇所一覧表

【主な改正理由】

◆：レンジャー会議による主体的な運営を推進していくための改正 ◇：河川レンジャーの応募要件の緩和

頁	章	条・項・号	旧版	改正内容	理由
1頁	目次	—	第6章 木津川上流管内河川レンジャー講座(第41条-第44条)	削除	◇
2頁	第1章 総則	第2条 第3項	第1項各号の組織間の関係は、木津川上流管内河川レンジャー機構図に示すとおりとする。	削除(削除に伴い、機構図を廃止)	◆
6頁	第2章 木津川上流管内河川レンジャー	第11条 第1項 第2号	過去2年以内に、木津川上流発見講座(以下「発見講座」という。)の受講を修了している者又は河川レンジャー活動に2回以上参加している者であること。	削除	◇
9頁		第14条 第4項	事務所長は、第2項の解任又は第3項の辞任の了承を行ったときは、懇談会及びレンジャー会議に報告する。	事務所長は、第2項の解任又は第3項の辞任の了承を行ったときは、レンジャー会議に報告する。	◆
13頁	第3章 木津川上流管内河川レンジャー懇談会	第22条 第1項	懇談会は、レンジャー会議及び事務局からの報告及び提案を受けた事項に関する審議を行い、河川レンジャーのよりよい活動に向けて、その制度、支援のための方策、河川レンジャーのあり方、役割及び運営計画等について提言を行うことを役割とする。	懇談会は、 <u>河川レンジャー活動のよりよい運営のために、制度、運営計画、支援方策、河川レンジャーのあり方及び役割等について、指導・助言</u> を行うことを役割とする。	◆
14頁		第23条 第1項 第23条 第2項	懇談会は、 <u>会員及びオブザーバー</u> をもって構成する。 会員は次の各号のとおりとする。 (1) 学識経験者及び見識者 若干名 (2) レンジャー会議座長 (3) 三重県 伊賀建設事務所長 (4) 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所長 (5) 伊賀市 建設部長 (6) 名張市 都市整備部長 (7) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所長	懇談会は、 <u>次の各号の会員</u> をもって構成する。 (1) 学識経験者及び見識者 若干名 (2) レンジャー会議座長 (3) 三重県 伊賀建設事務所長 (4) 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所長 (5) 伊賀市 建設部長 (6) 名張市 都市整備部長 (7) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所長	◆
		第23条 第3項	オブザーバーは次の各号のとおりとする。 (1) 河川レンジャー (2) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 管理課長 (3) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 伊賀上野出張所長 (4) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 名張川出張所長	削除	◆
15頁	第25条 第5項	会長は、必要があると認めるときは、懇談会に関係者の出席を求め、審議に参考となる説明又は意見を聴くことができるものとする。	削除	◆	
16頁		第27条 第1項	懇談会の開催は、事務所長が招集する。	懇談会の開催は、 <u>会長からの提案を受けて</u> 、事務所長が招集する。	◆
16頁 17頁	第4章 木津川上流管内河川レンジャー会議	第28条 第1項	レンジャー会議は、河川レンジャーを運営する機関として、地域の特性に応じた河川レンジャーのあり方の検討や、河川レンジャーの年間活動計画、運営計画並びに懇談会への報告事項について審議するほか、河川レンジャーに対して助言や支援等を行うことを役割とする。	レンジャー会議は、 <u>河川レンジャー活動を主体的に運営する機関として、次の各号に掲げる事項を討議する。</u> (1) <u>河川レンジャーの年間活動計画及び運営計画の決定</u> (2) <u>河川レンジャーの活動報告及び運営報告</u> (3) <u>河川レンジャーのあり方及び役割</u> (4) <u>支援方策及び地域連携方策</u> (5) <u>河川レンジャーの知識、技能及び能力の向上に資する取り組み</u> (6) <u>円滑な運営に資する仕組みや制度</u> (7) <u>運営要領(案)等の各種基準の制定及び改正提案</u> (8) <u>懇談会への報告事項</u>	◆
19頁				第31条	(細則(案)追記) 第13条 懇談会への報告は、各会員に対して事務局より書面で行う。 (第7項追記) 7 座長は、必要があると認めるときは、レンジャー会議に関係者の出席を求め、討議に参考となる説明又は意見を聴くことができるものとする。
23頁 24頁	第6章 木津川上流管内河川レンジャー講座	第41条～第44条	第6章 木津川上流管内河川レンジャー講座(第41条～第44条)	削除	◇
25頁	第7章 雑則	第46条 第1項	本運営要領(案)を改正するときは、懇談会からの提案を受けて事務所長が行う	本運営要領(案)を改正するときは、 <u>レンジャー会議</u> からの提案を受けて事務所長が行う。	◆

※ 上記改正に伴う、章・条・項・号の繰り上げについては、記載しておりません。

木津川上流管内河川レンジャー 運営要領(案)及び同細則(案)

改正内容対照表

木津川上流管内河川レンジャー会議

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>木津川上流管内河川レンジャー運営要領(案)</p> <p>目次</p> <p>第1章 総則(第1条-第4条)</p> <p>第2章 木津川上流管内河川レンジャー(第5条-第21条)</p> <p>第3章 木津川上流管内河川レンジャー懇談会(第22条-第27条)</p> <p>第4章 木津川上流管内河川レンジャー会議(第28条-第33条)</p> <p>第5章 木津川上流管内河川レンジャー推薦委員会(第34条-第40条)</p> <p><u>第6章 木津川上流管内河川レンジャー講座(第41条-第44条)</u></p> <p>第7章 雑則(第45条・第46条)</p> <p>附則</p>	<p>木津川上流管内河川レンジャー運営要領(案)</p> <p>目次</p> <p>第1章 総則(第1条-第4条)</p> <p>第2章 木津川上流管内河川レンジャー(第5条-第21条)</p> <p>第3章 木津川上流管内河川レンジャー懇談会(第22条-第27条)</p> <p>第4章 木津川上流管内河川レンジャー会議(第28条-第33条)</p> <p>第5章 木津川上流管内河川レンジャー推薦委員会(第34条-第40条)</p> <p>第<u>6</u>章 雑則(第<u>41</u>条・第<u>42</u>条)</p> <p>附則</p>		<p>河川レンジャーの応募要件の緩和に伴う改正</p> <p>章及び条番号の繰り上げ</p>
<p>第1章 総則</p> <p>(趣旨)</p> <p>第1条 本運営要領(案)は、木津川上流管内河川レンジャー(以下「河川レンジャー」という。)活動の運営について定めるものである。</p>	<p>第1章 総則</p> <p>(趣旨)</p> <p>第1条 本運営要領(案)は、木津川上流管内河川レンジャー(以下「河川レンジャー」という。)活動の運営について定めるものである。</p>		
<p>(河川レンジャー活動を運営する組織)</p> <p>第2条 河川レンジャー活動を運営する組織は、次の各号に掲げる組織をもって構成する。</p>	<p>(河川レンジャー活動を運営する組織)</p> <p>第2条 河川レンジャー活動を運営する組織は、次の各号に掲げる組織をもって構成する。</p>		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) 改正内容	細則(案) 改正内容	運営要領(案)及び細則(案) 改正理由
<p>(1) 木津川上流管内河川レンジャー懇談会(以下「懇談会」という。)</p> <p>(2) 木津川上流管内河川レンジャー会議(以下「レンジャー会議」という。)</p> <p>(3) 木津川上流管内河川レンジャー推薦委員会(以下「推薦委員会」という。)</p> <p>2 前項各号の組織は、木津川上流河川事務所長(以下「事務所長」という。)が設置する。</p> <p>3 <u>第1項各号の組織間の関係は、木津川上流管内河川レンジャー機構図に示すとおりとする。</u></p>	<p>(1) 木津川上流管内河川レンジャー懇談会(以下「懇談会」という。)</p> <p>(2) 木津川上流管内河川レンジャー会議(以下「レンジャー会議」という。)</p> <p>(3) 木津川上流管内河川レンジャー推薦委員会(以下「推薦委員会」という。)</p> <p>2 前項各号の組織は、木津川上流河川事務所長(以下「事務所長」という。)が設置する。</p>		<p>廃止</p>
<p>(事務局)</p> <p>第3条 事務所長は、河川レンジャー活動及び前条第1項各号の組織を運営するために、木津川上流管内河川レンジャー事務局(以下「事務局」という。)を設置する。</p> <p>2 事務局は、木津川上流河川事務所管理課並びに事務所長が指定した者とする。</p>	<p>(事務局)</p> <p>第3条 事務所長は、河川レンジャー活動及び前条第1項各号の組織を運営するために、木津川上流管内河川レンジャー事務局(以下「事務局」という。)を設置する。</p> <p>2 事務局は、木津川上流河川事務所管理課並びに事務所長が指定した者とする。</p>		
<p>(経費の負担)</p> <p>第4条 事務所長は、次の各号に掲げる経費等を実費負担する。</p> <p>(1) 河川レンジャーの活動に必要な経費及び備品の購入等費用</p>	<p>(経費の負担)</p> <p>第4条 事務所長は、次の各号に掲げる経費等を実費負担する。</p> <p>(1) 河川レンジャーの活動に必要な経費及び備品の購入等費用</p>	<p>第1条 「河川レンジャーの活動に必要な経費及び備品等の購入等費用」とは、次の各号に掲げる費用とする。</p>	

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>(2) 懇談会、レンジャー会議、推薦委員会及び講座の開催運営費用</p>	<p>(2) 懇談会、レンジャー会議、推薦委員会及び講座の開催運営費用</p>	<p>(1)河川レンジャーの報酬(交通費含む) (2) 傷害保険等の加入費 (3) 備品購入費 (4) その他事務所長が必要と認めた経費</p> <p>第2条 「懇談会、レンジャー会議、推薦委員会及び講座の開催運営費用」とは、次の各号に掲げる費用とする。</p> <p>(1)資料作成費 (2)会議運営費 (3)その他事務所長が必要と認めた経費</p>	
<p>第2章 木津川上流管内河川レンジャー (河川レンジャーの構成) 第5条 河川レンジャーは、個人をもって構成する。</p>	<p>第2章 木津川上流管内河川レンジャー (河川レンジャーの構成) 第5条 河川レンジャーは、個人をもって構成する。</p>		
<p>(河川レンジャーの役割) 第6条 河川レンジャーは、淀川水系河川整備計画で示している行政と住民等との連携や協働を必要とする事項を推進するため、行政と住民との間に立って、防災学習や水防活動等の防災・減災を推進する活動、河川にかかわる環境学習等の文化活動や動植物の保全等の活動を実施するとともに、比較的穏便で危険を伴わない範囲における河川管理上の役割を担い、河川と地域との良好な関係を</p>	<p>(河川レンジャーの役割) 第6条 河川レンジャーは、淀川水系河川整備計画で示している行政と住民等との連携や協働を必要とする事項を推進するため、行政と住民との間に立って、防災学習や水防活動等の防災・減災を推進する活動、河川にかかわる環境学習等の文化活動や動植物の保全等の活動を実施するとともに、比較的穏便で危険を伴わない範囲における河川管理上の役割を担い、河川と地域との良好な関係を</p>		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
構築することを役割とする。	構築することを役割とする。		
<p>(河川レンジャーの活動内容)</p> <p>第7条 河川レンジャーは、次の各号に掲げる活動を行うものとする。</p> <p>(1) 防災・減災、救援・救難の推進を図る活動 自分で守る・皆で守る・地域で守る取り組みの促進</p> <p>(2) 河川環境保全を図る活動</p> <p style="padding-left: 2em;">イ 河川環境保全・再生の普及・啓発・学習・住民参加の促進</p> <p style="padding-left: 2em;">ロ 河川環境のモニタリング</p> <p style="padding-left: 2em;">ハ 水質改善のための啓発活動</p> <p>(3) 河川の適正な利用の推進を図る活動 河川環境の保全・再生の普及・啓発・学習</p> <p>(4) 節水意識の普及・啓発活動</p> <p>(5) 日常的な河川管理活動 河川管理についての理解・普及・啓発・学習・住民参加促進</p> <p>(6) 河川にかかわる歴史・文化の普及・啓発活動</p> <p>(7) 河川行政と地域・住民・住民団体のコーディネートを図る活動</p> <p>(8) 川づくり・まちづくりへの参画・支援活動</p> <p>(9) 木津川上流に関心を持ち愛護する人材を育成する活動</p>	<p>(河川レンジャーの活動内容)</p> <p>第7条 河川レンジャーは、次の各号に掲げる活動を行うものとする。</p> <p>(1) 防災・減災、救援・救難の推進を図る活動 自分で守る・皆で守る・地域で守る取り組みの促進</p> <p>(2) 河川環境保全を図る活動</p> <p style="padding-left: 2em;">イ 河川環境保全・再生の普及・啓発・学習・住民参加の促進</p> <p style="padding-left: 2em;">ロ 河川環境のモニタリング</p> <p style="padding-left: 2em;">ハ 水質改善のための啓発活動</p> <p>(3) 河川の適正な利用の推進を図る活動 河川環境の保全・再生の普及・啓発・学習</p> <p>(4) 節水意識の普及・啓発活動</p> <p>(5) 日常的な河川管理活動 河川管理についての理解・普及・啓発・学習・住民参加促進</p> <p>(6) 河川にかかわる歴史・文化の普及・啓発活動</p> <p>(7) 河川行政と地域・住民・住民団体のコーディネートを図る活動</p> <p>(8) 川づくり・まちづくりへの参画・支援活動</p> <p>(9) 木津川上流に関心を持ち愛護する人材を育成する活動</p>		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>(10) 河川レンジャー活動に関するニュースの発行等の情報の発信</p> <p>2 河川レンジャーは、活動を通して前項に規定する活動のほか、河川レンジャーの人材発掘や河川レンジャーとしてふさわしい活動をレンジャー会議に提案することができるものとする。</p> <p>3 河川レンジャーは、河川レンジャーとしての活動中において、宗教活動、政治活動及び営利活動並びにこれら行為と紛らわしい行為を行ってはならない。</p>	<p>(10) 河川レンジャー活動に関するニュースの発行等の情報の発信</p> <p>2 河川レンジャーは、活動を通して前項に規定する活動のほか、河川レンジャーの人材発掘や河川レンジャーとしてふさわしい活動をレンジャー会議に提案することができるものとする。</p> <p>3 河川レンジャーは、河川レンジャーとしての活動中において、宗教活動、政治活動及び営利活動並びにこれら行為と紛らわしい行為を行ってはならない。</p>		
<p>(河川レンジャーの活動範囲及び活動拠点)</p> <p>第8条 河川レンジャーの活動範囲は、木津川上流域とする。</p> <p>2 河川レンジャーの活動拠点は、伊賀上野出張所構内にある上野遊水地集中管理センター資料室内に置く。</p>	<p>(河川レンジャーの活動範囲及び活動拠点)</p> <p>第8条 河川レンジャーの活動範囲は、木津川上流域とする。</p> <p>2 河川レンジャーの活動拠点は、伊賀上野出張所構内にある上野遊水地集中管理センター資料室内に置く。</p>	<p>第3条 河川レンジャーは、上野遊水地集中管理センター資料室の使用にあたり、使用申請書を事務局に提出しなければならない。</p>	
<p>(河川レンジャーの定員)</p> <p>第9条 河川レンジャーの定員は、若干名とする。</p>	<p>(河川レンジャーの定員)</p> <p>第9条 河川レンジャーの定員は、若干名とする。</p>		
<p>(河川レンジャーの任期)</p> <p>第10条 河川レンジャーの任期は、任命された日から当該年度の3月31日までとする。ただし、再任は妨げない。</p>	<p>(河川レンジャーの任期)</p> <p>第10条 河川レンジャーの任期は、任命された日から当該年度の3月31日までとする。ただし、再任は妨げない。</p>	<p>第4条 事務局は、任命された河川レンジャーに対し、委嘱状を発行する。</p>	

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
2 再任期間は再任された日から当該年度の 3 月 31 日までとする。	2 再任期間は再任された日から当該年度の 3 月 31 日までとする。		
<p>(河川レンジャーの応募要件)</p> <p>第 11 条 河川レンジャー応募者は、次の各号に掲げる要件を満たしていなければならない。</p> <p>(1) 木津川上流域で活動できる満 18 歳以上の者であること。</p> <p><u>(2) 過去 2 年以内に、木津川上流発見講座(以下「発見講座」という。)の受講を修了している者又は河川レンジャー活動に 2 回以上参加している者であること。</u></p> <p>(3) 地域固有の情報や知識に興味や関心があること。</p> <p>(4) 有能な河川レンジャーになれるよう日々熱意を持ち、自己研鑽や研修を惜しまないこと。</p> <p>(5) 公共施設の不正使用等の法令に違反する行為を行っていないこと。</p> <p>(6) 心身ともに健全で河川レンジャーとして活動できること。</p> <p>(7) 本運営要領(案)を遵守できること。</p> <p>2 河川レンジャー応募者は、前項各号に規定する要</p>	<p>(河川レンジャーの応募要件)</p> <p>第 11 条 河川レンジャー応募者は、次の各号に掲げる要件を満たしていなければならない。</p> <p>(1) 木津川上流域で活動できる満 18 歳以上の者であること。</p> <p><u>(2) 地域固有の情報や知識に興味や関心があること。</u></p> <p><u>(3) 有能な河川レンジャーになれるよう日々熱意を持ち、自己研鑽や研修を惜しまないこと。</u></p> <p><u>(4) 公共施設の不正使用等の法令に違反する行為を行っていないこと。</u></p> <p><u>(5) 心身ともに健全で河川レンジャーとして活動できること。</u></p> <p><u>(6) 本運営要領(案)を遵守できること。</u></p> <p>2 河川レンジャー応募者は、前項各号に規定する要</p>	<p>第 5 条 事務局は、河川レンジャー応募者に対し、居住地、勤務地および在学地ならびに資格証明等に必要な書類の提出を求めることができるものとする。</p>	<p>河川レンジャーの応募要件の緩和に伴う改正</p> <p>号番号の繰り上げ</p> <p>号番号の繰り上げ</p> <p>号番号の繰り上げ</p> <p>号番号の繰り上げ</p> <p>号番号の繰り上げ</p>

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>件を満たしているほか、次の各号に掲げる知識、経験及び資格等を有していることが望ましい。</p> <p>(1) 解説、通訳、啓発に関する技術(インタープリテーション技術)</p> <p>(2) コーディネートに関する知識と技術</p> <p>(3) 緊急時対応に関する知識</p> <p>(4) 危険予知及び回避などの安全確保や、安全教育に関する知識</p> <p>(5) 環境保全やまちづくりなどの豊富な市民活動の経験</p> <p>(6) 地域のスポーツ活動指導や青少年育成などの豊富な経験</p> <p>(7) 郷土史への精通</p> <p>(8) 川や水に関する豊富な知識や実務経験</p> <p>(9) 川の指導者(初・中・上級)としての経験</p> <p>(10) 自然観察指導員の資格</p> <p>(11) 救急・救命法受講の経験</p>	<p>件を満たしているほか、次の各号に掲げる知識、経験及び資格等を有していることが望ましい。</p> <p>(1) 解説、通訳、啓発に関する技術(インタープリテーション技術)</p> <p>(2) コーディネートに関する知識と技術</p> <p>(3) 緊急時対応に関する知識</p> <p>(4) 危険予知及び回避などの安全確保や、安全教育に関する知識</p> <p>(5) 環境保全やまちづくりなどの豊富な市民活動の経験</p> <p>(6) 地域のスポーツ活動指導や青少年育成などの豊富な経験</p> <p>(7) 郷土史への精通</p> <p>(8) 川や水に関する豊富な知識や実務経験</p> <p>(9) 川の指導者(初・中・上級)としての経験</p> <p>(10) 自然観察指導員の資格</p> <p>(11) 救急・救命法受講の経験</p>		
<p>(河川レンジャー予定者の選考及び推薦)</p> <p>第 12 条 推薦委員会は、河川レンジャー応募者並びに再任を希望する河川レンジャー(以下、「再任希望者」という。)の中から河川レンジャーとしてふさわしい者(以下「河川レンジャー予定者」という。)を選考し、事務所に推薦する。</p>	<p>(河川レンジャー予定者の選考及び推薦)</p> <p>第 12 条 推薦委員会は、河川レンジャー応募者並びに再任を希望する河川レンジャー(以下、「再任希望者」という。)の中から河川レンジャーとしてふさわしい者(以下「河川レンジャー予定者」という。)を選考し、事務所に推薦する。</p>		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>2 河川レンジャー応募者は、推薦委員会において河川レンジャーとして行いたい活動の発表(プレゼンテーション)を行わなければならない。</p> <p>3 再任希望者は、推薦委員会において当該年度に実施した活動の報告等を行わなければならない。</p>	<p>2 河川レンジャー応募者は、推薦委員会において河川レンジャーとして行いたい活動の発表(プレゼンテーション)を行わなければならない。</p> <p>3 再任希望者は、推薦委員会において当該年度に実施した活動の報告等を行わなければならない。</p>		
<p>(河川レンジャーの任命)</p> <p>第 13 条 事務所長は、前条第 1 項の推薦を受けたときは、河川レンジャー予定者を河川レンジャーとして任命できるものとする。</p>	<p>(河川レンジャーの任命)</p> <p>第 13 条 事務所長は、前条第 1 項の推薦を受けたときは、河川レンジャー予定者を河川レンジャーとして任命できるものとする。</p>		
<p>(河川レンジャーの解任及び辞任)</p> <p>第 14 条 推薦委員会は、河川レンジャーが次の各号に掲げる内容のいずれかに該当するときは、当該河川レンジャーを解任するための提案を事務所長に対して行うことができるものとする。</p> <p>(1) 活動の意志がないと認められるとき</p> <p>(2) 心身故障のため、活動の執行に堪えないと認められるとき</p> <p>(3) 公序良俗に反し、河川レンジャーとしてふさ</p>	<p>(河川レンジャーの解任及び辞任)</p> <p>第 14 条 推薦委員会は、河川レンジャーが次の各号に掲げる内容のいずれかに該当するときは、当該河川レンジャーを解任するための提案を事務所長に対して行うことができるものとする。</p> <p>(1) 活動の意志がないと認められるとき</p> <p>(2) 心身故障のため、活動の執行に堪えないと認められるとき</p> <p>(3) 公序良俗に反し、河川レンジャーとしてふさ</p>	<p>第 6 条 「活動の意志がない」とは、例えば「数ヶ月間、活動実績がない」等、運営要領(案)第 15 条第 2 項及び第 3 項に規定する年間活動計画に基づく活動の遂行が不可能と判断された場合とする。</p>	

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>わしくない行為があると認められるとき</p> <p>(4) 活動中において宗教活動、政治活動、営利活動及びこれら行為と紛らわしい行為があると認められるとき</p> <p>(5) 公共施設の不正使用等の法令に違反する行為があると認められるとき</p> <p>(6) その他、本運営要領(案)に違反したと認められるとき</p> <p>2 事務所長は、前項の提案を受け、解任の理由が妥当であると認められるときは、河川レンジャーを解任する。</p> <p>3 推薦委員会は、河川レンジャーから辞任の申し出を受けたときは事務所長に報告し、事務所長は当該河川レンジャーの辞任を了承する。</p> <p>4 事務所長は、第2項の解任又は第3項の辞任の了承を行ったときは、<u>懇談会及び</u>レンジャー会議に報告する。</p> <p>5 推薦委員会は、第1項の提案を行うときは、事前に当該河川レンジャーに対して不服申し立てによる弁明の機会を与えなければならない。</p>	<p>わしくない行為があると認められるとき</p> <p>(4) 活動中において宗教活動、政治活動、営利活動及びこれら行為と紛らわしい行為があると認められるとき</p> <p>(5) 公共施設の不正使用等の法令に違反する行為があると認められるとき</p> <p>(6) その他、本運営要領(案)に違反したと認められるとき</p> <p>2 事務所長は、前項の提案を受け、解任の理由が妥当であると認められるときは、河川レンジャーを解任する。</p> <p>3 推薦委員会は、河川レンジャーから辞任の申し出を受けたときは事務所長に報告し、事務所長は当該河川レンジャーの辞任を了承する。</p> <p>4 事務所長は、第2項の解任又は第3項の辞任の了承を行ったときは、レンジャー会議に報告する。</p> <p>5 推薦委員会は、第1項の提案を行うときは、事前に当該河川レンジャーに対して不服申し立てによる弁明の機会を与えなければならない。</p>		<p>レンジャー会議による主体的な運営を推進していくための改正</p>
<p>(年間活動計画の作成・提出・決定)</p> <p>第15条 河川レンジャーは、年度ごとの年間活動計画(案)を作成し、活動前年度中にレンジャー会議に</p>	<p>(年間活動計画の作成・提出・決定)</p> <p>第15条 河川レンジャーは、年度ごとの年間活動計画(案)を作成し、活動前年度中にレンジャー会議に</p>		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>提出しなければならない。</p> <p>2 レンジャー会議は、前項の年間活動計画(案)の内容を審議し、河川レンジャーの活動としてふさわしいと認められるときは、当該案を年間活動計画として事務所に報告する。</p> <p>3 河川レンジャーは、前項の年間活動計画を変更できるものとする。ただし、変更が軽微な場合は事務局の承諾によるものとし、著しい変更の場合はレンジャー会議の承諾を得なければならない。</p>	<p>提出しなければならない。</p> <p>2 レンジャー会議は、前項の年間活動計画(案)の内容を審議し、河川レンジャーの活動としてふさわしいと認められるときは、当該案を年間活動計画として事務所に報告する。</p> <p>3 河川レンジャーは、前項の年間活動計画を変更できるものとする。ただし、変更が軽微な場合は事務局の承諾によるものとし、著しい変更の場合はレンジャー会議の承諾を得なければならない。</p>		
<p>(活動報告)</p> <p>第 16 条 河川レンジャーは、活動日誌を事務局に提出するとともに、活動の内容、経過及び結果等をレンジャー会議において報告しなければならない。</p>	<p>(活動報告)</p> <p>第 16 条 河川レンジャーは、活動日誌を事務局に提出するとともに、活動の内容、経過及び結果等をレンジャー会議において報告しなければならない。</p>	<p>第 7 条 活動日誌の種類は、活動日誌(計画)、活動日誌(報告)、活動日誌(レポート)とする。</p> <p>2 活動日誌(計画)は、運営要領(案)第 15 条第 2 項及び第 3 項に規定する年間活動計画に基づく活動の具体的な計画について、活動 2 週間前までに事務局へ提出し、承諾を得なければならない。</p> <p>3 活動日誌(報告)は、活動日誌(計画)に基づき実施された活動について、活動翌月 10 日までに事務局に提出し、承諾を得なければならない。</p> <p>4 活動日誌(レポート)は、河川に関する</p>	

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
		<p>日常的な発見や異常等について記録し、事務局に提出するものとする。</p>	
<p>(河川レンジャーの報酬等)</p> <p>第 17 条 河川レンジャーの報酬は月払いとし、河川レンジャーとしてふさわしい活動内容に対して支給するものとする。</p> <p>2 河川レンジャーの報酬月額、別に定める細則の規定によるものとする。ただし、活動内容に応じて報酬月額の増減を行う場合がある。</p> <p>3 交通費等は、細則の規定によるものとする。</p>	<p>(河川レンジャーの報酬等)</p> <p>第 17 条 河川レンジャーの報酬は月払いとし、河川レンジャーとしてふさわしい活動内容に対して支給するものとする。</p> <p>2 河川レンジャーの報酬月額は、別に定める細則の規定によるものとする。ただし、活動内容に応じて報酬月額の増減を行う場合がある。</p> <p>3 交通費等は、細則の規定によるものとする。</p>	<p>第 8 条 事務局は、細則第 7 条第 3 項に規定する活動日誌(報告)により、報酬の支給の可否を決定する。</p> <p>2 報酬は活動全体を包括して月払いとし、月遅れ支給とする。</p> <p>第 9 条 報酬月額は、河川レンジャーを国土交通省が定める「技師 C=行政職(-)4~5 級相当(係長相当)」と位置付け、「設計業務委託等技術者単価」を基に、月 4 日間 1 日 4 時間を基本とする。</p> <p>2 活動時間に 0.5 時間未満の端数を生じた場合は切り捨てるものとし、報酬月額は予算の制約上、適宜見直せるものとする。</p> <p>第 10 条 交通費等は、国土交通省「設計業務等標準積算基準書(参考資料)」に準ずるものとする。</p> <p>2 積算上の基地は、伊賀もしくは名張市</p>	

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>4 河川レンジャーとしての活動が月間中にない場合は、報酬を支給しない。</p> <p>5 河川レンジャーは、第 11 条に規定する応募要件に関して虚偽の申告が認められるとき又は第 14 条第 1 項第 3 号から第 6 号までに規定する解任事項が認められるときは、その行為のあった月まで遡り、報酬を全額返却しなければならない。</p>	<p>4 河川レンジャーとしての活動が月間中にない場合は、報酬を支給しない。</p> <p>5 河川レンジャーは、第 11 条に規定する応募要件に関して虚偽の申告が認められるとき又は第 14 条第 1 項第 3 号から第 6 号までに規定する解任事項が認められるときは、その行為のあった月まで遡り、報酬を全額返却しなければならない。</p>	<p>役所とし、木津川上流管内以外で行動する場合は、事前に事務局の承諾を得なければならない。ただし、上記によりがたい場合は、事務局と協議のうえ決定するものとする。</p>	
<p>(経費及び報酬等の支払い)</p> <p>第 18 条 第 4 条第 1 項に規定する経費、前条第 2 項に規定する報酬及び前条第 3 項に規定する交通費等は、事務局が河川レンジャーに支払うものとする。</p> <p>2 河川レンジャーは、前項の支払いに当たっては、事務局が指定する様式に必要な事項を記載し、事務局に請求しなければならない。</p>	<p>(経費及び報酬等の支払い)</p> <p>第 18 条 第 4 条第 1 項に規定する経費、前条第 2 項に規定する報酬及び前条第 3 項に規定する交通費等は、事務局が河川レンジャーに支払うものとする。</p> <p>2 河川レンジャーは、前項の支払いに当たっては、事務局が指定する様式に必要な事項を記載し、事務局に請求しなければならない。</p>	<p>第 11 条 事務局は、請求内容の妥当性を確認し、報酬及び交通費等を支払うものとする。</p>	
<p>(保険の加入)</p> <p>第 19 条 河川レンジャーは、河川レンジャーとしての活動並びに第 15 条第 2 項及び第 3 項に規定する</p>	<p>(保険の加入)</p> <p>第 19 条 河川レンジャーは、河川レンジャーとしての活動並びに第 15 条第 2 項及び第 3 項に規定する</p>		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>年間活動計画に基づく活動を行うに当たっては、事前に、本人及び当該活動参加者を対象とした傷害保険等に参加しなければならない。</p> <p>2 前項の傷害保険等への加入手続きは、事務局が行うものとする。</p>	<p>年間活動計画に基づく活動を行うに当たっては、事前に、本人及び当該活動参加者を対象とした傷害保険等に参加しなければならない。</p> <p>2 前項の傷害保険等への加入手続きは、事務局が行うものとする。</p>		
<p>(事故の責任)</p> <p>第 20 条 河川レンジャーが、河川レンジャーとしての活動並びに第 15 条第 2 項及び第 3 項に規定する年間活動計画に基づく活動中に起こした第三者及び本人に対する事故の責任は、法律上適正な責任の範囲内で事務局が負うものとする。</p>	<p>(事故の責任)</p> <p>第 20 条 河川レンジャーが、河川レンジャーとしての活動並びに第 15 条第 2 項及び第 3 項に規定する年間活動計画に基づく活動中に起こした第三者及び本人に対する事故の責任は、法律上適正な責任の範囲内で事務局が負うものとする。</p>		
<p>(河川レンジャーへの支援)</p> <p>第 21 条 事務所長は、河川レンジャーの活動範囲や機会の拡大、活動に必要な物的及び人的支援、資質向上のための講習等の参加支援、民間交流の拡大、施設の利用等、河川レンジャーを支援する。</p>	<p>(河川レンジャーへの支援)</p> <p>第 21 条 事務所長は、河川レンジャーの活動範囲や機会の拡大、活動に必要な物的及び人的支援、資質向上のための講習等の参加支援、民間交流の拡大、施設の利用等、河川レンジャーを支援する。</p>		
<p>第 3 章 木津川上流管内河川レンジャー懇談会</p> <p>(懇談会の役割)</p> <p>第 22 条 懇談会は、<u>レンジャー会議及び事務局からの報告及び提案を受けた事項に関する審議を行い、河川レンジャーのよりよい活動に向けて、その制度、支援のための方策、河川レンジャーのあり方、役割及び運営計画等について提言を行うことを</u></p>	<p>第 3 章 木津川上流管内河川レンジャー懇談会</p> <p>(懇談会の役割)</p> <p>第 22 条 懇談会は、<u>河川レンジャー活動のよりよい運営のために、制度、運営計画、支援方策、河川レンジャーのあり方及び役割等について、指導・助言を行うことを</u>役割とする。</p>		<p>レンジャー会議による主体的な運営を推進していくための改正</p>

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
役割とする。			
<p>(懇談会の構成)</p> <p>第 23 条 懇談会は、<u>会員及びオブザーバー</u>をもって構成する。</p> <p><u>2 会員は次の各号のとおりとする。</u></p> <p>(1) 学識経験者及び見識者 若干名</p> <p>(2) レンジャー会議座長</p> <p>(3) 三重県 伊賀建設事務所長</p> <p>(4) 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所長</p> <p>(5) 伊賀市 建設部長</p> <p>(6) 名張市 都市整備部長</p> <p>(7) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所長</p> <p><u>3 オブザーバーは次の各号のとおりとする。</u></p> <p><u>(1) 河川レンジャー</u></p> <p><u>(2) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 管理課長</u></p> <p><u>(3) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 伊賀上野出張所長</u></p> <p><u>(4) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 名張川出張所長</u></p>	<p>(懇談会の構成)</p> <p>第 23 条 懇談会は、<u>次の各号の会員</u>をもって構成する。</p> <p>(1) 学識経験者及び見識者 若干名</p> <p>(2) レンジャー会議座長</p> <p>(3) 三重県 伊賀建設事務所長</p> <p>(4) 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所長</p> <p>(5) 伊賀市 建設部長</p> <p>(6) 名張市 都市整備部長</p> <p>(7) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所長</p>		<p>レンジャー会議による主体的な運営を推進していくための改正</p>
(懇談会の組織)	(懇談会の組織)		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>第 24 条 懇談会の会員の委嘱は、前条第 2 項各号の会員に対して、事務局が行うものとする。</p> <p>2 会員の任期は、委嘱された日から当該年度の 3 月 31 日までとする。ただし、再任は妨げない。</p> <p>3 補欠のため又は増員によって委嘱する会員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。</p> <p>4 懇談会に会務を総務する会長を置き、会員の互選によりこれを定める。</p> <p>5 懇談会に副会長を置き、会長の指名によりこれを定める。</p>	<p>第 24 条 懇談会の会員の委嘱は、前条第 2 項各号の会員に対して、事務局が行うものとする。</p> <p>2 会員の任期は、委嘱された日から当該年度の 3 月 31 日までとする。ただし、再任は妨げない。</p> <p>3 補欠のため又は増員によって委嘱する会員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。</p> <p>4 懇談会に会務を総務する会長を置き、会員の互選によりこれを定める。</p> <p>5 懇談会に副会長を置き、会長の指名によりこれを定める。</p>	<p>第 12 条 事務局は、各会員に対し、委嘱状を発行する。</p>	
<p>(懇談会の運営)</p> <p>第 25 条 懇談会は、必要に応じて開催する。</p> <p>2 懇談会は、会員総数の過半数の出席をもって成立し、出席会員の過半数をもって議決する。</p> <p>3 会長に事故があるときは、副会長がその職務を代行する。</p> <p>4 第 23 条第 2 項第 1 号を除く会員については、懇談会への代理出席を認めるものとする。</p> <p>5 <u>会長は、必要があると認めるときは、懇談会に係者の出席を求め、審議に参考となる説明又は意見を聴くことができるものとする。</u></p>	<p>(懇談会の運営)</p> <p>第 25 条 懇談会は、必要に応じて開催する。</p> <p>2 懇談会は、会員総数の過半数の出席をもって成立し、出席会員の過半数をもって議決する。</p> <p>3 会長に事故があるときは、副会長がその職務を代行する。</p> <p>4 第 23 条第 2 項第 1 号を除く会員については、懇談会への代理出席を認めるものとする。</p>		<p>レンジャー会議による主体的な運営を推進していくための改正</p>
<p>(懇談会の情報公開)</p>	<p>(懇談会の情報公開)</p>		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>第26条 懇談会は、原則として、公開で行う。</p> <p>2 事務所長は、懇談会を開催するに当たっては、事前に木津川上流河川事務所のホームページ等に掲載の案内を掲示するものとし、懇談会の開催後には、先のホームページに議事要旨を掲載する。</p>	<p>第26条 懇談会は、原則として、公開で行う。</p> <p>2 事務所長は、懇談会を開催するに当たっては、事前に木津川上流河川事務所のホームページ等に掲載の案内を掲示するものとし、懇談会の開催後には、先のホームページに議事要旨を掲載する。</p>		
<p>(懇談会の開催)</p> <p>第27条 懇談会の開催は、事務所長が招集する。</p> <p>2 事務局は、原則として、懇談会を開催する日の2週間前までに、各会員に対し、開催日時、開催場所及び議事内容を記載した懇談会開催の通知をしなければならない。</p> <p>3 事務局は、原則として、懇談会資料を懇談会の開催日までに、各会員に対し、送付しなければならない。</p>	<p>(懇談会の開催)</p> <p>第27条 懇談会の開催は、<u>会長からの提案を受けて、</u>事務所長が招集する。</p> <p>2 事務局は、原則として、懇談会を開催する日の2週間前までに、各会員に対し、開催日時、開催場所及び議事内容を記載した懇談会開催の通知をしなければならない。</p> <p>3 事務局は、原則として、懇談会資料を懇談会の開催日までに、各会員に対し、送付しなければならない。</p>		<p>レンジャー会議による主体的な運営を推進していくための改正</p>
<p>第4章 木津川上流管内河川レンジャー会議</p> <p>(レンジャー会議の役割)</p> <p>第28条 レンジャーマー会議は、<u>河川レンジャーを運営する機関として、地域の特性に応じた河川レンジャーのあり方の検討や、河川レンジャーの年間活動計画、運営計画並びに懇談会への報告事項について審議するほか、河川レンジャーに対して助言や支援等を行うことを役割とする。</u></p>	<p>第4章 木津川上流管内河川レンジャー会議</p> <p>(レンジャー会議の役割)</p> <p>第28条 レンジャーマー会議は、<u>河川レンジャー活動を主体的に運営する機関として、次の各号に掲げる事項を討議する。</u></p> <p>(1) <u>河川レンジャーの年間活動計画及び運営計画の決定</u></p> <p>(2) <u>河川レンジャーの活動報告及び運営報告</u></p>		<p>レンジャー会議による主体的な運営を推進していくための改正</p>

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
	<p><u>(3) 河川レンジャーのあり方及び役割</u></p> <p><u>(4) 支援方策及び地域連携方策</u></p> <p><u>(5) 河川レンジャーの知識、技能及び能力の向上に資する取り組み</u></p> <p><u>(6) 円滑な運営に資する仕組みや制度</u></p> <p><u>(7) 運営要領(案)等の各種基準の制定及び改正提案</u></p> <p><u>(8) 懇談会への報告事項</u></p>	<p><u>第13条 懇談会への報告は、各会員に対して事務局より書面で行う。</u></p>	<p>(細則) 懇談会への報告方法の追加</p>
<p>(レンジャー会議の構成)</p> <p>第29条 レンジャー会議は、次の各号の委員をもって構成する。</p> <p>(1) 河川レンジャー 全員</p> <p>(2) 三重県 伊賀建設事務所 事業推進室 流域課長</p> <p>(3) 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所 管理課長</p> <p>(4) 伊賀市 建設部 公共事業対策室長</p> <p>(5) 名張市 都市整備部 都市整備政策室長</p> <p>(6) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 管理課長</p> <p>(7) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 伊賀上野出張所長</p>	<p>(レンジャー会議の構成)</p> <p>第29条 レンジャー会議は、次の各号の委員をもって構成する。</p> <p>(1) 河川レンジャー 全員</p> <p>(2) 三重県 伊賀建設事務所 事業推進室 流域課長</p> <p>(3) 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所 管理課長</p> <p>(4) 伊賀市 建設部 公共事業対策室長</p> <p>(5) 名張市 都市整備部 都市整備政策室長</p> <p>(6) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 管理課長</p> <p>(7) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 伊賀上野出張所長</p>		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>(8) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 名張川出張所長</p> <p>(9) その他必要に応じて 若干名</p>	<p>(8) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 名張川出張所長</p> <p>(9) その他必要に応じて 若干名</p>		
<p>(レンジャー会議の組織)</p> <p>第 30 条 レンジャー会議の委員の委嘱は、前条第 1 項各号の委員に対して、事務局が行うものとする。</p> <p>2 委員の任期は、委嘱された日から当該年度の 3 月 31 日までとする。ただし、再任は妨げない。</p> <p>3 補欠のため又は増員によって委嘱する委員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。</p> <p>4 レンジャー会議に会務を総務する議長を置き、委員の互選によりこれを定める。</p> <p>5 レンジャー会議の議事進行のため、河川レンジャーの中から座長を選任できるものとし、委員の互選によりこれを定める。</p>	<p>(レンジャー会議の組織)</p> <p>第 30 条 レンジャー会議の委員の委嘱は、前条第 1 項各号の委員に対して、事務局が行うものとする。</p> <p>2 委員の任期は、委嘱された日から当該年度の 3 月 31 日までとする。ただし、再任は妨げない。</p> <p>3 補欠のため又は増員によって委嘱する委員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。</p> <p>4 レンジャー会議に会務を総務する議長を置き、委員の互選によりこれを定める。</p> <p>5 レンジャー会議の議事進行のため、河川レンジャーの中から座長を選任できるものとし、委員の互選によりこれを定める。</p>	<p>第 <u>14</u> 条 事務局は、各委員に対し、委嘱状を発行する。</p>	<p>(細則) 条番号の繰り上げ</p>
<p>(レンジャー会議の運営)</p> <p>第 31 条 レンジャー会議は、必要に応じて開催する。</p> <p>2 レンジャー会議は、委員総数の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。</p> <p>3 議長に事故があるときは、議長があらかじめ指名する者がその職務を代行する。</p> <p>4 第 29 条第 1 項第 1 号及び第 9 号を除く委員につい</p>	<p>(レンジャー会議の運営)</p> <p>第 31 条 レンジャー会議は、必要に応じて開催する。</p> <p>2 レンジャー会議は、委員総数の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。</p> <p>3 議長に事故があるときは、議長があらかじめ指名する者がその職務を代行する。</p> <p>4 第 29 条第 1 項第 1 号及び第 9 号を除く委員につい</p>		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>ては、レンジャー会議への代理出席を認めるものとする。</p> <p>5 座長は、懇談会に出席するものとする。ただし、出席が困難なときは、座長があらかじめ指名する河川レンジャーが代理出席するものとする。</p> <p>6 議長並びに座長は、推薦委員会及び第 37 条第 5 項に規定する推薦委員会が設置する意見を聴取する場に出席するものとする。ただし、出席が困難なときは、議長並びに座長があらかじめ指名する委員が代理出席するものとする。</p>	<p>ては、レンジャー会議への代理出席を認めるものとする。</p> <p>5 座長は、懇談会に出席するものとする。ただし、出席が困難なときは、座長があらかじめ指名する河川レンジャーが代理出席するものとする。</p> <p>6 議長並びに座長は、推薦委員会及び第 37 条第 5 項に規定する推薦委員会が設置する意見を聴取する場に出席するものとする。ただし、出席が困難なときは、議長並びに座長があらかじめ指名する委員が代理出席するものとする。</p> <p><u>7 座長は、必要があると認めるときは、レンジャー会議に関係者の出席を求め、討議に参考となる説明又は意見を聴くことができるものとする。</u></p>		<p>レンジャー会議による主体的な運営を推進していくための改正</p>
<p>(レンジャー会議の情報公開)</p> <p>第 32 条 レンジャー会議は、原則として、公開で行う。</p> <p>2 事務所長は、レンジャー会議を開催するに当たっては、事前に木津川上流河川事務所のホームページ等に開催の案内を掲示するものとし、レンジャー会議の開催後には、先のホームページに議事要旨を掲載する。</p>	<p>(レンジャー会議の情報公開)</p> <p>第 32 条 レンジャー会議は、原則として、公開で行う。</p> <p>2 事務所長は、レンジャー会議を開催するに当たっては、事前に木津川上流河川事務所のホームページ等に開催の案内を掲示するものとし、レンジャー会議の開催後には、先のホームページに議事要旨を掲載する。</p>		
<p>(レンジャー会議の開催)</p> <p>第 33 条 レンジャー会議の開催は、議長が招集する。</p> <p>2 事務局は、原則として、レンジャー会議を開催す</p>	<p>(レンジャー会議の開催)</p> <p>第 33 条 レンジャー会議の開催は、議長が招集する。</p> <p>2 事務局は、原則として、レンジャー会議を開催す</p>		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>る日の2週間前までに、各委員に対し、開催日時、開催場所及び議事内容を記載したレンジャー会議開催の通知をしなければならない。</p> <p>3 事務局は、原則として、レンジャー会議資料をレンジャー会議の開催日までに、各委員に対し、送付しなければならない。</p>	<p>る日の2週間前までに、各委員に対し、開催日時、開催場所及び議事内容を記載したレンジャー会議開催の通知をしなければならない。</p> <p>3 事務局は、原則として、レンジャー会議資料をレンジャー会議の開催日までに、各委員に対し、送付しなければならない。</p>		
<p>第5章 木津川上流管内河川レンジャー推薦委員会 (推薦委員会の役割)</p> <p>第34条 推薦委員会は、第12条に規定する河川レンジャー予定者の選考及び推薦、第14条第1項に規定する河川レンジャーの解任に関する提案並びに第14条第3項に規定する河川レンジャーの辞任に関する報告を行うことを役割とする。</p> <p>2 河川レンジャー予定者の選考に当たっては、別に定める「木津川上流管内河川レンジャー審査要領(案)」(以下、「審査要領(案)」という。)に基づき、公平中立な立場で審査を行う。</p>	<p>第5章 木津川上流管内河川レンジャー推薦委員会 (推薦委員会の役割)</p> <p>第34条 推薦委員会は、第12条に規定する河川レンジャー予定者の選考及び推薦、第14条第1項に規定する河川レンジャーの解任に関する提案並びに第14条第3項に規定する河川レンジャーの辞任に関する報告を行うことを役割とする。</p> <p>2 河川レンジャー予定者の選考に当たっては、別に定める「木津川上流管内河川レンジャー審査要領(案)」(以下、「審査要領(案)」という。)に基づき、公平中立な立場で審査を行う。</p>		
<p>(推薦委員会の構成)</p> <p>第35条 推薦委員会は、委員及びオブザーバーをもって構成する。</p> <p>2 委員は次の各号のとおりとする。</p> <p>(1) 学識経験者及び見識者 若干名</p> <p>(2) 三重県 伊賀建設事務所 副所長</p>	<p>(推薦委員会の構成)</p> <p>第35条 推薦委員会は、委員及びオブザーバーをもって構成する。</p> <p>2 委員は次の各号のとおりとする。</p> <p>(1) 学識経験者及び見識者 若干名</p> <p>(2) 三重県 伊賀建設事務所 副所長</p>		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>(3) 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所 副所長</p> <p>3 オブザーバーは次の各号のとおりとする。</p> <p>(1) 伊賀市 建設部 公共事業対策室長</p> <p>(2) 名張市 都市整備部 都市整備政策室長</p> <p>(3) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所長</p> <p>(4) レンジャー会議議長</p>	<p>(3) 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所 副所長</p> <p>3 オブザーバーは次の各号のとおりとする。</p> <p>(1) 伊賀市 建設部 公共事業対策室長</p> <p>(2) 名張市 都市整備部 都市整備政策室長</p> <p>(3) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所長</p> <p>(4) レンジャー会議議長</p>		
<p>(推薦委員会の組織)</p> <p>第 36 条 推薦委員会の委員の委嘱は、前条第 2 項各号の委員に対して、事務局が行うものとする。</p> <p>2 委員の任期は、委嘱された日から当該年度の 3 月 31 日までとする。ただし、再任は妨げない。</p> <p>3 補欠のため又は増員によって委嘱する委員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。</p> <p>4 推薦委員会に会務を総務する委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。</p> <p>5 推薦委員会に副委員長を置き、委員長の指名によりこれを定める。</p>	<p>(推薦委員会の組織)</p> <p>第 36 条 推薦委員会の委員の委嘱は、前条第 2 項各号の委員に対して、事務局が行うものとする。</p> <p>2 委員の任期は、委嘱された日から当該年度の 3 月 31 日までとする。ただし、再任は妨げない。</p> <p>3 補欠のため又は増員によって委嘱する委員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。</p> <p>4 推薦委員会に会務を総務する委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。</p> <p>5 推薦委員会に副委員長を置き、委員長の指名によりこれを定める。</p>	<p>第 <u>15</u> 条 事務局は、各委員に対し、委嘱状を発行する。</p>	<p>(細則)条番号の繰り上げ</p>
<p>(推薦委員会の運営)</p> <p>第 37 条 推薦委員会は、必要に応じて開催する。</p> <p>2 推薦委員会は、委員総数の過半数の出席をもって</p>	<p>(推薦委員会の運営)</p> <p>第 37 条 推薦委員会は、必要に応じて開催する。</p> <p>2 推薦委員会は、委員総数の過半数の出席をもって</p>		

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>成立し、出席委員の過半数をもって議決する。</p> <p>3 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代行する。</p> <p>4 第35条第2項第1号を除く委員については、推薦委員会への代理出席を認めるものとする。</p> <p>5 推薦委員会は、審査のために参考となる意見を聴取する場を設置することができるものとする。</p>	<p>成立し、出席委員の過半数をもって議決する。</p> <p>3 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代行する。</p> <p>4 第35条第2項第1号を除く委員については、推薦委員会への代理出席を認めるものとする。</p> <p>5 推薦委員会は、審査のために参考となる意見を聴取する場を設置することができるものとする。</p>		
<p>(推薦委員会の情報公開及び守秘義務)</p> <p>第38条 推薦委員会は、非公開で行う。ただし、審査要領(案)に基づき、河川レンジャー応募者並びに再任希望者のプライバシーを害する恐れのある情報を除き、審査結果の要旨を木津川上流河川事務所ホームページ等で公開する。</p> <p>2 推薦委員会は、河川レンジャー応募者並びに再任希望者に対し、審査結果を文書で通知する。</p> <p>3 委員、オブザーバー及び事務局は、推薦委員会に関する情報について、守秘義務を負うものとする。</p> <p>4 前条第5項に規定する意見を聴取する場の公開は、推薦委員会において決定する。</p>	<p>(推薦委員会の情報公開及び守秘義務)</p> <p>第38条 推薦委員会は、非公開で行う。ただし、審査要領(案)に基づき、河川レンジャー応募者並びに再任希望者のプライバシーを害する恐れのある情報を除き、審査結果の要旨を木津川上流河川事務所ホームページ等で公開する。</p> <p>2 推薦委員会は、河川レンジャー応募者並びに再任希望者に対し、審査結果を文書で通知する。</p> <p>3 委員、オブザーバー及び事務局は、推薦委員会に関する情報について、守秘義務を負うものとする。</p> <p>4 前条第5項に規定する意見を聴取する場の公開は、推薦委員会において決定する。</p>		
<p>(推薦委員会にかかわる情報開示)</p> <p>第39条 推薦委員会の河川レンジャー予定者の選考に関する情報の開示を請求されたときは、「国土交</p>	<p>(推薦委員会にかかわる情報開示)</p> <p>第39条 推薦委員会の河川レンジャー予定者の選考に関する情報の開示を請求されたときは、「国土交</p>		

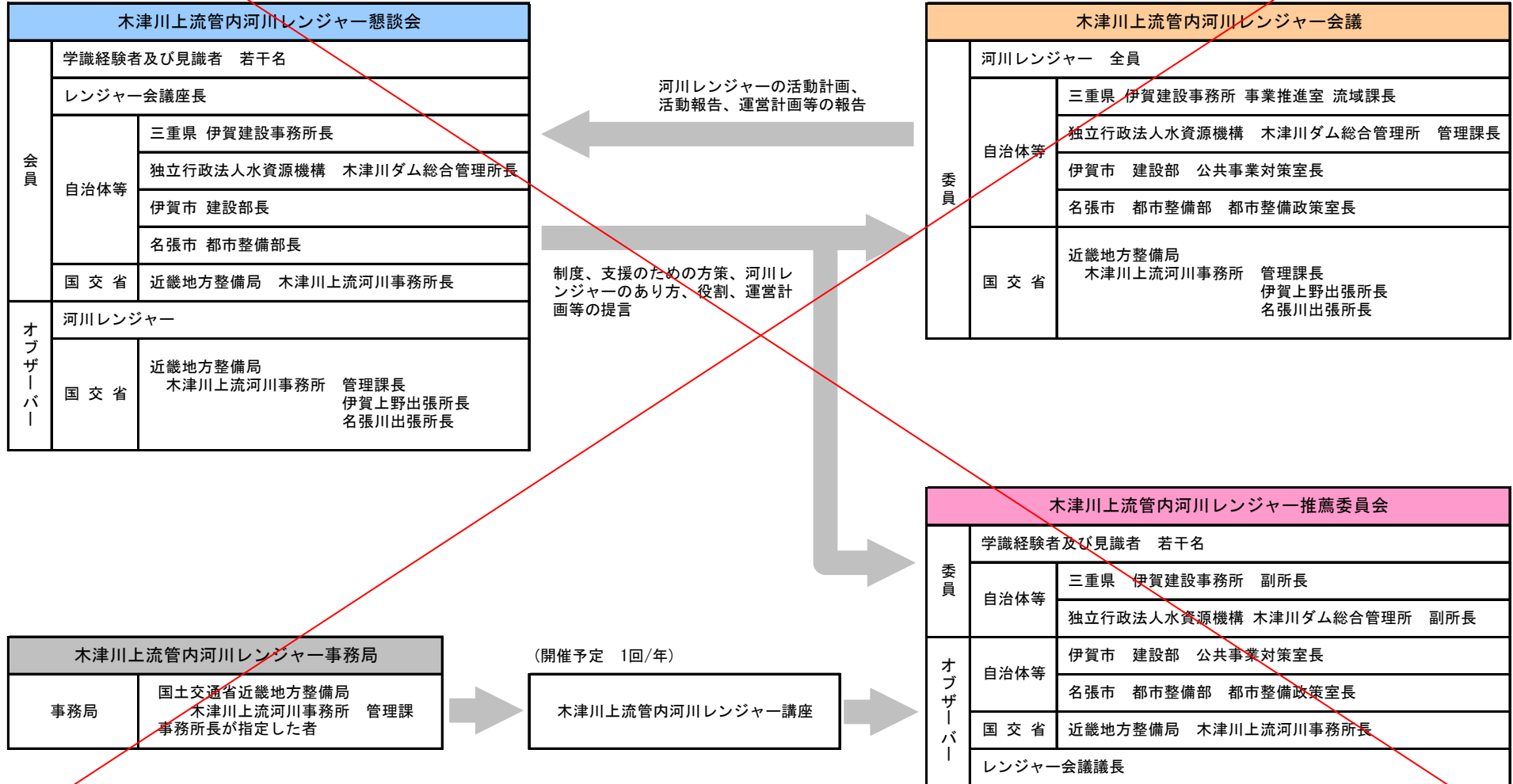
運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>通省所管分野における個人情報保護に関するガイドライン」に基づき、近畿地方整備局木津川上流河川事務所より開示する。</p>	<p>通省所管分野における個人情報保護に関するガイドライン」に基づき、近畿地方整備局木津川上流河川事務所より開示する</p>		
<p>(推薦委員会の開催)</p> <p>第40条 推薦委員会の開催は、委員長が招集する。</p> <p>2 事務局は、原則として、推薦委員会を開催する日の2週間前までに、各委員に対し、開催日時及び開催場所を通知しなければならない。</p>	<p>(推薦委員会の開催)</p> <p>第40条 推薦委員会の開催は、委員長が招集する。</p> <p>2 事務局は、原則として、推薦委員会を開催する日の2週間前までに、各委員に対し、開催日時及び開催場所を通知しなければならない。</p>		
<p>第6章 木津川上流管内河川レンジャー講座</p> <p>(講座の構成)</p> <p>第41条 講座は、<u>発見講座及び河川レンジャー養成講座(以下、「養成講座」という。)</u>で構成する。</p> <p>2 <u>発見講座は、木津川上流と河川レンジャーに関する基礎的知識及び共通認識を得るための講座とする。</u></p> <p>3 <u>養成講座は、木津川上流に関する高度な知識及び河川レンジャーの活動技術を得るための講座とする。</u></p>			<p>河川レンジャーの応募要件の緩和に伴う改正</p>
<p>(講座の受講要件)</p> <p>第42条 <u>発見講座の受講者は、18歳以上の者であって、講座開催の公募により受講を受け付けた者又は地元行政機関、自治会及び河川管理者からの紹介を受けた者とする。</u></p>			

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>2 <u>養成講座の受講者は、第 13 条により河川レンジャーとして任命された者とする。ただし、再任者は除く。</u></p>			
<p>(講座の運営)</p> <p>第 43 条 <u>講座は、原則として、年 1 回の開催とする。</u></p> <p><u>ただし、受講希望者数等により回数を増減できるものとする。</u></p> <p>2 <u>講座の講師は、講義内容及び実習内容に応じて事務局が選任するものとする。</u></p>			
<p>(講座の開催)</p> <p>第 44 条 <u>講座は、事務局が開催するものとする。</u></p> <p>2 <u>事務局は、講座の開催に当たっては、開催日時、開催場所及び講座内容の広報を行わなければならない。</u></p>			
<p>第 7 章 雑則</p> <p>(細則)</p> <p>第 45 条 事務所長は、本要領(案)に基づき、次の各号に掲げる細則等を定めることができるものとする。</p> <p>(1) 木津川上流管内河川レンジャー運営要領(案)細則</p> <p>(2) 木津川上流管内河川レンジャー審査要領(案)</p>	<p>第 6 章 雑則</p> <p>(細則)</p> <p>第 41 条 事務所長は、本要領(案)に基づき、次の各号に掲げる細則等を定めることができるものとする。</p> <p>(1) 木津川上流管内河川レンジャー運営要領(案)細則</p> <p>(2) 木津川上流管内河川レンジャー審査要領(案)</p>		<p>章番号の繰り上げ</p> <p>条番号の繰り上げ</p>

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
<p>(運営要領(案)の改正)</p> <p>第 46 条 本運営要領(案)を改正するときは、懇談会からの提案を受けて事務所長が行う。</p>	<p>(運営要領(案)の改正)</p> <p>第 42 条 本運営要領(案)を改正するときは、<u>レンジャ一会議</u>からの提案を受けて事務所長が行う。</p>	<p>(細則(案)の改正)</p> <p>第 16 条 この細則(案)を改正するときは、事務局が行う。</p> <p>(用語の意義)</p> <p>第 17 条 この運営要領(案)において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1)公共施設 国、県、市の管理する施設をいう。</p> <p>(2)川の指導者(初・中・上級) 「特定非営利活動法人川に学ぶ体験活動協議会で認定された者」等をいう。</p> <p>(3)川づくり 例えば「本来の河川環境を活かす川づくり」等をいう。</p> <p>(4)まちづくり 例えば「地域で育てて地域を育てる活動」等をいう。</p>	<p>レンジャ一会議による主体的な運営を推進していくための改正</p> <p>条番号の繰り上げ</p> <p>(細則)条番号の繰り上げ</p> <p>(細則)条番号の繰り上げ</p>
<p>附則</p> <p>1. 本運営要領(案)は、平成 20 年 3 月 4 日から施行する。</p>	<p>附則</p> <p>1. 本運営要領(案)は、平成 20 年 3 月 4 日から施行する。</p>	<p>附則</p> <p>1. この細則(案)は、平成 21 年 7 月 17 日から施行する。</p>	

運営要領(案) 旧版	運営要領(案) <u>改正内容</u>	細則(案) <u>改正内容</u>	運営要領(案)及び細則(案) <u>改正理由</u>
改正 平成 20 年 9 月 5 日 平成 21 年 7 月 8 日 平成 23 年 2 月 28 日 平成 23 年 8 月 22 日 平成 24 年 6 月 11 日	改正 平成 20 年 9 月 5 日 平成 21 年 7 月 8 日 平成 23 年 2 月 28 日 平成 23 年 8 月 22 日 平成 24 年 6 月 11 日 <u>平成 25 年 7 月 31 日</u>	改正 平成 23 年 2 月 28 日 平成 23 年 8 月 22 日 <u>平成 25 年 7 月 31 日</u>	

木津川上流管内河川レンジャー機構図



平成25年度 河川レンジャー活動報告

[次第に戻る](#)

平成25年度 木津川上流管内河川レンジャー活動報告 総括表

上段:計画 下段:実施

活動No	活動名	担当河川レンジャー	実施日時	募集人数 参加人数	備考
H25-①	消防団幹部技術講習	西田	5月以降調整 (3時間程度)	50名	
	伊賀市上野東分団及び地域住民水防技術講習	変更なし	平成25年6月23日(日) 11:30~17:30 (6時間)	75名	
H25-②	こども水辺学習会①(春)	西	平成25年5月19日(日) もしくは 平成25年6月9日(日) (3時間程度)	30名	・自治体等が開催する行事との連携(やなせ祭り)
	第1回やなせ子どもの水辺調査隊	変更なし	平成25年6月8日(土) 8:30~13:30 (5時間)	12名	
H25-③	柘植川源流探検	池田	平成25年5月25日(土) もしくは 平成25年5月26日(日) 9:00頃~ (5時間程度)	20名	
	忍者岳登山(木津川源流探検)	変更なし	平成25年5月26日(日) 9:00~15:30 (6.5時間)	11名	
H25-④	平安時代の文化と蛍	吉岡	平成25年6月5日~10日頃 (2時間)	30名	
	平安時代の蛍と文化 ①	変更なし	平成25年6月9日(日) 18:30~21:00 (2.5時間)	12名	
	(追加) 平安時代の蛍と文化 ②	変更なし	平成25年6月15日(土) 19:00~21:00 【雨天のため中止】	—	
H25-⑤	名張川ホテル再生に向けて (ほたる鑑賞会)	西・吉岡 【合同】	平成25年6月15日(土) 予定 (3時間)	30名	・やなせ宿と共催 ・名張地区まちづくり推進協議会、まちなか交流部会との連携
	名張川ホテル再生に向けてのホテル観賞会	西	平成25年6月15日(土) 18:00~21:00 (3時間)	18名	
H25-⑥	丈六五十路会	吉岡	平成25年6月~8月頃 (1時間)	30名	・個人活動に変更
	丈六五十路会 (個人活動)	変更なし	平成25年7月7日(日) 8:00~9:00 (1時間)	—	

平成25年度 木津川上流管内河川レンジャー活動報告 総括表

上段:計画 下段:実施

活動No	活動名	担当河川レンジャー	実施日時	募集人数 参加人数	備考
H25-⑦	ダム見学会	西	平成25年7月前半 (3時間程度)	40名	
	高山ダム見学会 ※H25-⑭「第3回やなせ子どもの水辺調査隊」と合同企画	—	—	—	
H25-⑧	赤目小学校郷土学習	吉岡	平成25年7月中旬 (1時間)	50名	・学校教育プログラムへの組み込み
	小学校郷土学習	変更なし	平成25年7月11日(木) 13:30~15:30 (2時間)	30名	
H25-⑨	こども水辺学習会②(夏)	西	平成25年7月20日(日) (3時間程度)	30名	・8/2~8/31まで、やなせ宿内の蔵ギャラリーにて活動の写真展を開催。 ・自治体等が開催する行事との連携(やなせあゆ祭り)
	第2回やなせ子どもの水辺調査隊	変更なし	平成25年8月25日(日) 10:00~16:00 【雨天のため中止】	—	
H25-⑩	源流シャワークライミング体験	西	平成25年7月28日(日) (6時間程度)	40名	
	源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会	変更なし	平成25年7月28日(日) 8:00~17:00 (9時間)	95名	
H25-⑪	川下り・カヌー体験	西	平成25年8月10日(土) 10:00~15:00 (5時間)	60名	・下流の木津川レンジャーとの合同活動
	変更なし	変更なし	平成25年8月10日(土) 6:00~17:00 (11時間)	126名	
H25-⑫	名張川源流探検	池田	平成25年8月中旬 9:00頃~15:00 (6時間程度)	20名	
	変更なし	変更なし	平成25年8月18日(日) 8:00~15:30 (7.5時間)	14名	

平成25年度 木津川上流管内河川レンジャー活動報告 総括表

上段:計画 下段:実施

活動No	活動名	担当河川レンジャー	実施日時	募集人数 参加人数	備考
H25-⑬	遊んで学ぶ 水のはたらき	溝延	平成25年8月18日(日) 9:00～12:00 (3時間)	15名	
	変更なし	変更なし	変更なし	17名	
H25-⑭	こども水辺学習会③(秋)	西	平成25年9月29日(日) (3時間程度)	30名	
	第3回やなせ子どもの水辺調査隊 ～比奈知ダム施設見学と防災学習～ ※H25-⑦「高山ダム見学会」と合同企画	変更なし	平成25年11月2日(土) 8:30～12:30 (4時間)	20名	
H25-⑮	市民防災技術講習	西田	平成25年10月5日(土) もしくは 平成25年10月12日(土) (3時間程度)	50名	・自治体等が開催する行事との連携(伊賀市市民ふくし大学講座)
	水防技術講習会	変更なし	平成25年9月28日(土) 9:00～17:00 (8時間)	25名	
H25-⑯	服部川源流探検	池田	平成25年10月下旬 9:00～13:00 (4時間程度)	20名	
	クルミサーチングと桂の木ウォッチングー木津川上流探検ー	変更なし	平成25年10月20日(日) 9:30～15:30 【台風18号の影響により中止】	—	
H25-⑰	小学校の防災学習 (水質検査・防災学習)	西田	平成25年10月～11月 (3時間程度)	30名	・学校教育プログラムへの組み込み
	新居小学校防災学習会～身近な防災施設と川の水質について学習しよう～	変更なし	平成25年11月21日(木) 8:00～13:00 (5時間)	38名	
H25-⑱	名張川自然観察ウォーキング	溝延	平成25年11月4日(月) 9:00～12:00 (3時間)	20名	
	変更なし	変更なし	平成25年11月17日(日) 9:00～12:00 【中止】	—	

平成25年度 木津川上流管内河川レンジャー活動報告 総括表

上段:計画 下段:実施

活動No	活動名	担当河川レンジャー	実施日時	募集人数 参加人数	備考
H25-⑱	こども水辺学習会④(冬)	西	平成26年1月26日(日) もしくは 平成26年2月2日(日) (3時間程度)	30名	
	第4回やなせ子どもの水辺調査隊 ～冬の野鳥と自然観察会～	変更なし	平成26年1月26日(日) 9:00～13:00 (4時間)	23名	
H25-⑳	久米川・木津川クリーンウォーキング	西田	平成26年3月1日(土) 9:00～12:00 (3時間)	60名	
H25-外	セイトカアワダチソウ調査 (個人活動)	溝延	平成25年10月末	-	
	変更なし	変更なし	平成25年10月2日・4日	-	
	久米川・往古川水質調査 (個人活動)	西田	平成25年3月～ 毎月1回 9:00～12:00 (3時間)	-	
	変更なし	変更なし	平成25年3月～平成26年2月 毎月1回 9:00～12:00 (3時間)	-	
	ササユリ小公園化 (個人活動)	吉岡	平成25年6月・10月～11月 (10日間程度)	-	
	目指そう!自然回帰 (水質環境向上と 丈六ポタル) (個人活動)	変更なし	平成25年4月20日(土) 13:00～17:00 (4時間)	-	
姫ポタル観察 (個人活動)	吉岡	平成25年4月～ 平成26年3月	-	・環境整備については 2013年4月より現在も実施 中	
変更なし	変更なし	平成25年7月16日(火) 20:30～23:30 (3時間)	-		
	木津川展 (個人活動)	西	平成26年2月21日(金)～ 3月2日(日) (7日間)	-	・淀川管内河川レン ジャー(木津川)活動への 協力参加

[次ページに戻る](#)

活動No	H25-①	実施河川レンジャー	西田河川レンジャー
活動名	伊賀市上野東分団及び地域住民水防技術講習		
実施日	平成25年6月23日(日) 11:30~17:30		
実施場所	伊賀市立 中瀬小学校(校庭)		
活動目的	近年多発してきているゲリラ豪雨による河川や水路から住宅地への浸水や堤防、造成宅地法面での亀裂発生などの緊急時に応急対応することによって水災害を最小限に食い止める技術を習得されることを目的として、地元消防団員や地域住民リーダーに受講いただき広く地域に指導普及してもらうことを目的とする。		
参加者	75名		
活動内容	<p>①土のう積工法 11:30~13:50</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土のうの作り方説明・土のう積み工法 ・改良土のう積み工法の実習・月の輪工法の実習 <hr/> <p>②技術講習 13:50~17:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水防に良く使うロープワークの3種類を訓練の中で実技指導 ・家庭で出来る水のう工法の説明と実技 <hr/> <p>③作業指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業方法及び指導方法についての注意点を学習 ・家庭でも簡単にできる水のうによる浸水防止策 		
講師	一般社団法人 近畿建設協会 松永 正光 一般社団法人 近畿建設協会 福井 保		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画タイムスケジュール通りに講習が進まず、遅れ気味となり最後のシート張り工法はカットすることになった。 ・次回から講習項目を少なくして単位工法時間を長くするように変更を検討したい。 ・水防講習は資機材が長尺、重量物となり、また多種類必要となり準備、調達の事前準備に苦慮する。 ・伊賀市では一般住民向けのこの種の講習はなく、講師人材や資機材の面で実施されていないのが現状であり、講習受講希望者は多くいると聞いていた。住民や団員はこの種の体験をする機会がないので、興味を示し熱心に習得に努力している姿勢が見られた。 ・募集人数を制限した関係から班別の人数が丁度理想人数で受講者が手持ちぶさたになることなく、愚痴や苦情もなく学習意欲や作業への取り組みの熱意を十分感じ取れた。 ・小雨降る中、受講者から不平も出ず、技術習得に相互に教え合いながら一生懸命に取り組んでいた。 		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

- ・一部訓練時間延長のため最終講習のシート張り工法を割愛することになった。
- ・全員から説明がわかりやすく、内容がよく理解でき、スムーズな進行であったとの評価。
- ・全員が活動に参加して勉強になったとの回答をしています。
- ・当初予定の講習内容の80%の達成率になったが、水防の基本的な部分は十分に指導及び学習ができ、新しい技法による土のう作りやその方法についてゆっくり学べた事により、受講者が満足していた事と、幹部団員からは感謝の言葉と次の機会を要望された事により、「地元消防団員や地域住民リーダーに水防技術を習得してもらい、広く地域に指導普及してもらおう」目的は達成されたと考える。今後も『水防技術講習会』を計画・実施していきたい。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

- ・完全な服装で参加され、作業中の講習運営は安全で事故無く進行出来た。
- ・機材や備品の配置は的確にされていて、作業する上で大変スムーズに進行出来た。
- ・前回、タイムスケジュール通りいかなかった為、今回からは参加スタッフに指示を細かく割り振り個々に指示を出してもらう様、事前に調整した結果、団幹部は班別に訓練現場に張り付き講師の補助や進行管理の調整に協力して頂き、前回よりスムーズに進行出来た。
- ・前回の講習を契機として要員間の連絡、役割を事前に指示して進行状況を把握してもらうよう、講習日の1週間前に代表者との内容打合せ会議を開催して、各組織の役割分担と準備物の確認及び講師との講習内容、タイムスケジュールについて確認を行った結果、予定通りいかなかった点もあったが、前回よりスムーズに進行出来た。次回からは参加スタッフに終了ベルを鳴らして指示を出してもらうようにしたい。

参加者
意見

- ・講師による専門知識を教わり、過去からの伝統水防訓練とは違い新しい技術を習得出来大変良かった。
- ・説明が長く作業の時間が少なくなった。作業と説明の同時進行が良いのではないか。
- ・閉会式に小雨が降ってきたためアンケート記入が困難となりゆっくりと記入することが出来なかった。
- ・幹部団員からは感謝の言葉と次の機会を要望された。

活動状況

土のう基本講座状況



土のう作り状況



活動状況

土のう作り状況



土のう作り状況



積み土のう状況



積み土のう状況



積み土のう状況



水のう制作状況



月の輪工法状況



ロープワーク状況



◇出水期に備えて◇

水防技術講習

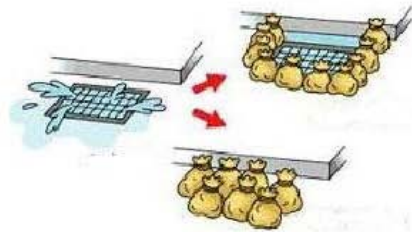
ゲリラ豪雨による下水路や排水口から家屋への浸水や宅地の法面亀裂など、一般住民に出来る簡単な応急対策の土のう積み・簡易水防工法・水防ロープワークの講習会

- ・ 防災の基礎講座
- ・ 土のうの作り方講習
- ・ 改良積み土のう工法
- ・ 月の輪積み工法
- ・ シート張り工法
- ・ 水防ロープワーク



講師

- ◇ 近畿建設協会
- ◇ 木津川上流管内河川レンジャー



一般男女

- ・ 月 日 平成25年6月23日(日)
- ・ 時 間 正午12:00～15:00
- ・ 場 所 市立中瀬小学校 校庭
- ・ 申 込 伊賀市消防団上野東分団長
携帯 090-2266-4185 (山根)

雨天決行

主催 国土交通省 木津川上流管内河川レンジャー
後援 (社団法人) 近畿建設協会

HP : www.ict.ne.jp/~kk60

活動No	H25-②	実施河川レンジャー	西河川レンジャー
活動名	第1回やなせ子どもの水辺調査隊 ※やなせ宿合同企画として実施 (やなせ祭りでの河川レンジャーに関する展示を含む)		
実施日	平成25年6月8日(土) 8:30~13:30		
実施場所	名張市旧細川邸やなせ宿、及び周辺		
活動目的	年間を通じて川と触れ合い、親しみ、川の事を考える機会を提供する場として、2013年度「やなせ子どもの水辺調査隊」を企画した。 6/8・9で行われるやなせ祭りに合わせて、その第1回目の活動を行う。		
参加者	12名 (小学生・幼児7名、保護者5名)		
活動内容	①活動展示 (※やなせ祭りでの河川レンジャーの活動展示) H25.6.8~H25.6.9 昨年の活動報告のチラシ、食文化学習で使用した資料の展示、及び2月に作成した木津川の川の様子を説明した写真と資料展示した。 <hr/> ②第1回やなせ子どもの水辺調査隊の活動 8:30~13:30 <ul style="list-style-type: none"> ・やなせ宿にまつわる歴史、川の様子などの説明を実施 ・パックテストでの水質調査の実施 (①御杖村河川の水、②名張川の水、③ジュースの混ざった水道水) ・アクリル板での観察ケース作りの実施 ・名張川河川敷での河川の様子を観察 		
講師	なし		
感想考察	◆パックテストによる水質調査 水質検査は、①名張川上流の御杖村で採取した水、②やなせ宿前の名張川で採取した水、③ジュースを飲んだ後のカップに入れた水道水の3種類を実施。 初めてのパックテストで不慣れな所もあり測定結果にはバラツキがあったが、名張川の水の様子、不純物が混ざった時の水質の変化は見られたと思う。 ①御杖村採取の上流の水 pH=7.5、COD=2 (測定サンプル水温=26°C) ②名張川採取の水 pH=7.5、COD=4 (測定サンプル水温=26°C) ③ジュースが混ざった水道水 pH=(未測定)、COD=6 (測定サンプル水温=26°C)		

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

本年度募集したやなせ子どもの水辺調査隊で、初めての参加者も多く、戸惑いや慣れない所もあったと思われる。自己紹介の中では「サワガニ」や「ウーパールーパー」を飼っている子どもや、水生生物に興味のある子どももいて、1回目の活動には少し物足りなかったかもしれないが、全般的に説明も解かり易く楽しかったと言う意見があった。

今回、やなせ祭りが名張市市制60周年イベントとして開催されたこともあり、少し周囲の音が大きかったが、進行に問題はなく、説明についてもわかりやすく内容をよく理解できたとの意見を頂く事ができた。

名張川の観察時には川の再発見や次回に期待との意見も頂いた為、第1回目の川とのふれあいのプロローグとしては、目的は達したかと思われる。

また、活動として目立った事は出来なかったが、やなせ宿の説明をしている間に立ち止まって、話を聞いてくれていた年配の方もいたり、活動中も多くの方が興味を持って立ち止まってくれていた事から、河川レンジャーのアピールにもなったかと思われる。

今後「やなせ子どもの水辺調査隊」の活動として、私の方で計画している活動に出来る限り主力メンバーとして参加してもらい、川を楽しむ事から始めて、川と親しみ、川と友達になって、川の事を考えられる子ども達に育っていったらいいと考えており、その礎になる活動を展開していきたい。

◆今後の活動について

6月15日（土）、H25-⑤名張川ホテル再生に向けたホテル観賞会
 7月13日（土）、H25-⑦高山ダム見学会
 7月28日（日）、H25-⑩源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習
 8月10日（土）、H25-⑪川下り・カヌー体験
 8月25日（日）、H25-⑨第2回やなせ子どもの水辺調査隊

※秋以降は別途相談、他の河川レンジャーの活動についても、支障のない範囲で参加させ川に対する見分を増やしてもらいたいと考えます。

1. 参加した子ども達の声
名張川にいろいろな生物がいたのでびっくりした。
観察ケースを作るのが楽しかった。
2. 参加した保護者の声
オイカワやカワムツ、ヨシノボリの子どもがたくさん泳いでおり、「この時期の魚の生活が見られ、普段気にも留めなかった川にこんなに魚がいることを初めて知った。」との意見があった。

活動状況

やなせ宿及び名張川の歴史の説明



水生生物調査



活動状況

パックテストでの水質調査



アクリル板での観察ケース作り



アクリル板での観察ケース作り



名張川河川敷での川の観察



パックテストでの水質調査



アクリル板での観察ケース作り



名張川河川敷での川の観察



河川レンジャーの活動展示



▼やなせ子どもの水辺調査隊 隊員募集 チラシ

木津川上流管内河川レンジャー やなせ子どもの水辺調査隊 隊員募集

木津川上流管内河川レンジャーでは、2013年度、やなせ宿を拠点に年間を通じて、川の事を知り、川の事を調べ、川に遊び、川の事を考える子ども達(小学生以上)を親子で募集します。

身近な所にある川、でもなかなか近づく機会のない川、これを機会に川を知り、川と友達になる活動に参加してみませんか

春 … 春の野草観察と水質調査
夏 … 川遊び体験と水生生物調査
秋 … 秋の野草観察と水質調査
冬 … 野鳥観察と水質調査
など、川に関する活動を行います。
最終的には、年間を通じた活動の成果もまとめてみたいと思います。

「川にはどんな魚や生き物がいるんだろう?」「川に生きている魚はどこから来るんだろう?」「昔の名瀬川ってどんな川だったの?」「やなせ宿ってどんな意味?」「昔の名瀬川ってどんな川だったの?」「上流って、下流ってどうなっているんだろう?」

「川に近付いたらいいんだけど、なんでだろう?」「川って気持ちいいと思うけど、どうしたら楽しく遊べるんだろう?」

そんな疑問や、子ども達の好奇心を育てる目的で、『やなせ子どもの水辺調査隊』の活動を行いたいと考えています。

やなせ宿を拠点にして、名瀬川や伊賀地方の河川の水質調査をしたり野草や野鳥観察をしたり、川遊びをしたりして川にふれあう中で、川や自然を大切に思う子ども達を募集します。親子での募集としますが、是非参加してみてください。

主催：木津川上流管内河川レンジャー(西)
協力：名瀬市旧やなせ宿(まちなか運営協議会)
支援：国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所

参加申込書 下記に必要事項をご記入の上、河川レンジャー(西)もしくはやなせ宿へ送付下さい。
募集要件：小学生以上の子ども達と一緒に参加してもらえる保護者の方
親子10組、30名程度(応募が多い場合は、先着順とさせていただきます。)
申込み先：木津川上流管内河川レンジャー(西) FAX 0596-39-1931
名瀬市旧細川 或は やなせ宿 FAX 0596-62-7761
申込期限：平成26年4月16日(月)～26日(金)まで

水辺調査隊 参加者氏名	(学校: _____ 学年: _____)	
参加者住所	〒 _____	
保護者氏名	連絡先 (電話番号)	

▼やなせ通信での活動案内

地域とやなせ宿を結ぶ情報紙
やなせ通信
〒519-0727 三重県名瀬市新町136番地
TEL:0595-62-7760
http://www.yanase-shuku.com

5月号

花粉の猛威も薄らいできました・・・(´o´)が
黄砂・P2、5にはまだ警戒が必要? クワバラクワバラ・・・(´人´)
ゴールデンウィーク、やなせ宿もスタッフ陣元氣いっぱい、皆様に楽しんでいただけ
るよう、盛りだくさんの催しを企画し、心から皆様のお楽しみをお待ちしています!!

中蔵催し物
「環境を考える!!」 名瀬市生活環境部 環境対策室
5月2(木)～6月2日(日) 【6月2日(日) 名瀬クリーン大作戦】
名瀬クリーン大作戦を控え、環境・エコロジー・ゴミについて考える良い機会に。
5月6日の催し物
第二回『やなせ宿春遊教室』5月2日(木) 第一回『やなせ宿運動教室』5月12日(日)

なばり川「園児による種放流体験」 主催：やなせ宿・名瀬川漁業協同組合
内容：名瀬川漁業協同組合のご協力・監修による種放流体験
5月25日 土曜日 午前 8:50 新町集合地点集合 参加費無料
対象：日町3園 有志園生 事前申込必要(必ず保護者同伴でお申込み下さい)
協賛：名瀬幼稚園・昭和保育園・名瀬保育園
後援：名瀬市・国土交通省近畿地方整備局木津川上流河川事務所
第一回『やなせ宿春遊教室』 名瀬山草愛好会会員の皆さん
6月1日 土曜日 午前 10:00～ やなせ宿テラス裏庭 2時間程度
事前申込必要 詳細は5月号32頁(5月11日発行)「広報なばり」にて

第一回やなせ水辺の探検隊 主催：木津川上流管内河川レンジャーの皆さん
川辺の親子観察会 参加費：無料 親子での事前申込必要
6月8日 土曜日 午前 9:30受付 やなせ宿周辺 3時間程度

第一回やなせ宿『自然観察教室』 田中 豊成さん
春のバードウォッチング 参加費：100円(保険料等) 事前申込必要
6月9日 日曜日 午前 9:30受付 やなせ宿周辺 3時間程度

5月のやなせ牛汁は、10日(金)と23日(木)です
ランチメニューと牛汁の旗にご注目下さい。

※開催予定行事の詳細はやなせ宿までお問い合わせ下さい。今月号も開催「やなせ祭り」!!
やなせ祭り おかげさまで5周年 今年も開催「やなせ祭り」!!
6月8日(土) 午前9:30～午後4:00 6月9日(日) 午前9:30～午後3:00
・5周年記念式典 午前9:40～
・郷土食の無料振替「のっけ汁」(8日) 「のっけ汁」(9日) 両日とも先着100名様
陶芸展・模擬店・新鮮やなせ市・太鼓演奏・ライブコンサート 他 イベント多数

☆★ 料理を通じて交流の輪を広げるワンディシェフ!! ☆★
あなたの料理で、誰かを笑顔にしませんか?
登録随時受け付けています。 まずはやなせ宿まで、お電話を!!

▼やなせ祭り チラシ

おかげさまで5周年
2013 名瀬 日細川 或は やなせ宿
やなせ祭り
やなせ宿前・名瀬川沿いの活気あふれる歩行者天国に!! 雨天決行

6月8日(土) & 9日(日)
名瀬 9:30～16:00 日細川 9:30～15:00
名瀬 10:00の歩みに2日間限定の「楽しい!」お店が並びます。
名瀬 8:30～17:00 日細川 8:30～16:00

8日(土) 9:30～16:00
●伊賀魂太鼓演奏 10:30～
●ファンタジーショー (会場限定) 11:00～
●弓道体験 (コーナー) 12:10～
●ラ・フーズ+1、恵ま 13:00～

9日(日) 9:30～15:00
●伊賀魂太鼓演奏 (伊賀音楽会・伊賀音楽隊) 10:30～
●マジックやせ魔術師 (観 たらふるさつ)
●マジックやせ魔術師 (観 たらふるさつ) フォーク
●ダンスショー、ジャズ (観 たらふるさつ)
●オルゴール・ジャズ (観 たらふるさつ)
●名瀬のずんずんミュージックパフォーマンス (観 たらふるさつ)
●DJパフォーマンス・ショー 12:30～

●バードウォッチング (伊賀自然の森)
●陶芸・磁器作り 陶芸教室 (観 たらふるさつ)
●スノーボード体験 (観 たらふるさつ)
●親子 かけあひ ボウリング (観 たらふるさつ)
●やなせ祭り (観 たらふるさつ) (伊賀自然の森)
●「観 たらふるさつ」 (観 たらふるさつ)
●ワンディシェフ (観 たらふるさつ)
●お祭り、おまつり (観 たらふるさつ)
●お祭り、おまつり (観 たらふるさつ)

やなせ宿5周年記念イベント情報60冊をつくり、プレゼント(要予約)
やなせ宿5周年記念式典 6月8日(土) 午前9:40～
2日間限りの「やなせ宿」を覗きます。 写真コンテスト開催
手づくり体験コーナー (観 たらふるさつ) 観 たらふるさつ
フリーマーケット (観 たらふるさつ) 観 たらふるさつ
軽トラ・マーケット (観 たらふるさつ) 観 たらふるさつ
高校卒業生「茶々」(観 たらふるさつ) 観 たらふるさつ
名瀬市立図書館「観 たらふるさつ」 観 たらふるさつ
名瀬市立図書館「観 たらふるさつ」 観 たらふるさつ
名瀬市立図書館「観 たらふるさつ」 観 たらふるさつ

主催 若者まちなかプロジェクト
やなせ宿(まちなか運営協議会) 名瀬市 195番地 TEL:0596-62-7760
※名瀬市立図書館「観 たらふるさつ」 観 たらふるさつ
※木津川上流管内河川レンジャー

活動No	H25-③	実施河川レンジャー	池田河川レンジャー
活動名	忍者岳登山(木津川源流探検)		
実施日	平成25年5月26日(日) 9:00~15:30		
実施場所	三重県伊賀市柘植川流域		
活動目的	<p>木津川上流の一つである柘植川源流を探り、「忍者」をキーワードに忍者岳の環境学習を行う。忍者岳は伊賀と甲賀の境にあり、戦国時代に伊賀忍者、甲賀忍者がこの山で心身とも鍛えていたという。隣接する油日岳は、甲賀忍者の守護神であった。そして、柘植川は古来より河川流域に住む伊賀忍者にとっても必要不可欠な川であった。山や川の自然が今の地域特性を育んできた。柘植川上流の環境学習や薬草観察をすることにより、地域の特性を知り、人と川との関わりを学習する事から今後の環境について考える。</p>		
参加者	11名		
活動内容	<p>①木津川源流の柘植川とその周辺の歴史の学習 薬用植物・伊賀忍者の学習 9:00~15:00 「余野公園保勝会」元会長岡島久司さんによる柘植川周辺のレクチャー「伊賀忍者研究会」に協力依頼、薬用植物と伊賀忍者は、レンジャーで伊賀忍者研究会の池田と研究会西川より説明。木津川に愛着を持ってもらう。</p> <hr/> <p>②木津川上流および柘植川についての学習 木津川源流と河川についての環境学習。また、木津川上流についての話と河川レンジャーの説明を行う。</p> <hr/> <p>③アンケートの実施 15:00~15:30 次回活動の参考とするため、参加者全員にアンケートの協力をいただく。</p>		
講師	余野公園保勝会 岡島 久司 伊賀忍者研究会 西川 幸治		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>今回の木津川源流探索忍者岳登山は初めての試みであった。山頂でのアカヤシオなどの最盛時がゴールデンウィーク期間中がベストなので、この時期に合わせ(4月頃より)募集していきかけたが、新年度は予算等が確定していないというためにスタートがどうしても遅く、募集の期間が少ないのが残念だった。実施がようやく可能になり、すぐにフェイスブック(ソーシャルネットワークサービス)で募集をかけた為、それなりに人は集まった。可能なら来年度はゴールデンウィーク期間中に実施したい。</p> <p>当日は頂上での景色を楽しみ、パノラマの景色を満喫してくれた。まちがいなく、多くの面で参加者に感動を与えた。登山、景色、植物、交流、山の説明、忍者、そして、木津川源流の確認等である。来年度も色々な角度で、源流探索登山を通して木津川上流域に住む、私たちの木津川との理解、また、素晴らしさを伝えていきたい。</p> <p>課題としては、地元の人参加と子どもが参加しやすいように考えたい。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

初めての場所での実施であったが、概ね良好であった。前回課題であった、植物や山の説明をじっくり聞きたかったという意見を考慮して事前資料を少しわかりやすく準備した為、好評であった。今後も更に資料や説明を充実させたい。

また参加者より、「勉強になった」「今後も参加したいと思った」とほぼ全員から意見を頂いた事から、「柘植川上流の環境学習や薬草観察をすることにより、地域の特性を知り、人と川との関わりを学習する事から今後の環境について考える事を目的とする。」活動の目的は達成されたと考える。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

スタッフと講師が4人で参加者が11人のトータル15人で活動が実施されたが、多人数だと天候などの条件によっては遭難等のリスクがあり得る為、20名までの規模で実施するのがベストだと思う。よって、今回の参加人数は妥当であったと考える。

今回、事前調査時に講師の方と一緒に現地調査し、危険箇所等を確認した為、問題なくスムーズに進行された。

源流探索登山は非常に楽しいイベントであるため、できるだけ多くの人に味わって欲しいし、子どもたちにも参加して欲しいと思う為、次回は子ども達も参加出来る場所の選定や工程等を検討していきたい。

参加者
意見

- ・ラッキーな1日でした。機会があればまた参加したいです。
- ・初心者で、ご迷惑もかけましたが、とても楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。面白かったです。ボランティアとは感心します。
勉強して出直さないと！
- ・業場に興味がありません。
- ・大変楽しかったです。リフレッシュ出来ました。次回楽しみにしています。

活動状況

オリエンテーション



講師による説明



活動状況

登山口前へ移動



池田レンジャーによる薬草の説明



登山状況①



登山状況②



山と川、木津川源流の説明



集合写真①



集合写真②



柘植川源流の不動滝の不動明王



活動No	H25-④-1	実施河川レンジャー	吉岡河川レンジャー
活動名	平安時代の蛍と文化 ①		
実施日	平成25年6月9日(日) 18:30~21:00		
実施場所	名張市百合が丘市民センター及び青蓮寺区内釜石川中流域		
活動目的	ホタルの生態や自然環境などについて学習し、ナタネがら・ホタル籠を使い、昔ながらのホタルの取り方でホタル狩りを行い、どのようにすればこの環境を守ることができるのかを考える機会とする。		
参加者	12名		
活動内容	<p>①ホタルの生態と歴史学習 18:30~19:55 名前のいわれから、ホタルの歴史記録、生態としてのエサ(カワニナ)の現物を見ての学習会</p> <hr/> <p>②ホタル狩り 19:55~21:00 ホタル採取道具(ナタネがら)、ホタル籠(麦わら製)の現物説明、ホタル採取の実施</p>		
講師	なし		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>初めての公開と学習会であった為、十分な準備・説明ができなかったが、意図は感じてもらえたと思う。 川への興味は地道で長い活動があってこそ評価されるものだと感じた。</p> <p>★バックテストによる水質調査(3河川共宇陀市交流)</p> <p>①釜石川 pH=7.0 COD=5 (測定水温19℃) . . . ホタル密度139匹(100mあたり) ②滝川 pH=7.0 COD=1~2 (測定水温21℃) . . . ホタル密度 81匹(100mあたり) ③阿清水川 pH=7.0 COD=3~4 (測定水温22℃) . . . ホタル密度307匹(100mあたり)</p> <p>※上記のポイントとして、特にエサのカワニナは阿清水川の発生が一番顕著である。 (釜石川は2番目)</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

「ホタルをたくさん見られて嬉しかった」との意見や、「説明の内容がおもしろかった」との意見を頂いた。
 普段、ホタルを見る機会がない方が多く、環境についても考える機会がなかったと思うが、この活動を通じて、ホタルのすめる環境について理解してもらえたと思う。よって、活動目的は達成できたと思う。
 また、「もう少しスムーズに進行してほしい」との意見もあった為、今後は進行工程の見直し等改善をしていきたい。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

活動時間帯が夜間の為、足下が暗くなるので、百合が丘市民センターから現地へ約350mの距離に20個のキャンドルライトを設置して、安全対策を講じた。
 参加者の集合場所がホタル発生場所の近くに限られる為、多数の募集をかけにくかった。
 夜間の活動となると、参加者がなかなか集まらない事と、安全対策を屋間以上に考慮しなければいけない事が問題であり、今回の対応では十分ではなかったと思う。また、開催日をホタルの飛翔時期に合わせ急遽決定した為、十分な準備が出来なかった。今後検討していく必要がある。

参加者
意見

- ・たくさんのホタルを見る機会がないのでうれしかったです。
- ・身近な場所にホタル発生地があるのは知らなかった。
- ・ホタルの食べ物を初めて知った。
- ・全てが新鮮であった。

活動状況

事前説明状況



昔のホタル採取説明



昔のホタル籠説明



ホタルのエサ(カワニナ)説明





4/中旬～5/初旬の低温により、蛍の初見が遅れました。
よって見頃のピークは下記と予想変更となります。

箕曲発 浪漫飛行

(発生密度 伊賀地区 No.1)



_____様

今回はホタル採取ナイトツアーへの申込みありがとうございます。
下記の事項をご覧の上、安全運転でお越しください。

日程・・・6/9(日)

(当日、雨天時は翌週 6/15 (土) 同内容となります)

集合地・・・百合ヶ丘市民センター駐車場

(百合ヶ丘西 5-13)

集合時間・・・19:30 (20:30 解散予定)

備考・・・

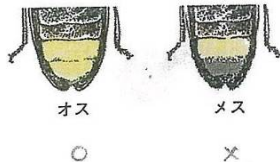
暗い時間帯につき懐中電灯と、必要に応じて最小限のホタル採取道具をご持参
ください。(ホタル鑑賞のみでももちろんOKです)

安全第一での行動をお願いいたします。

小さいお子様がいらっしゃる事が予想されます。お子様とご自身の足元の安全
には十分にお気を付けてください。

今回のこの光景は、一級品の感動をお約束致します。

当日、欠席になられる場合など、何かご不明な点がある場合は、下記の所まで
ご連絡ください。



河川レンジャー 吉岡 正夫 080-6915-8639

活動No	H25-④-2	実施河川レンジャー	吉岡河川レンジャー
活動名	平安時代の蛍と文化 ②		
実施日	平成25年6月15日(土) 19:00~21:00 ※当日雨天のため活動を中止		
実施場所	名張市百合が丘市民センター及び青蓮寺区内釜石川中流域		
活動目的	ホタルの生態や自然環境などについて学習し、ナタネがら・ホタル籠を使い、昔ながらのホタルの取り方でホタル狩りを行い、どのようにすればこの環境を守ることができるのかを考える機会とする。		
参加者	-		
活動内容	<p>①ホタルの生態と歴史学習 (雨天のため活動を中止) ホタルの生態や箕曲の歴史についての学習会</p> <hr/> <p>②ホタル狩り (雨天のため活動を中止) ナタネがらを使い昔(平安時代)ながらのホタル狩り体験</p>		
講師	なし		
感想考察	<p>前回同様、足下が暗くなるので、移動通路ポイントに20個のキャンドルライトを設置して、安全対策を講じる予定であった。</p> <p>前回、夜間活動の際は参加者がなかなか集まらない事を問題点としていたが、今回箕曲小学校に企画提案をし、全生徒へ参加募集をして頂いた事により、参加者は前回より多く集まった。来年度も箕曲小学校へ募集をかけたい。</p>		

(参加希望者募集案内)

箕曲発 ロマン飛行

(発生密度 伊賀地区 No.1 予定)



虫 : 源氏ボタル
(純天然物・・・自然発生)
場所 : 釜石川(1.2 km)
(中・下流域)
見頃期間 : 6/4(火)～6/21(金)
ピーク期間 : 6/9(日)～6/16(日)
時間 : 20:00～21:30 頃

※尚、期間についてはピーク予定期間までの気温により若干変動いたします。

-----<ホタル採取ナイトツアー>-----FAX. 0595-63-1261(箕曲小学校)-----
TEL. 0595-63-1802



・・・平安時代の文化と蛍・・・

希少価値生物として現在多くの保護地でも認めていない「ホタル採り(狩り)」
平安時代からその歴史は日本人の文化として息づいています。
今回特別に箕曲小学校生限定にてホタル採り(上限あり)許可させていただきます。

(基本・・・家族同伴)

指定日時は 6/15(土)19:30 集合場所は百合ヶ丘市民センター前

当日、雨天時は中止となります。案内係は河川レンジャー吉岡 (080-6915-8639)
参加費無料・希望申込は予約条件にて締め切りは 6/7(金)とさせていただきます。

生徒学年	参加希望家庭代表者	連絡番号等

活動No	H25-⑤	実施河川レンジャー	西河川レンジャー ※名張地区まちづくり推進協議会・まちなか交流部会との連携
活動名	名張川ホタル再生に向けてのホタル観賞会 ※やなせ宿合同企画として実施		
実施日	平成25年6月15日(土) 18:00~21:00		
実施場所	名張市旧細川邸やなせ宿、及び周辺		
活動目的	名張川のホタル再生に向けて、平成22年度から継続している名張地区まちづくり推進協議会・まちなか交流部会との連携活動として、3月度に放流したホタルの幼虫が飛び始めており、やなせ宿と連携してホタル観賞会を開催し、今後の活動へ展開していく。 合わせて、本年度のホタル飼育を行い、3月の幼虫の放流に向けた継続的な取組を展開する。		
参加者	18名 (小学生・幼児11名、大人7名)		
活動内容	①まちづくり推進協議会からの挨拶と説明 18:00~19:15 ・名張地区まちづくり推進協議会・勝林氏の挨拶 ・竹中淑博氏より名張川とホタルについて、名張川の現状とホタル再生に向けた取組状況を説明 <hr/> ②河川レンジャーからのホタルの学習と飼育に関する説明 19:15~20:00 ・ホタルについての学習(パワーポイント資料にて説明) ・廣岡前河川レンジャーから、昨年度のホタルの飼育状況の説明 <hr/> ③名張川でのホタル観賞 20:00~21:00 ・やなせ宿から宇流富志禰神社下までの河川敷で、ホタル観賞会を実施		
講師	なし(名張地区まちづくり推進協議会 竹中淑博他協力)		
感想考察	◆活動全般について 3月度に廣岡前河川レンジャーが飼育したホタルの放流を行っているが、その幼虫が成虫となり飛翔している可能性はあり、昨年度から名張地区まちづくり推進協議会と進めてきたホタルの再生について、昨年度から現在までの経過としては成果を出せてきているように思われる。 今年飛翔したホタルが卵を産み、来年また成虫となって名張川を飛翔することが願われる。		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

「説明がわかりやすく内容をよく理解できた」とのアンケート結果もあり、ホタルの住む環境も理解してもらえたと思う。また、事前に廣岡前河川レンジャーと捕獲し、飼育を開始しているホタルに興味深く観察する子ども達や名張川を飛翔するホタルに名張の街中にもホタルが戻ってきたと昔を思い出す年配者もいた。

進行について、「スムーズな進行だった」とのアンケート結果がある為、問題はなかったと思われる。

上記「ホタル再生に向けた取り組みについて」の通り、毎年少しずつではあるが、成果は出ていると思われる。今後も引き続き、名張地区まちづくり推進協議会・まちなか交流部会と連携し、ホタルの飼育を継続していくなど、地域全体の取り組みに発展させていきたいと考える。

また、「身近にホタルがたくさん飛ぶ環境作りを継続したい」と参加者からの意見があった事から、名張川の自然環境やホタル再生について、再度考える機会となり、目的は達成できたと考える。

◆今後の取組について

名張地区まちづくり推進協議会からは、ホタル再生に向けた継続的な取組の要請があった。これまでの経緯やホタル飼育の実績のある廣岡前レンジャーには継続して関わりを持ってもらい、本年度も竹中氏と廣岡前河川レンジャーにはホタルの飼育を行ってもらい、飼育成功の際にはホタルの放流なども連携して実施して行く。

参加者
意見

「ホタルを初めて見た」という子どもや「30年振りに見た」という大人もいた。ホタルの生態やホタルが住む為の環境作りなど資料を作成して説明したが、全体として解かり易く勉強になったという意見をもらった。

「身近にホタルがたくさん飛ぶ環境作りを継続したい」という意見もあり、自然を守る大切さも感じてもらえたと思う。

活動状況

挨拶とホタル再生にむけた取組の説明



挨拶とホタル再生にむけた取組の説明



活動状況

ホタルに関する学習



ホタルに関する学習



ホタルに関する学習



ホタルに関する学習



ホタルに関する学習



ホタル観察の様子



そうめんの振る舞い、アンケートの実施



名張川にてホタル観賞



ほたる観賞会



主催 名張地区まちづくり推進協議会
ふれあい交流部会（キッズスクエア）
共催 まちなか運営協議会
名張市旧細川邸やなせ宿
当協議会では 木津川上流管内河川レンジャー

「名張の自然に触れましょう！！」をテーマに、下記の要項で
「名張川のほたる観賞会」を計画致しました。
みなさんお誘いあわせのうえご参加ください！！



日時：平成25年 6月15日（土）
午後7時～（2時間程度）

集合場所：新町 旧細川邸やなせ宿

内容：蛍の話と観賞、そうめんの振る舞い

参加費：無料

募集人員：先着30名 小雨決行

最終必切：平成25年 6月14日（金曜日）

∴ 動きやすい服装でご参加下さい。

やなせ宿の駐車場はご利用いただけません。

イオン名張店・愛宕神社（新町橋付近）の駐車場をご利用下さい。



※ 参加申し込み・お問い合わせの方は

名張地区まちづくり推進協議会【電話 64-2605】までお願いします。

きりとせん

「ほたる観賞会」参加申込書

お名前 _____ 年齢 _____ 才 _____ 男性 ・ 女性

ご住所 _____

お電話 _____

活動No	H25-⑥	実施河川レンジャー	吉岡河川レンジャー
活動名	丈六五十路会 (個人活動)		
実施日	平成25年7月7日(日) 8:00~9:00		
実施場所	丈六橋近くの地区作業所(滝川沿い)		
活動目的	滝川(丈六川)の源氏ポタルは貴重なものである。郷土歴史・文化価値ともいう丈六のホタルについての説明と、ホタルの生態を守るため、河川環境が大事であることを説明し、名張川や上流の赤目の自然を次世代に残していくためには、何ができるのかを考える機会とする。		
参加者	個人活動のため、参加者なし。		
活動内容	<p>郷土歴史と文化価値についての学習会</p> <p>五十路会にて実施される草刈り作業の前に、草刈りの必要性とそれに関わる地区の歴史、地名のいわれ、丈六ポタルなどについて説明する。また、ホタル再生に向けてカワニナを放流する。</p> <hr/> <p>※調査結果詳細については、別紙参照</p>		

(補足)

No.

Date

旧人活動令

平成 25 年度

平成 26 年度

① [郷土学習 文六ボタル会]

- ・開催：7月7日(日) 8:00~9:00
- ・場所：文六橋近くの地区作業所(流川沿い)
- ・内容：地区自治会長 現教育委員会の標本への要請令

当日は、河川内ヨシ除去作業参加24名に作業前の1時間、地区の歴史、地名のいわれから一帯地区に親しみのある生物である文六ボタルについて基本的な体系について郷土学習とカワナ(飼)放流。ヨシ除去への効果と地名のいわれの新説について発表した。学習後、昼にヨシ除去作業を平依う。

・費用：特につく

→ [流川川又ボタルのおもてなし]

- ・開催：6月20日週末予定
- ・場所：流川流域 垣糸橋黄龍橋近く
- ・内容：一地区から市目地区全体の移行の取組として、三重県環境学習情報センターの協力で、特に文六ボタルの観賞会から、持ち帰り観賞会、名産観光協会へと順次取組の母体を変化させていきたい。

・参加：環境学習情報センター、アリアン合志体の地区以外からの参加者も期待したい。(特に30名)

② [文六ボタル(金ボタル)]

- ・開催：7月16日(水) 20:30~23:30
- ・場所：長坂山一部(流川近く)
- ・参加：吉田市議、You 縮業者、カワナ、地権者
- ・内容：希少生物 金ボタルの集団化(山林内)確認。参加者全員生捕り初めの目撃の着、長時間の観察を行った。時期も終息近くであった為、発生数は30匹程度だったが、木津川流域では初めてであった。大至急、発生が他と全く違う為、高い興味を示した。

飼は、^(小型)カマツ川、カキコウジ貝の自然物を1800匹投入(古川には文六ボタルの飼はカワナ 210kg放流)

・費用：特につく

→ [ゴールデンレバー 戦田各]

- ・開催：7月初旬 20:00~21:00
- ・場所：長坂山
- ・参加：天然記念物申請、兼ね合いで教育委員会職員の確認を最優先にした。

・内容：個人的に重要な取組として、5000匹集団化を目とした。(街路灯修理依頼) 以下以降は市の観光資源へ

③ [不法投棄物回収]

- ・実施：2013/4~現在
- ・場所：名張市域 河川関係令 10000kg(10t)へ流川流域に旧人ボタル回収で300kg(文六ボタル・金ボタル取組の都度回収66回)
- ・費用：発生令は市負担(現在)

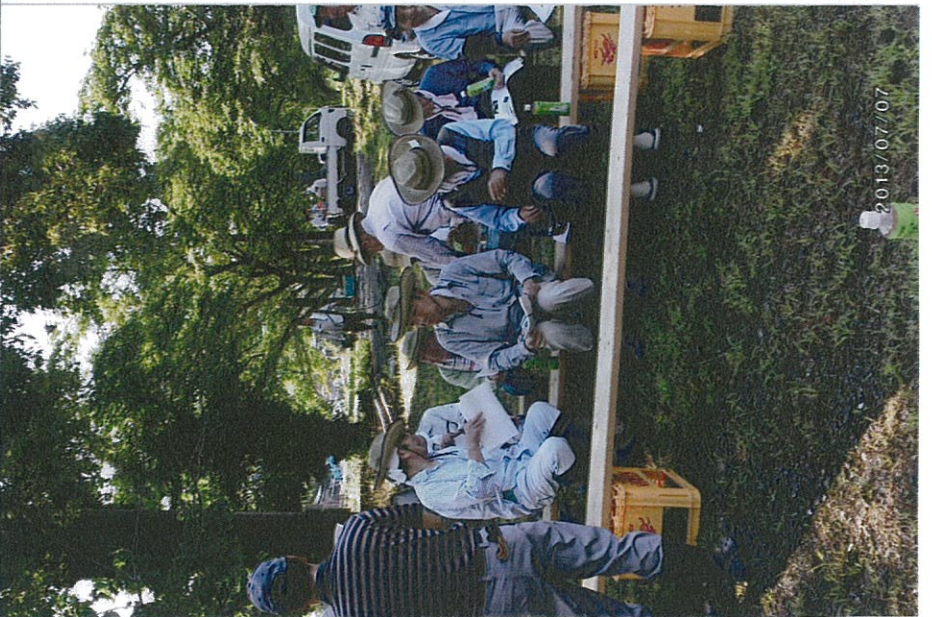
→ [自令の後始末(3) 自令で]

・状況：流川以外に2014年3月で終了本年2月に菅原君坂裏新下止防犯策予定中

① 郷土学習 (大志五十路会)

前列 左 青帽山荘 一 椋本 氏

一 河川沿いのヨシ刈りあと (このあとに除去した)
 ・ 看板 (湘小4年生の作品)



活動No	H25-⑧	実施河川レンジャー	吉岡河川レンジャー
活動名	小学校郷土学習		
実施日	平成25年7月11日(木) 13:30~15:30		
実施場所	赤目小学校4年生教室		
活動目的	本年度4年生教科書に準拠した授業(郷土の歴史、文化、環境について)に講師として参加し、赤目の歴史・文化・環境について子供たちに伝えることを目的とする。		
参加者	30名		
活動内容	<p>①赤目の歴史・文化の説明 13:30~15:30 赤目のいわれから名張ブランドへの歴史確認。今後の必要な取り組みや将来予想等の講話。</p> <hr/> <p>②赤目としての環境 丈六ホテルの生態や自然環境について説明し、赤目地区として将来的に引き継いで欲しい事などを講話。</p>		
講師	なし		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>授業形式としては不慣れであったので、スムーズさに欠けるという意見もあった。郷土の残したい事や物について、初めて聞く子ども達もおり、一律に話をしても理解度はそれぞれ違うが、地元の誇りは残したいという意識は共通であった。</p> <p>環境等教科書に準拠した授業はあるが、もう少し知識を得てから次の活動としたい。一つの事で、今よりも郷土への愛着意識を高めてもらえればと考える為、次回は絞った内容で分かりやすい展開にしたい。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

「水をきれいにできる人になりたい」、「大きくなったらホタルを増やす取り組みに参加したい」との意見を頂いた事から、ホタルに興味を持ち、ホタルのすめる環境作りについて考えてもらう良い機会になったと思う。
また、「赤目滝を世界いさんにしたらいいと思う」との意見もあり、郷土や地元の誇りを残したいという想いをもってくれた子ども達もいた。よって、目的は達成できたと考える。

進行について、授業は初めてであり、プリントによる講話としたが、途中で子ども達の興味がそれてしまった。また、「もう少しスムーズに進行してほしい」との意見が多くあった為、今後はプリントだけではなく、内容を大きく表示し、説明部分をなぞりながら話をする方法や、実際に物を見せるなど記憶に残る様な説明方法を取り入れたいと思う。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

安全面については、特に問題はなかった。
赤目小学校へ企画説明をした際も快く承諾をして頂いた。

参加者
意見

- ・ゲンジボタルがたべる物はさかなだと思っていたけど、カワニナというものだとびっくりして、とっても学習できました。
- ・ほたるはきれいな水でも生きれると思っていたけど、きれいな水でしか生きれないと思っていたのでとってもびっくりしました。
- ・将来、水をきれいにできる人になりたいです。
- ・丈六ぼたるがいるなんてはじめてだったし昔からいるなんてすごいなあと思いました。
- ・私も大きくなったらホタルを増やす取り組みに参加したいです。
- ・ホタルをいっぱい増やして赤目滝を世界いさんにしたらいいと思う。
- ・ホタルがカワニナを食べるとは知りませんでした。
- ・ホタルの生態をもっと知りたいです。
- ・ほたるにも種類があることすらも知りませんでした、ほたるにも種類があるとゆうことが分かりました。

活動状況

赤目の歴史、文化、環境について説明



赤目の歴史、文化、環境について説明



活動状況

赤目の歴史、文化、環境について説明



赤目の歴史、文化、環境について説明



昔のホタル採取説明



昔のホタル籠説明



ホタルのエサ(カワニナ)説明



ナタネがらの観察状況



ホタル籠の観察状況



カワニナの観察状況



活動No	H25-⑨	実施河川レンジャー	西河川レンジャー
活動名	第2回やなせ子どもの水辺調査隊 ※やなせ宿合同企画として実施 (やなせ宿内の蔵ギャラリーで活動の写真展を並行して実施：展示期間=8/2~8/31)		
実施日	名張川水生生物調査 平成25年8月25日(日) 10:00~16:00 ※当日雨天のため活動を中止 写真展 平成25年8月2日(金)~平成25年8月31日(土)		
実施場所	名張市旧細川邸やなせ宿及び、名張川		
活動目的	年間を通じて川と触れ合い、親しみ、川の事を考える機会を提供する場として、2013年度「やなせ子どもの水辺調査隊」を企画した。その第2回目の活動を8/25に計画された「やなせあゆ祭り」と協賛する形で夏休みの活動として、名張川の水生物調査を行い、名張川の状況と川についての学習を行う。		
参加者	—		
活動内容	①活動写真展示(※活動に先駆けて、展示) (H25.8.2~H25.8.31の間) やなせ宿内のギャラリーでの活動報告の写真展を実施 <hr/> ②水生生物調査、及び川遊びゲーム(雨天のため活動を中止) 新町橋周辺での水生生物調査や、「2kgの川の石を探そう」「石の水切りに挑戦」等の川遊びを体験する。		
講師	なし		
感想考察	◆活動全般について 活動の中止判断としては縮小して実施する方法もあったが、やなせ宿内で35名の人数では手狭となり、また雷雨の予報もあった為中止判断とした。 やなせあゆ祭りは予定通り行われたが、主催者や参加者でずぶ濡れになった人もいたとの事で、参加者への影響を考えると得策で有ったと判断します。 活動写真展は、広報活動などは行っていませんでしたが、やなせ宿来訪者には見てもらうことができ中日新聞での紙面紹介などもあり、子どもの水辺調査隊の活動参加の問い合わせもあったとの事でやなせ宿との連携としては良かったと考えます。		

活動状況

H24～H25春の活動写真を展示



H24～H25春の活動写真を展示



H24～H25春の活動写真を展示



H24～H25春の活動写真を展示



H24～H25春の活動写真を展示



H24～H25春の活動写真を展示



H24～H25春の活動写真を展示



H24～H25春の活動写真を展示



▼名張市・伊賀市小学校、公共機関等へ配布

【表面】

川で自然観察をしよう!

夏休み自由研究! 参加者募集!

平成25年7月16日(火) ※先着順

1. 源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会

平成25年7月28日(日) 10:00~17:00

木津川源流近くの源流でシャワークライミング体験! 水の流れや風景を体験し、川の特色と美しさを鑑賞してみよう。太山田の化石から歴史を学んでみよう。

●場 所: 伊賀市奥馬野
●定 員: 40名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 7月25日(木) まで

3. 名張川源流探検

平成25年8月18日(日) 8:30~15:00

人は昔からどのように農業機械を使ってきたのだろうか? いろんな農具を鑑賞しながら三峰山を登山し、名張川の源流を探してみよう!

●場 所: 奈良県宇陀郡御杖村(三峰山)
●定 員: 30名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月15日(木) まで

2. 川下り・カヌー体験

平成25年8月10日(土) 10:00~15:00

どうすれば安全に川を楽しむことができるのか? 川の中を歩いて、川底の様子や水の流れを体験し、学んでみよう。

●場 所: 伊賀市依那古地区木津川川敷
●定 員: 30名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月9日(木) まで

4. 遊んで学ぶ 水のはたらき

平成25年8月18日(日) 9:00~12:00

水の力ってすごい! ペットボトルで水車や水鉄砲を作って、水の力を実験してみよう。ペットボトルで作った筏にも乗ってみよう。

●場 所: 名張川(積田神社付近)
●定 員: 15名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月15日(木) まで

5. やなせ子どもの水辺調査隊

平成25年8月25日(日) 12:00~16:00

川のことをもっと知りたい! 水質調査を体験したり、やなせ町の歴史を学んだり、年輪を通じて川とふれあひ、川について考えてみよう。

●場 所: 名張市旧細川邸やなせ宿
●定 員: 親子5組 (9月下旬、1月下旬にも参加して頂ける方)
●申込締切: 8月22日(木) まで

※参加申し込みについては、裏面「参加申し込み」を木津川上流管内河川レンジャー事務局まで郵送またはFAXにてお送り下さい。

【裏面】

参加申し込み方法

参加申し込みは、「参加申込書」に必要事項をご記入の上、事務局まで郵送またはFAXにてお送り下さい。
※電話での申し込みも受け付けていただきます。
※電話での申し込みより迅速に受け付けていただきます。
※参加申し込み受付期間日より前に申し込みされた方につきましては、無効とさせていただきます。
※参加申し込み受付期間日より前に申し込みされた方につきましては、無効とさせていただきます。

平成25年7月16日(火)~

FAX 0595-62-0477

参加申込書

<p>参加活動</p> <p>参加者氏名</p> <p>参加者住所</p> <p>保護者・引率者氏名</p>	<p>参加を希望される活動に○をつけて下さい。</p> <p>1. 源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会 2. 川下り・カヌー体験</p> <p>3. 名張川源流探検 4. 遊んで学ぶ 水のはたらき 5. やなせ子どもの水辺調査隊</p> <p>学校: _____ 学年: _____</p> <p>〒 _____ 市町村 _____ 番地 _____</p> <p>連絡先 (電話番号) _____</p>
--	--

参加申し込み・お問い合わせ先

木津川上流管内河川レンジャー事務局: (事務局) 一般社団法人近畿建設協会 名張支所内
〒518-0713 三重県名張市平尾2980-26 名張不動産ビル3階
TEL: 0595-62-0476 (平日AM10:00~PM5:00) FAX: 0595-62-0477
HP: <http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/outsite/mh/habitat/index.html> (国土交通省 木津川上流河川事務所)
※土日祝日の電話・窓口対応は行っておりません。ご了承ください。
※当日の集合場所や持ち物などの詳しい内容については、参加後に後日連絡いたします。

主催: 木津川上流管内河川レンジャー/支援: 国土交通省 木津川上流河川事務所

▼広報いが市 掲載

自然体験／川遊び

夏休み自由研究!身近な川で自然観察

◎源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会

日時 7月28日(日) 午前10時~午後5時
場所 伊賀市奥馬野
定員 40人 ※先着順

◎川下り・カヌー体験

日時 8月10日(土) 午前10時~午後3時
場所 木津川(伊賀市依那古地区)
定員 30人 ※先着順

◎名張川源流探検

日時 8月18日(日) 午前8時30分~午後3時
場所 奈良県宇陀郡御杖村
定員 30人 ※先着順

◎遊んで学ぶ 水のはたらき

日時 8月18日(日) 午前9時~正午
場所 名張川(積田神社付近)
定員 15人 ※先着順

◎やなせ子どもの水辺調査隊

日時 8月25日(日) 正午~午後4時
場所 旧細川邸やなせ宿(新町)
定員 親子5組 ※先着順
※9月下旬、平成26年1月下旬にも参加できる人

※いずれも参加無料。小学校低学年以下は保護者同伴。
※申込方法など詳しくは、木津川上流河川事務所ホームページ (<http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/>) または問い合わせ先へ

河川レンジャー事務局 ☎ 62-0476

▼広報なばり 掲載

木津川上流管内河川レンジャー活動

夏休み自由研究! 身近な川で自然観察をしよう~どなたでも参加できます。小学校低学年以下は保護者が同伴してください。

◎源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会

【と き】 7月28日(日) 午前10時~午後5時

【ところ】 奥馬野

【申込期間】 7月25日(土) ※先着 40人

◎川下り・カヌー体験

【と き】 8月10日(土) 午前10時~午後3時

【ところ】 木津川(依那古地区)

【申込期間】 8月8日(木) ※先着 30人

◎名張川源流探検

【と き】 8月18日(日) 午前8時30分~午後3時

【ところ】 奈良県宇陀郡御杖村

【申込期間】 8月15日(木) ※先着 30人

◎遊んで学ぶ 水のはたらき

【と き】 8月18日(日) 午前9時~正午

【ところ】 名張川(積田神社付近)

【申込期間】 8月15日(木) ※先着 15人

◎子ども水辺調査隊(夏)

【と き】 8月25日(日) 正午~午後4時

【ところ】 名張市旧細川邸やなせ宿

【申込期間】 8月22日(木) ※先着 親子5組 (9月下旬と1月下旬にも参加できる人)

【申込方法】 郵送・ファックス 全詳細は、お問い合わせいただくか、木津川上流河川事務所ホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ】 〒518-0713 名張市平尾2980-26 名張不動産ビル3階(土)近畿建設協会内 国土交通省 河川レンジャー事務局 ☎ 62-0476 Ⅸ 62-0477 Ⅸ <http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/>

▼中日新聞掲載



河川レンジャーの活動を紹介する写真展。県一各河川事務所(旧細川邸)やなせ宿で

河川保全の活動紹介

やなせ子どもの水辺調査隊の写真展

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

木津川上流管内河川レンジャーの活動紹介

活動No	H25-⑩	実施河川レンジャー	西河川レンジャー
活動名	源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会		
実施日	平成25年7月28日(日) 8:00~17:00		
実施場所	伊賀市大山田地区せせらぎ公園 及び 奥馬野・馬野溪		
活動目的	木津川支流の服部川源流近くの溪流でのシャワークライミング体験により、川の流れを体で感じて身を守るすべを体験しながら自然の素晴らしさ、川遊びの楽しさを学ぶ。また大山田せせらぎ運動公園で発掘された化石を見ながら古琵琶湖学習を行い、伊賀の歴史を学ぶことを目的とした。		
参加者	95名 (小学生・幼児58名、保護者37名)		
活動内容	<p>①馬野溪谷でのシャワークライミング体験 8:00~13:00 大山田奥馬野地区に移動し、馬野溪にてシャワークライミング体験を行った。</p> <p>②古琵琶湖学習会 13:00~17:00 大山田せせらぎ運動公園にある化石を見ながら、昔、伊賀に琵琶湖があった事や地殻変動で今の琵琶湖に形を変えてきており、地球も生きている事を学ぶ。</p>		
講師	なし		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>説明や進行に関しては、「楽しかった」「説明がわかりやすく内容をよく理解できた」というアンケートの回答が多く、全体的には良かったと思われる。</p> <p>参加申込が多く、駐車場の確保の問題で、急遽、集合・解散場所を大山田せせらぎ運動公園に変更したが、これで時間に余裕を持たせることにつながり、予想通りシャワークライミングの時間を延ばす事ができ、大山田せせらぎ運動公園で時間調整と休憩もできた為、結果的には全体がスムーズに進められた事につながったと思われる。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

今回、保護者のアンケートがあまり取れなかった（アンケート配布時に協力要請が出来なかった）ので参加した保護者の意見があまりヒヤリングできなかったが、途中でのコミュニケーションの際や終わってからの感想として、川の中を歩いて危ない所を体験したり、滝をロープで登る時の水流の強さなどを経験出来て良かった、子どもと一緒に川遊びが出来て良かったとの意見が多かった為、自然の素晴らしさ、美しさを感じ、川遊びの楽しさを学ぶ事ができたと思う為、目的は達成できたと思う。

また、古琵琶湖学習会も身近にこういった所がある事を知らない参加者が殆どで、伊賀の歴史を身近で感じる良い学習会になったと思う。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

参加者総数95名と大幅に予定人数を超え、サポートを依頼した自然とゆかいな仲間たちのメンバーからは安全を保証する上で無理な人数と言われた。ヘルメットやライフジャケット、協力スタッフの追加増員など出来る限りの対応を取り何とか開催したが、依那古体験隊関係者他の協力がなければ実際には開催は出来なかったと思う。

募集受付も実際には受付開始日の前夜からのFAXで、40組以上の申込みがあったもので、昨年同様1日で締め切りをせざるを得ない状況であり、断った申込みはそれ以上にあった。それだけ、市民や子ども達また保護者にこういった体験学習のニーズがある事をあらためて感じた。来年以降の実施については、募集前に関係者と熟考したい。

参加者
意見

1. 参加した子ども達の声

「岩がボコボコして恐かった」「流れが強くてびっくりした」という意見もあったが、一般的には「楽しかった」という意見が多く、中には「みんなと協力して出来たし楽しかった」という意見もあり、子ども達に“水や川の恐さ”と“川の魅力”、また“助け合う事の大切さ”も感じてもらえたと思う。

2. 参加した保護者の声

「川は恐いものだと思って今まで子どもを連れて行った事がなかったが、今回は子どもと一緒に楽しめた」、「川を身近に感じる事が出来て楽しかった」という意見があり、子ども達だけでなく保護者の方にも川に触れる機会と経験を提供出来たと思う。

70歳の年配の方も参加されたが、「溪流の水の冷たさと綺麗さをあらためて知り、大山田の古琵琶湖の話も含めて、近くに住んでいながら知らなかった事もあり、貴重な経験になった」との感謝と感想の言葉も頂いた。

3. 特記

依那古体験隊の協力スタッフとして参加してもらった保育士からも「子ども同士や親、色んな人との交流の中で、こういった体験ができる子ども達は幸せだと思う」との意見もあった。

活動状況

開始前オリエンテーリング



馬野溪谷に入水

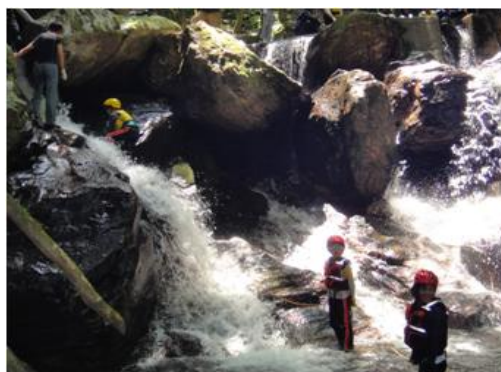


活動状況

溪流の沢登り

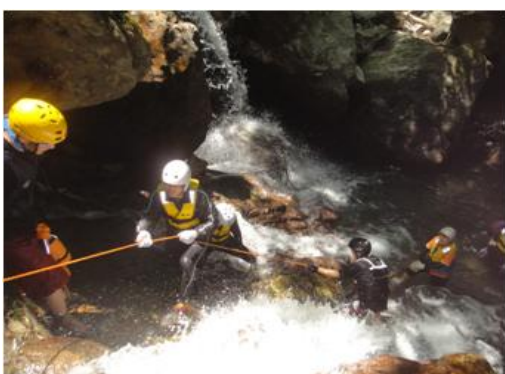


シャワークライミング体験



シャワークライミング体験

シャワークライミング体験



古琵琶湖学習会

古琵琶湖学習会



大山田せせらぎ運動公園

ゾウの足跡の化石（保存状態）



▼名張市・伊賀市小学校、公共機関等へ配布

【表面】

川で自然観察をしよう!

夏休み自由研究! 参加者募集!

申し込み受付開始 平成25年7月16日(火)

1. 源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会

平成25年7月26日(日) 10:00~17:00

大津川源流近くの源流でシャワークライミング体験! 水の流れや琵琶湖体験で、川の特色と楽しみを学んでみよう。太山田の化石から歴史を学んでみよう。

●場 所: 伊賀市奥馬野
●定 員: 40名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 7月25日(木)まで

2. 川下り・カヌー体験

平成25年8月10日(土) 10:00~15:00

どうすれば安全に川を楽しむことができるの? 川の中を歩いて、川底の様子や水の流れを体験し、学んでみよう。

●場 所: 伊賀市依那古地区木津川川原
●定 員: 30名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月9日(木)まで

3. 名張川源流探検

平成25年8月16日(日) 8:30~15:00

人は昔からどのように農業植物を使ってきたのだろう? いろんな農草を観察しながら三嶺山を登山し、名張川の源流を探してみよう!

●場 所: 奈良県宇陀郡御杖村(三嶺山)
●定 員: 30名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月15日(木)まで

※参加申し込みについては、裏面「参加申し込み」を木津川上流管内河川レンジャー事務局まで郵送またはFAXにてお送り下さい。

【裏面】

4. 遊んで学ぶ 水のはたらき

平成25年8月18日(日) 9:00~12:00

水の力ってすごい! ペットボトルで水車や水鉄砲を作って、水の力を実験してみよう。ペットボトルで作った筏にも乗ってみよう。

●場 所: 名張川(積田神社付近)
●定 員: 15名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月15日(木)まで

5. やなせ子どもの水辺調査隊

平成25年8月25日(日) 12:00~16:00

川のことをもっと知りたい! 水質調査を体験したり、やなせの歴史を学んだり、年間を通じて川とふれあい、川について考えてみよう。

●場 所: 名張市旧細川邸やなせ宿
●定 員: 親子5組 (9月下旬、1月下旬にも参加して頂ける方)
●申込締切: 8月22日(木)まで

参加申し込み方法

参加申し込みは、「参加申込書」に必要な事項をご記入の上、事務局まで郵送またはFAXにてお送り下さい。
※電話での申し込みも受け付けていただきます。
※先着順 (定員になり次第締め切りさせていただきます。)
※参加申し込み受付開始日より前に申し込みされた方がつきまちは、順当とさせていただきます。
※参加申し込み受付開始日より前に申し込みされた方がつきまちは、順当とさせていただきます。

FAX 0595-62-0477

平成25年7月16日(火)~

参加申込書

参加活動	参加を希望される活動に○をつけて下さい。	
	1. 源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会	2. 川下り・カヌー体験
	3. 名張川源流探検	4. 遊んで学ぶ 水のはたらき
	5. やなせ子どもの水辺調査隊	
参加者氏名	(学校: _____ 学年: _____)	
参加者住所	〒 _____ 市町村 _____ 丁目 _____ 番 _____ 号	
保護者・引率者氏名	連絡先 (電話番号)	

参加申し込み・お問い合わせ先

木津川上流管内河川レンジャー事務局: (事務局) 一般社団法人近畿建設協会 名張支所内
〒518-0713 三重県名張市平尾2980-26 名張不動産ビル3階
TEL: 0595-62-0476 (平日AM10:00~PM5:00) FAX: 0595-62-0477
HP: <http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/outreach/habitat/index/> (国土交通省 木津川上流河川事務所)
※土日祝日の電話・窓口対応は行っておりません。ご了承ください。
※当日の集合場所や持ち物などの詳しい内容については、参加者に後日連絡いたします。

主催: 木津川上流管内河川レンジャー/支援: 国土交通省 木津川上流河川事務所

▼広報いが市 掲載

自然体験／川遊び

夏休み自由研究!身近な川で自然観察

◎源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会

日時 7月28日(日) 午前10時~午後5時
場所 伊賀市奥馬野
定員 40人 ※先着順

◎川下り・カヌー体験

日時 8月10日(土) 午前10時~午後3時
場所 木津川(伊賀市依那古地区)
定員 30人 ※先着順

◎名張川源流探検

日時 8月18日(日) 午前8時30分~午後3時
場所 奈良県宇陀郡御杖村
定員 30人 ※先着順

◎遊んで学ぶ 水のはたらき

日時 8月18日(日) 午前9時~正午
場所 名張川(積田神社付近)
定員 15人 ※先着順

◎やなせ子どもの水辺調査隊

日時 8月25日(日) 正午~午後4時
場所 旧細川邸やなせ宿(新町)
定員 親子5組 ※先着順
※9月下旬、平成26年1月下旬にも参加できる人

◇ ◇ ◇

※いずれも参加無料。小学校低学年以下は保護者同伴。
※申込方法など詳しくは、木津川上流河川事務所ホームページ (<http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/>) または問い合わせ先へ

河川レンジャー事務局 ☎ 62-0476

▼広報なばり 掲載

木津川上流管内 河川レンジャー活動

~夏休み自由研究! 身近な川で自然観察をしよう~
どなたでも参加できます。小学校低学年以下は保護者が同伴してください。

◎源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会

【と き】 7月28日(日)
午前10時~午後5時
【と ころ】 奥馬野
【申込期限】 7月25日(木) 先着 40人

◎川下り・カヌー体験

【と き】 8月10日(土)
午前10時~午後3時
【と ころ】 木津川(依那古地区)
【申込期限】 8月8日(木) 先着 30人

◎名張川源流探検

【と き】 8月18日(日)
午前8時30分~午後3時
【と ころ】 奈良県宇陀郡御杖村
【申込期限】 8月15日(木) 先着 30人

◎遊んで学ぶ 水のはたらき

【と き】 8月18日(日)
午前9時~正午
【と ころ】 名張川(積田神社付近)
【申込期限】 8月15日(木) 先着 15人

◎子ども水辺調査隊(夏)

【と き】 8月25日(日)
正午~午後4時
【と ころ】 名張市旧細川邸やなせ宿
【申込期限】 8月22日(木) 先着 親子5組 (9月下旬と1月下旬にも参加できる人)

【申込方法】 郵送・ファックス
※詳しくは、お問い合わせいただくか、木津川上流河川事務所ホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ先】 〒518-0713 名張市平尾2980-26 名張不動産ビル3階(一社)近畿建設協会内 国土交通省 河川レンジャー事務局 ☎ 62-0476 販 62-0477 調 <http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/>

活動No	H25-①	実施河川レンジャー	西河川レンジャー ※下流・田中木津川レンジャーとの合同活動
活動名	川下り・カヌー体験		
実施日	平成25年8月10日(土) 6:00~17:00		
実施場所	伊賀市依那古地区 木津川河川敷		
活動目的	参加者に川の中を歩いてもらい、川底が滑る事や急に深さが変わる事、流れの強さを体験してもらおう。その体験の中からどうすれば安全に川と付き合えるのか、川を楽しむ事が出来るかを体験してもらおう。また川遊びとしてカヌー体験も行い、川と触れ合い、川の事・環境の事を考えるきっかけ作りを行う。		
参加者	126名 (小学生・幼児68名、保護者58名)		
活動内容	<p>①川下り体験 6:00~13:00 伊賀市沖地区から市部地区までの約1.5km区間の川下りを行った。尚、戻りはシャトルバスを手配し、参加者を引き上げた。</p> <p>②カヌー体験と水生生物調査 13:00~17:00 参加者を2班に分け、カヌー・カヤックに乗って川遊び体験を行った。また水生生物調査も行い、魚や水生生物に関する観察と学習会を実施した。</p>		
講師	なし		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>昨年同様に受付開始時点で多くの申込みがあり、定員締め切りで申し込みを断らざるを得ない状況にあった。子ども達及び保護者の川での体験学習に興味がある事をあらためて感じた。</p> <p>人数が多く、また当日受付時に父親や母親の追加参加があり、ライフジャケットが不足する状況になった。</p> <p>本年度は雨が少なく、木津川の水量も例年にない位、水位が低く、安全面でいえば良い状態であったが、実際に川の恐さや水に流されると言った体験は必ずしも出来たとは言えなかった。今回、下流との交流活動として行ったが、上流の参加者も含めて、「川に入る」「川を歩く」といった経験は初めてで新鮮であり、貴重な経験をしてもらえたと思う。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

川に対する興味や考えを持ってもらうまでには至っていない部分もあるが、一般の子ども達と保護者の方に川を体験してもらう事ができ、遊びと体験の中から、川をきれいにする必要はある事は感じてもらえたと思うので、川の事・環境の事を考えるきっかけとなった為、目的は達成出来たと考える。
今回の体験を子ども達が今後に生かしてくれる事を期待したい。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

参加人数が多く、安全確保が危惧されたが、水量も少なく、協力スタッフも増員して対応した。アンケートの中には「拡声器が必要であったのでは…」という意見もあったが、人数が多い中で全体の掌握に課題は残されたと思う。
熱中症に対して注意を払い、水分補給を指導しながら進めていたが、途中で体のだるさを訴えた児童がいた。氷を渡して首筋を冷やし、テント内での休息をさせた為、大事には至らなかった。この点は熱中症を想定して、氷やテント、日よけや扇風機を事前に準備しておいた事が幸いしたと思う。活動内容や規模に応じて、これからも準備は必要であると感じた。

参加者
意見

1. 上流、伊賀市・名張市から参加者意見

(1) 子ども

- ・思ったよりいっぱい魚がいてすごかった。
- ・2回目の参加だったけど、何回来ても楽しかった。

(2) 保護者

- ・普段、自分達だけではなかなか出来ない事が出来て良かったです。
- ・親だけでは教えられる事ばかりで、かけがえのない経験をさせてもらいました。
- ・いろんな方、地域の違う方との出会いもあって、参加した“価値”があった様に思います。

2. 下流、木津川河川レンジャー関係から参加者意見

(1) 子ども

- ・魚がたくさんいて楽しかった
- ・これからも川を好きでいたいです。

(2) 保護者

- ・普段、自分達だけではなかなか出来ない事が出来て良かったです。
- ・外から見る川と実際の川で、印象が違い面白かった。
- ・都会の子どもには経験できないので、参加している子ども達は幸せだと思いました。
- ・川を実際に歩いて下る事、たくさんの魚が泳いでいる所をみた事、カヌー体験も初めてづくしで豪華な川遊びになりました。

※下流河川レンジャー 田中レンジャーの声

上流下流の交流活動の中で大変お世話になりました。上流に友達がいることは素敵な事です。これからも顔の見える交流を続けて行きたいです。

活動状況

活動開始前の説明と班分け状況



活動開始前の説明と班分け状況



活動状況

川下りの様子



川下りの様子



川下りの様子



集合写真



カヌー体験の様子



カヌー体験の様子



水生生物調査の様子



水生生物調査の様子



▼名張市・伊賀市小学校、公共機関等へ配布

【表面】

川で自然観察をしよう!

夏休み自由研究! **参加者募集!** **申し込み受付開始!** **平成25年7月16日(火)** ※先着順

1. 源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会

平成25年7月26日(日) 10:00~17:00

木津川源流近くの源流でシャワークライミング体験! 水の流れや発電の仕組み、川の働きと生き物を観察してみよう。太山田の化石から歴史を学んでみよう。

●場 所: 伊賀市奥馬野
●定 員: 40名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 7月25日(木) まで

2. 川下り・カヌー体験

平成25年8月10日(土) 10:00~15:00

どうすれば安全に川を楽しむことができるの? 川の中を歩いて、川底の様子や水の流れを体験し、学んでみよう。

●場 所: 伊賀市依那古地区木津川(依那古)
●定 員: 30名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月9日(木) まで

3. 名張川源流探検

平成25年8月16日(日) 8:30~15:00

人は昔からどのように農業用水を使ってきたのだろうか? いろいろな農具を観察しながら三峰山を登山し、名張川の源流を探してみよう!

●場 所: 奈良県宇陀郡御杖村(三峰山)
●定 員: 30名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月15日(木) まで

4. 遊んで学ぶ 水のはたらき

平成25年8月18日(日) 9:00~12:00

水の力ってすごい! ペットボトルで水車や水鉄砲を作って、水の力を体験してみよう。ペットボトルで作った筏にも乗ってみよう。

●場 所: 名張川(積田神社付近)
●定 員: 15名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月15日(木) まで

5. やなせ子どもの水辺調査隊

平成25年8月25日(日) 12:00~16:00

川のことをもっと知りたいたい! 水質調査を体験したり、やなせの歴史を学んだり、年間を通じて川とふれあひ、川について考えてみよう。

●場 所: 名張川(旧細川やなせ宿)
●定 員: 親子5組 (9月下旬、1月下旬にも参加して頂ける方)
●申込締切: 8月22日(木) まで

参加申し込み方法

参加申し込みは、「参加申込書」に必要事項をご記入の上、事務局まで郵送またはFAXにてお送り下さい。

※電話での申し込みも受け付けていただきます。
※先着順 (定員になり次第締め切りさせていただきます。)
※参加申し込み受付開始日より前に申し込みされた方につきましては、順当とさせていただきます。
※申し込み受付開始日より前に申し込みされた方につきましては、順当とさせていただきます。

FAX 0595-62-0477

参加申込書

参加者氏名	(学校:)
参加者住所	〒
保護者・引率者氏名	連絡先(電話番号)

参加申し込み・お問い合わせ先

木津川上流管内河川レンジャー事務局: (事務局) 一般社団法人近畿建設協会 名張支所内
〒518-0713 三重県名張市平尾2980-26 名張不動産ビル3階
TEL: 0595-62-0476 (平日AM10:00~PM5:00) FAX: 0595-62-0477
HP: <http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/outreach/habitat/index.html> (国土交通省 木津川上流河川事務所)
※土日祝日の電話・窓口対応は行っておりません。ご了承ください。
※当日の集合場所や持ち物などの詳しい内容については、参加後に後日連絡いたします。

主催: 木津川上流管内河川レンジャー/支援: 国土交通省 木津川上流河川事務所

【裏面】

参加申し込み方法

参加申し込みは、「参加申込書」に必要事項をご記入の上、事務局まで郵送またはFAXにてお送り下さい。

※電話での申し込みも受け付けていただきます。
※先着順 (定員になり次第締め切りさせていただきます。)
※参加申し込み受付開始日より前に申し込みされた方につきましては、順当とさせていただきます。
※申し込み受付開始日より前に申し込みされた方につきましては、順当とさせていただきます。

FAX 0595-62-0477

参加申込書

参加者氏名	(学校:)
参加者住所	〒
保護者・引率者氏名	連絡先(電話番号)

参加申し込み・お問い合わせ先

木津川上流管内河川レンジャー事務局: (事務局) 一般社団法人近畿建設協会 名張支所内
〒518-0713 三重県名張市平尾2980-26 名張不動産ビル3階
TEL: 0595-62-0476 (平日AM10:00~PM5:00) FAX: 0595-62-0477
HP: <http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/outreach/habitat/index.html> (国土交通省 木津川上流河川事務所)
※土日祝日の電話・窓口対応は行っておりません。ご了承ください。
※当日の集合場所や持ち物などの詳しい内容については、参加後に後日連絡いたします。

主催: 木津川上流管内河川レンジャー/支援: 国土交通省 木津川上流河川事務所

▼広報いが市 掲載

自然体験/川遊び

夏休み自由研究!身近な川で自然観察

◎源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会

日時 7月28日(日) 午前10時~午後5時
場所 伊賀市奥馬野
定員 40人 ※先着順

◎川下り・カヌー体験

日時 8月10日(土) 午前10時~午後3時
場所 木津川(伊賀市依那古地区)
定員 30人 ※先着順

◎名張川源流探検

日時 8月16日(日) 午前8時30分~午後3時
場所 奈良県宇陀郡御杖村
定員 30人 ※先着順

◎遊んで学ぶ 水のはたらき

日時 8月18日(日) 午前9時~正午
場所 名張川(積田神社付近)
定員 15人 ※先着順

◎やなせ子どもの水辺調査隊

日時 8月25日(日) 正午~午後4時
場所 旧細川(やなせ宿(新町))
定員 親子5組 ※先着順
※9月下旬、平成26年1月下旬にも参加できる人

※いずれも参加無料。小学校低学年以下は保護者同伴。
※申込方法は詳しくは、木津川上流河川事務所ホームページ (<http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/>) または問い合わせ先へ

河川レンジャー事務局 ☎ 62-0476

▼広報なばり 掲載

木津川上流管内河川レンジャー活動

~夏休み自由研究!身近な川で自然観察をしよう~
どなたでも参加できます。小学校低学年以下は保護者が同伴してください。

◎源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会

【と き】 7月28日(日) 午前10時~午後5時
【と ころ】 奥馬野
【申込期間】 7月25日(木) 先着順 40人

◎川下り・カヌー体験

【と き】 8月10日(土) 午前10時~午後3時
【と ころ】 木津川(依那古地区)
【申込期間】 8月8日(木) 先着順 30人

◎名張川源流探検

【と き】 8月16日(日) 午前8時30分~午後3時
【と ころ】 奈良県宇陀郡御杖村
【申込期間】 8月15日(木) 先着順 30人

◎遊んで学ぶ 水のはたらき

【と き】 8月18日(日) 午前9時~正午
【と ころ】 名張川(積田神社付近)
【申込期間】 8月15日(木) 先着順 15人

◎子ども水辺調査隊(夏)

【と き】 8月25日(日) 正午~午後4時
【と ころ】 名張市旧細川(やなせ宿)
【申込期間】 8月22日(木) 先着順 親子5組 (9月下旬と1月下旬にも参加できる人)

【申込方法】 郵送・ファックス
※詳しくは、お問い合わせいただくか、木津川上流河川事務所ホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ】 〒518-0713 名張市平尾2980-26 名張不動産ビル3階(一社)近畿建設協会内 国土交通省 河川レンジャー事務局 ☎ 62-0476 Ⅸ 62-0477
HP: <http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/>

■伊賀タウン情報YOU 掲載 (2013年8月24日(土))

親子で体験 川で自然観察

木津川上流管内河川レンジャー



▲親子が楽しんだ川下り・カヌー体験は伊賀市仲で

伊賀市の依那古地区に流れる木津川を、フライジャケットを着た親子が、浅瀬を歩いたり、泳いだりしながら下っていく。木津川上流管内河川レンジャーが8月中旬に開いた川下り・カヌー体験の様子だ。参加したのは伊賀市や京都府木津川市などの子どもたちや保護者ら120人。

同レンジャーでは、夏休みの自由研究として「川で自然観察をしよう」をテーマに、木津川(依那古)の源流や名張川での水質調査など、多くのイベントを実施している。今回の体験を企画したのはレンジャーの西谷さん(54)。5年前に発足した当初からのメンバー。

最近では全国で大規模な水害が発生している中、川の水質が汚れると、その水圧で人間の身体はとも簡単に流されてしまう。そうした川の働きも、子どもや親たち自身も体験して体感してもらえれば、と西谷さん。今夏は総勢で水量が少なくなっており、橋を渡るまでにはいかなかったという。

参加したのは河川レンジャー4年の若狭秀吾君と1年の麗生君兄弟は「川の川では大きな岩にぶつかったり、急に深くなったりしてびっくり。普段川で遊んでいるので、今日は思いっきり遊べたかった」と満足そう。

この日は午前中、伊賀鉄道(依那古)駅と古琵琶湖の船橋を渡ると、1kmで川下りを楽しんだ後、午後からはカヌーやカヤック14艇に交代で乗って遊んだり、たもつ橋を使って魚や生物を取って調査していた。

活動No	H25-⑫	実施河川レンジャー	池田河川レンジャー
活動名	名張川源流探検		
実施日	平成25年8月18日(日) 8:00~15:30		
実施場所	三峰山(奈良県御杖村)		
活動目的	<p>初心者にも登りやすく日本三百名山の一つに数えられる三峰山。木津川上流の一つで名張川源流を辿り探る。伊賀薬剤師の方に協力を依頼して、古来より人はどのように薬草植物を活用してきたのかを考える。また、中央構造線にあたる三峰山を、地理的に考える。「薬草植物」と「中央構造線」をキーワードに、“木津川上流”に興味を持ち、地理的特徴と源流を造る名山を楽しんでもらうことを目的とする。</p>		
参加者	14名		
活動内容	<p>①木津川源流の探索・薬用植物の学習・伊賀忍者の学習 8:00~14:45 三峰山で「伊賀薬剤師会」と「伊賀忍者研究会」に協力を依頼して、木津川源流の薬用植物を学習。また伊賀忍者についてはレンジャーで伊賀忍者研究会の池田が語る事により、木津川に愛着を持ってもらう。</p> <hr/> <p>②木津川上流および名張川についての学習 木津川源流と河川についての環境学習。また、木津川上流についての話と河川レンジャーの説明を行う。</p> <hr/> <p>③アンケートの実施 14:45~15:30 次回活動の参考とするため、参加者全員にアンケートの協力をいただく。</p>		
講師	伊賀薬剤師会 堀内 諭 伊賀薬剤師会 村上 博之		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>昨年度は冬期に実施したが、天候が悪く不便な点もあった為、今回は時期を検討し、夏期に行った結果、天候は快晴で、参加者は滝を楽しみ、頂上ではパノラマの景色を満喫していた。また、山頂の巨大なブナに感動し、子どもみたいに登っていた。目的の木津川上流、名張川の源流を見たときは、参加者全員がすごく感動してくれた。</p> <p>参加者の皆さんで三峰山に生息する毒性植物などを実際に見て、話をする事で交流もできた。今回の参加募集形式は、事務局が小学校や伊賀市・名張市の公共機関へ活動案内をし、また、私はフェイスブックの(ソーシャルネットワーク)募集もおこなったので、色々な人間が集まった。特に、小学校3年生の女の子が参加してくれたのが良かった。</p> <p>私が企画する源流登山は20名がベストだと思う。源流探索登山は、まちがいなく、多くの面で参加者に感動を与えた。登山、景色、植物、交流、山の説明、忍者、そして、木津川源流の確認等である。来年度も色々な角度で、源流探索登山を通して木津川上流流域に住む、私たちの木津川との理解、また、素晴らしさを伝えていきたい。</p>		

感想
考察

申し込み段階では、小学校1年生の参加希望があったが、さすがに厳しいと思い、今回は遠慮してもらったが、課題として、もう少し多くの子どもが参加しやすい条件で活動を実施したい。実施時期について、今回実施時期が少し早すぎて、毒性植物が満開でなかった為、来年度は夏休み期間中に実施したいが、今回よりもう一週間遅くしたい。

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

今回は2回目であったので、特に問題もなく概ね良好であった。しかし、植物や山の説明をじっくり聞きたかったという意見もあった。これは、少し講師の方が、もう少し待って話すべきであったのと、事前の資料をもう少しわかりやすく準備(植物名が入ったリストを用意するなど)すれば、良かったと考える。次回開催の際はこの辺りを考慮して事前準備をしたいと思う。参加者の意見より「“木津川上流”に興味を持ち、地理的特徴と源流を造る名山を楽しんでもらう事を目的とする。」活動の目的は達成されたと考える。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

スタッフと講師が5人で、参加者15人、トータル20人がある意味では、登山という観点から言えばベストの人数だろう。登山は、たとえ標高が高くなくても、天候不順等で遭難するというリスクはあり得る。常にリスクマネジメントは考えるべきである。万全の備えはいくらし過ぎてもし過ぎることはない。しかしながら、準備万端であれば、木津川上流の源流探索登山は非常に楽しいイベントであり、この楽しい源流探索登山をできるだけ多くの人に味わって欲しいし、子どもたちにも参加して欲しいと思うしだいである。次回は、事前資料をさらに充実させたい。

参加者
意見

- ・体調を気づかってくださりありがたかったです。山歩きの経験が少ない私も楽しんで参加できました。
- ・トリカブトやホソバナヤマハハコの発生を見ることができ、感動しました。
- ・とても楽しく勉強になりました。ありがとうございました。
- ・川や植物に関する詳細な説明が聞けてとても楽しめました。
- ・苦しさの後に、登り切った達成感、また下山する迄自分の足で進まなければならない自分自身への責任感よかったです。
- ・楽しかった。とくに薬になる草があること。
- ・源流を訪ねる事ができ、感動した。色々な薬草について知る事ができ、有意義な一日でした。

活動状況

参加者集合



オリエンテーション



活動状況

池田レンジャーによる薬草の説明



講師による薬草の説明



トリカブトの発見

講師による中央構造線の説明



頂上で記念撮影する参加者

名張川の源流到着



ブナの木に登り記念撮影

滝での集合写真



▼名張市・伊賀市小学校、公共機関等へ配布

【表面】

川で自然観察をしよう!

夏休み自由研究! 参加者募集!

申し込み受付開始 平成25年 7月16日(火) ※先着順

1. 源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会

平成25年7月26日(日) 10:00~17:00

木津川源流近くの源流でシャワークライミング体験! 水の流れや風景を体験し、川の特色と楽しさを感じてみよう。大山田の化石から歴史を学んでみよう。

●場 所: 伊賀市奥馬野
●定 員: 40名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 7月25日(水) まで

3. 名張川源流探検

平成25年8月18日(日) 8:30~15:00

人は昔からどのように源流を探検してきたのだろうか? いろいろな探検道具を使ってきたのだろうか? いろいろな探検道具を使って三峰山を登山し、名張川の源流を探してみよう!

●場 所: 奈良県宇陀郡御杖村(三峰山)
●定 員: 30名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月15日(水) まで

2. 川下り・カヌー体験

平成25年8月10日(土) 10:00~15:00

どうすれば安全に川を楽しむことができるのか? 川の中を歩いて、川底の様子や水の流れを体験し、学んでみよう。

●場 所: 伊賀市依那古地区木津川川原
●定 員: 30名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月9日(水) まで

4. 遊んで学ぶ 水のはたらき

平成25年8月18日(日) 9:00~12:00

水の力ってすごい! ペットボトルで水車や水鉄砲を作って、水の力を体験してみよう。ペットボトルで作った筏にも乗ってみよう。

●場 所: 名張川(積田神社付近)
●定 員: 15名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月15日(水) まで

5. やなせ子どもの水辺調査隊

平成25年8月25日(日) 12:00~16:00

川のことをもっと知りたいたい! 水質調査を体験したり、やなせの歴史を学んだり、年輪を通じて川とふれあひ、川について考えてみよう。

●場 所: 名張市旧細川邸やなせ宿
●定 員: 親子5組 (9月下旬、1月下旬にも参加して頂ける方)
●申込締切: 8月22日(水) まで

【裏面】

参加申し込み方法

参加申し込みは、「参加申込書」に必要事項をご記入の上、事務局まで郵送またはFAXにてお送り下さい。
※電話での申し込みも受付させていただきます。
※先着順 (定員になり次第締め切らせていただきます。)
※参加申し込み受付開始日より前に申し込みされた方につきましては、順当とさせていただきます。
※申し込み受付期間内(申し込み受付期間) 一般社団法人近畿建設協会 名張支所内

平成25年 7月16日(火)~

FAX 0595-62-0477

参加申込書

参加活動	参加を希望される活動に○をつけて下さい。	
	1. 源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会	2. 川下り・カヌー体験
	3. 名張川源流探検	4. 遊んで学ぶ 水のはたらき
	5. やなせ子どもの水辺調査隊	
参加者氏名	(学校:)	学年:)
参加者住所		
保護者・引率者氏名		連絡先 (電話番号)

参加申し込み・お問い合わせ先
木津川上流管内河川レンジャー事務局: (事務局) 一般社団法人近畿建設協会 名張支所内
〒518-0713 三重県名張市平尾2980-26 名張不動産ビル3階
TEL: 0595-62-0476 (平日AM10:00~PM5:00) FAX: 0595-62-0477
HP: <http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/outline/habitat/index.html> (国土交通省 木津川上流河川事務所)
※土日祝日の電話・窓口対応は行っておりません。ご了承ください。
※当日の集合場所や持ち物などの詳しい内容については、参加後に後日連絡いたします。

主催: 木津川上流管内河川レンジャー/ 支援: 国土交通省 木津川上流河川事務所

▼広報いが市 掲載

自然体験/川遊び

夏休み自由研究! 身近な川で自然観察

◎源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会
日時 7月28日(日) 午前10時~午後5時
場所 伊賀市奥馬野
定員 40人 ※先着順

◎川下り・カヌー体験
日時 8月10日(土) 午前10時~午後3時
場所 木津川(伊賀市 依那古地区)
定員 30人 ※先着順

◎名張川源流探検
日時 8月18日(日) 午前8時30分~午後3時
場所 奈良県宇陀郡御杖村
定員 30人 ※先着順

◎遊んで学ぶ 水のはたらき
日時 8月18日(日) 午前9時~正午
場所 名張川(積田神社付近)
定員 15人 ※先着順

◎やなせ子どもの水辺調査隊
日時 8月25日(日) 正午~午後4時
場所 旧細川邸やなせ宿(新町)
定員 親子5組 ※先着順
※9月下旬、平成26年1月下旬にも参加できる人

※いずれも参加無料。小学校低学年以下は保護者同伴。
※申込方法を詳しくは、木津川上流河川事務所ホームページ (<http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/>) または問い合わせ先へ

河川レンジャー事務局 ☎ 62-0476

▼広報なばり 掲載

木津川上流管内 河川レンジャー活動

~夏休み自由研究! 身近な川で自然観察をしよう~
どなたでも参加できます。小学校低学年以下は保護者が同伴してください。

◎源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会
【と き】 7月28日(日) 午前10時~午後5時
【と き】 8月10日(土) 午前10時~午後3時
【申込期限】 7月25日(金) 先着 40人

◎川下り・カヌー体験
【と き】 8月10日(土) 午前10時~午後3時
【申込期限】 8月8日(木) 先着 30人

◎名張川源流探検
【と き】 8月18日(日) 午前8時30分~午後3時
【と き】 8月18日(日) 午前9時~正午
【と き】 8月18日(日) 午前9時~正午
【申込期限】 8月15日(水) 先着 30人

◎遊んで学ぶ 水のはたらき
【と き】 8月18日(日) 午前9時~正午
【と き】 8月18日(日) 午前9時~正午
【申込期限】 8月15日(水) 先着 15人

◎子ども水辺調査隊(夏)
【と き】 8月25日(日) 正午~午後4時
【と き】 8月25日(日) 正午~午後4時
【申込期限】 8月22日(金) 先着 親子5組 (9月下旬と1月下旬にも参加できる人)

【申込方法】 郵送・ファックス
※詳しくは、お問い合わせいただくか、木津川上流河川事務所ホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ先】 〒518-0713 名張市平尾2980-26 名張不動産ビル3階(一社)近畿建設協会内 国土交通省 河川レンジャー事務局 ☎ 62-0476 版 62-0477 調http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/

▼知人・前回参加者等へ配布

木津川源流探検登山

—三峰山で源流をつきとめ薬草観察をしよう!—

薬剤師と忍者研究家が木津川源流を語る (先着30名募集)

平成25年8月18日(日) 午前8時00分集合 午後3時解散予定
奈良県御杖村三峰山 参加費 無料 集合場所 御杖村の駅
弁当・水筒・雨具・ハイキングの格好・手袋・しつかりした靴 ※風鳥あります。(自由参加)
5時間登山に耐えられる小学校高学年以上。集合場所から登山口までは各自の車で移動(10分)





エキサイティング! 木津川の源流を探る山! (特別企画)
あなたは、木津川の支流である名張川源流を知っているか!
薬草、忍者のスペシャリストがガイドするツアー。
源流がある山は薬草の宝庫! 忍者にとっても薬草は重要!
紅葉がまぶしい三峰山に登り源流を探る!

参加申込書

参加者氏名 _____ 年齢 _____ (小学生のみ記入) _____ (保護者氏名)

参加者住所 〒 _____

連絡先電話 _____ 連絡先アドレス _____

問合せ: 木津川上流管内河川レンジャー事務局 TEL.0595-62-0476 担当レンジャー 池田 090-7699-2117
申込先: FAXでお申込みいただく場合は、必要事項をご記入の上、事務局(FAX 0595-62-0477)まで送付下さい。
定員になり次第締め切ります。

主催: 木津川上流管内河川レンジャー事務局 / 支援: 国土交通省木津川上流河川事務所

活動No	H25-⑬	実施河川レンジャー	溝延河川レンジャー
活動名	遊んで学ぶ 水のはたらき		
実施日	平成25年8月18日(日) 9:00~12:00		
実施場所	名張川糸川橋下流及び積田神社境内		
活動目的	ペットボトル筏等で遊ぶことを通じて、川の水に触れ、水の持つ多様な性質を理解し、川との関わりについて関心を持つとともに、川で身を守る為の安全知識について学ぶことを目的とする。		
参加者	17名 (小学生10名・保護者7名)		
活動内容	<p>①ペットボトル帆船の製作 9:00~9:50 半加工された材料で、ペットボトル帆船を製作</p> <hr/> <p>②洪水記念碑 ダム放流危険表示 ダム案内表示板写真によるダム機能学習 9:50~10:00 積田神社前公園の洪水記念碑と川沿いに表示されているダム放流の危険表示板の確認とダムサイト表示板写真によるダム機能の学習を行う。</p> <hr/> <p>③ペットボトル帆船うかし遊び、水車実演、サイフォン実験 10:00~10:50 製作したペットボトル帆船を川にうかし遊ぶ。水車は水をおくことの難しさを学習。サイフォン効果で水を取り出す実験とホースで水を送る実験をし、水に親しむ機会を提供した。</p> <hr/> <p>④ペットボトル筏試乗 10:50~12:00 手作りのペットボトル筏を組み立て、約10mの距離を試乗してもらい、非日常の体験と浮力について学習していただいた。</p>		
講師	なし		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>今回は、前回に引き続き小学校への事前資料配布と名張市広報への掲載がスムーズになされ、応募者が短時間に殺到し、早々の募集打ち切りとなった。 安全対策として、スタッフの確保、工作の作業は神社の涼しい境内で行い、夏場の暑さ対策をしました。 保護者の見守るなか、手作りの工作物でそれぞれ川遊びの楽しさを体験できたのではと思います。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

川に親しみをもってもらい、ゴミ拾いなどを通じて河川環境を守ることに前向きな考えをもってもらったと思います。
今回の工作物はオリジナリティのあるもので、初めて作成する楽しみがあったものと思います。また、前回の課題点であった材料の準備、現場での作業時間、作業場所について、作業場所は積田神社境内の日陰で机・いすが設置されている場所を使用した事で安全面の配慮ができ熱中症対策も出来た。
また、材料について子ども達が危険な穴あけ等事前に準備出来るものを準備しておく事で、安全面も確保でき、作業時間も短縮出来た事から前回の課題は改善されたと考える。
参加者は川べりで、実際に水につかり水遊びの楽しさを堪能することができたと思います。危険の一字により、川より人を遠ざける現況を一步打破できたのではと思うので、活動目的は達成できたと考える。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

安全面については、参加人数に応じて安全監視のスタッフを確実に確保しておくために、当初予定していたスタッフが参加不可となったため、代替スタッフの補充をしました。また、前日、水資源機構木津川ダム総合管理所 所長にイベント実施を伝え、ダム放水についての安全面の配慮をしました。

参加者
意見

大変おもしろかった。
身近にあるもので作ったカヌー（いかだ）がたのしかった。
楽しかったので、またきたい。
ヨットづくりが楽しかった。
ペットボトルいかだのバランスがむずかしかった。
総じて楽しかったとの意見であった。

活動状況

挨拶・イベント説明



伊勢湾台風時洪水記念碑説明



活動状況

ペットボトル帆船製作状況



ペットボトル帆船進水状況



水車実験状況



サイフォン実験状況



送水実験状況



ペットボトル筏試乗状況



ゴミ拾い状況



アンケート記入状況



▼名張市・伊賀市小学校、公共機関等へ配布

【表面】

川で自然観察をしよう!

夏休み自由研究! 参加者募集!

平成25年 7月16日(火) ※先着順

1. 源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会

平成25年7月28日(日) 10:00~17:00

木津川源流近くの源流でシャワークライミング体験! 水の流れや琵琶湖体験で、川の特色と楽しさを感じてみよう。太山田の化石から歴史を学んでみよう。

●場 所: 伊賀市奥馬野
●定 員: 40名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 7月25日(火) まで

2. 川下り・カヌー体験

平成25年8月10日(土) 10:00~15:00

どうすれば安全に川を楽しむことができるの? 川の中を歩いて、川底の様子や水の流れを体験し、学んでみよう。

●場 所: 伊賀市依那古地区木津川川原
●定 員: 30名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月9日(木) まで

3. 名張川源流探検

平成25年8月18日(日) 8:30~15:00

人は昔からどのように農業植物を使ってきたのだろう? いろんな農草を観察しながら三嶺山を登山し、名張川の源流を探してみよう!

●場 所: 奈良県宇陀郡御杖村(三嶺山)
●定 員: 30名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月15日(木) まで

※参加申し込みについては、裏面「参加申し込み」を木津川上流管内河川レンジャー事務局まで郵送またはFAXにてお送り下さい。

【裏面】

4. 遊んで学ぶ 水のはたらき

平成25年8月18日(日) 9:00~12:00

水の力ってすごい! ペットボトルで水車や水鉄砲を作って、水の力を実験してみよう。ペットボトルで作った筏にも乗ってみよう。

●場 所: 名張川(横田神社付近)
●定 員: 15名 (小学3年生以下は保護者同伴)
●申込締切: 8月15日(木) まで

5. やなせ子どもの水辺調査隊

平成25年8月25日(日) 12:00~16:00

川のことをもっと知りたい! 水質調査を体験したり、やなせ池の歴史を学んだり、年間を通じて川とふれあひ、川について考えてみよう。

●場 所: 名張市旧細川邸やなせ池
●定 員: 親子5組 (9月下旬、1月下旬にも参加して頂ける方)
●申込締切: 8月22日(木) まで

参加申し込み方法

参加申し込みは、「参加申込書」に必要な事項をご記入の上、事務局まで郵送またはFAXにてお送り下さい。
※電話での申し込みも受け付けていただきます。
※先着順 (定員になり次第締め切りさせていただきます。)
※参加申し込み受付期間(申し込み締め切り)は、募集要項(参加費)と一緒に送付いたします。 平成25年 7月16日(火)~

FAX 0595-62-0477

参加申込書

参加活動	参加を希望される活動に○をつけて下さい。	
	1. 源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会	2. 川下り・カヌー体験
	3. 名張川源流探検	4. 遊んで学ぶ 水のはたらき
	5. やなせ子どもの水辺調査隊	
参加者氏名	(学校:) (学年:)	
参加者住所		
保護者・引率者氏名	連絡先 (電話番号)	

参加申し込み・お問い合わせ先
木津川上流管内河川レンジャー事務局: (事務局) 一般社団法人近畿建設協会 名張支所内
〒518-0713 三重県名張市平尾2980-26 名張不動産ビル3階
TEL: 0595-62-0476 (平日AM10:00~PM5:00) FAX: 0595-62-0477
HP: <http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/outreach/habitat/index/> (国土交通省 木津川上流河川事務所)
※土日祝日の電話・窓口対応は行っていません。ご了承ください。
※当日の集合場所や持ち物などの詳しい内容については、参加後に後日連絡いたします。

主催: 木津川上流管内河川レンジャー/支援: 国土交通省 木津川上流河川事務所

▼広報いが市 掲載

自然体験/川遊び

夏休み自由研究!身近な川で自然観察

◎源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会
日時 7月28日(日) 午前10時~午後5時
場所 伊賀市奥馬野
定員 40人 ※先着順

◎川下り・カヌー体験
日時 8月10日(土) 午前10時~午後3時
場所 木津川(伊賀市依那古地区)
定員 30人 ※先着順

◎名張川源流探検
日時 8月18日(日) 午前8時30分~午後3時
場所 奈良県宇陀郡御杖村
定員 30人 ※先着順

◎遊んで学ぶ 水のはたらき
日時 8月18日(日) 午前9時~正午
場所 名張川(横田神社付近)
定員 15人 ※先着順

◎やなせ子どもの水辺調査隊
日時 8月25日(日) 正午~午後4時
場所 旧細川邸やなせ池(新町)
定員 親子5組 ※先着順
※9月下旬、平成26年1月下旬にも参加できる人

◇ ◇ ◇

※いずれも参加無料。小学校低学年以下は保護者同伴。
※申込方法など詳しくは、木津川上流河川事務所ホームページ(<http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/>)または問い合わせ先へ

河川レンジャー事務局 ☎ 62-0476

▼広報なばり 掲載

木津川上流管内河川レンジャー活動

~夏休み自由研究! 身近な川で自然観察をしよう~
どなたでも参加できます。小学校低学年以下は保護者が同伴してください。

◎源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会
【と き】 7月28日(日) 午前10時~午後5時
【と ころ】 奥馬野
【申込期限】 7月25日(金) ※先着 40人

◎川下り・カヌー体験
【と き】 8月10日(土) 午前10時~午後3時
【と ころ】 木津川(依那古地区)
【申込期限】 8月8日(木) ※先着 30人

◎名張川源流探検
【と き】 8月18日(日) 午前8時30分~午後3時
【と ころ】 奈良県宇陀郡御杖村
【申込期限】 8月15日(木) ※先着 30人

◎遊んで学ぶ 水のはたらき
【と き】 8月18日(日) 午前9時~正午
【と ころ】 名張川(横田神社付近)
【申込期限】 8月15日(木) ※先着 15人

◎子ども水辺調査隊(夏)
【と き】 8月25日(日) 正午~午後4時
【と ころ】 名張市旧細川邸やなせ池
【申込期限】 8月22日(木) ※先着 親子5組 (9月下旬と1月下旬にも参加できる人)

【申込方法】 郵送・ファックス
※詳しくは、お問い合わせいただくか、木津川上流河川事務所ホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ】 〒518-0713 名張市平尾2980-26 名張不動産ビル3階(一社)近畿建設協会内 国土交通省 河川レンジャー事務局 ☎ 62-0476 販 62-0477 調 <http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/>

活動No	H25-⑭ ※H25-⑦と合同企画	実施河川レンジャー	西河川レンジャー
活動名	第3回やなせ子どもの水辺調査隊～比奈知ダム施設見学と防災学習～		
実施日	平成25年11月2日(土) 8:30～12:30		
実施場所	比奈知ダム管理所		
活動目的	年間を通じて川と触れ合い、親しみ、川の事を考える機会を提供する場として、2013年度「やなせ子どもの水辺調査隊」を企画した。その第3回目を秋の活動として、名張川上流にある比奈知ダムの施設見学会を行いダムの役割や構造、治水や利水に関する学習会を行う。 (※H25-⑦ 高山ダム見学会と、子どもの水辺調査隊の秋の活動を兼ね合わせ、防災に関する学習会とする。)		
参加者	20名 (小学生・幼児10名、保護者10名)		
活動内容	<p>①比奈知ダムの役割・構造の説明 8:30～10:00 比奈知ダム管理事務所後藤所長に説明、及び案内をしてもらい、ダムの役割を理解する。</p> <hr/> <p>②ダム施設、堤内見学 10:00～11:00 比奈知ダム関係施設と堤内の見学をさせてもらい、ダムの構造を理解する。</p> <hr/> <p>③ダム、防災に関する学習会 11:00～12:30 河川レンジャー(西)より、〇×クイズを交えた資料をもって、治水・利水、また水質保全等川や自然を守る必要性を説明し、学んでもらう。</p>		
講師	比奈知ダム管理所 後藤所長 比奈知ダム管理所 吉村所長代理		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>参加人数について、前日・当日の欠席連絡もあって募集人数よりも減り残念ではあったが、施設見学で説明を受けたり、全員で移動したりすること、また参加者の安全を考えると20～35名程度が良いと思われ、全体的にはスムーズな見学会になったと思う。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

ダム見学は初めての参加者が大半で、それぞれに良かったと言う意見が多かった。また、子ども達にも興味を持ってもらうようにと〇×クイズ形式の資料を作った結果、集中して話を聞いており、アンケートで「説明が分かりやすくて勉強になった。」との意見も頂いた為、説明に関しては良かったと思う。しかし、説明資料についてはどうしても大人向けになってしまい、子ども達には難しかったと思われる。今後は子ども達にも分かりやすい資料作りを検討する必要があると思われる。「ダムは自然を壊すもの…」との意見もあり、今回の活動を通じてダムの目的・役割を再認識してもらった事ができた為、目的は達成できたと考える。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

比奈知ダムの堤体内の見学では、どうしても急な階段を移動する事になり、低学年や園児など小さい子どもは大変だったかもしれない。人数が多いとバラけてしまい、迷子になっていたかもしれないが、人数も少なく保護者や引率スタッフに同行してもらい、エレベーターも一度で移動できたのでよかったと思う。（これ以上の人数だと、エレベーターでの行き来が2~3回になる為、収集しづらかったと思う。）施設内の説明はどうしてもまわりの音があり聞きづらかった。ハンドマイク借用してと考えていたが、準備していなかった為、次回実施する場合は持ちこむ事も考える必要があると思われた。

参加者
意見

1. 参加した子ども達の声
ダムのこととかを詳しく知れて、また実際に見れて良かったです。
初めて知れたことがいっぱいでした。
2. 参加した保護者の声
初めての体験で有意義でした。講義なども非常に勉強になりました。
ダムの役割や様々なことが解かり勉強になりました。
身近にありながら、子ども達に説明出来ない事が沢山あり、私自身勉強になりました。
ダムは自然を壊すものだという悪いイメージがあったのですが、川の氾濫の為に非常に役立っているのだとわかりました。

活動状況

比奈知ダム概要説明

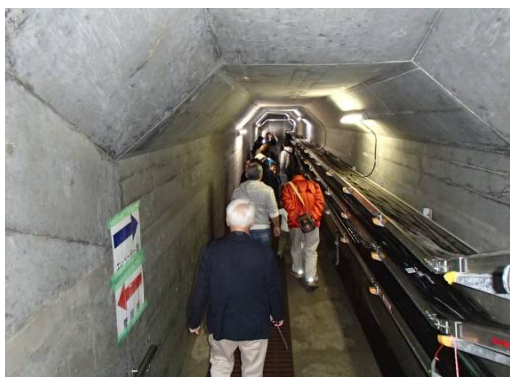


ダム、防災に関する学習会



活動状況

ダム施設見学(堤内)



ダム施設見学(堤内)



ダム施設見学(堤内)



ダム施設見学(操作室)



ダム施設見学(操作室)



ダム施設見学(堤外)



ダム施設見学(堤外)



ダム放流状況



▼広報チラシ

【表面】

河川レンジャー

比奈知ダム施設見学と防災学習

11/2(土)
9:00~12:00

名張川の上流、上比奈知地区に平成10年に完成した比奈知ダムがあります。

名張市の水道水や農業用水の確保、また水力発電として名張市内や下流の洪水対策に、比奈知ダムは重要な役割をはたしています。

そんな比奈知ダムの役割や構造の見学会を実施します。ダムの役割を知り、防災や川の環境を守るにはどうしたら良いか、皆さんで考えてみたいと思います。

いつ考えるのか、“今でしょ…”

【裏面】

河川レンジャー 『比奈知ダム施設見学と防災学習』

日時 平成25年11月2日(土)
9:00~12:00

場所 比奈知ダム管理所

定員 30名程度
※先着順とさせていただきます。

対象 小学生以上
※小学生低学年の方は、保護者もしくは引率の方の同行が必須です。

集合 比奈知ダム管理所
住所：名張市上比奈知字船走り1706番
電話：0595-68-7111

内容 比奈知ダムにて、ダムの目的や役割について、実際にダム施設の中に入って構造などを見学させていただきます。防災や環境についての学習会を行います。

服装 動きやすい服装、靴をお願いします。

持物 飲み物等は、各自で準備願います。

参加費 無料

お申込みは、『電話』または下記に必要事項を記入して『FAX』にてお申込み下さい。
申込み期限：平成25年10月25日(金)まで

申込み 申込・問合せ先：木津川上流管内河川レンジャー 西 (TEL: 090-3302-9909 FAX: 0595-68-1931)
河川レンジャー事務局 (一般社団法人 近畿建設協会 名張支所内) 経営・中野 (TEL: 0595-62-0416 FAX: 0595-62-0477)

参加者氏名	()	学校名	()	学年	()
保護者・引率者氏名					
参加者住所					
連絡先					

主催：木津川上流管内河川レンジャー 西 支援：近畿地方整備局木津川上流河川事務所

▼木津川上流河川事務所ホームページ 掲載

木津川上流管内
河川レンジャー

新着情報 information

- 2013/10/18 【第集】11/2(土)比奈知ダム見学と防災学習 **NEW**
- 2013/07/16 【第集】夏休み自由研究 川で自然観察をしよう!
- 2013/03/11 【第集】3/24(日)名張川水たまり幼虫放流
- 2013/02/05 【第集】2/24(日)成魚半当・水質調査体験講習会

活動報告 report

- 2013/03/24 水たまり調査に向けて(水たまり幼虫放流体験会)
- 2013/03/02 久米川・木津川クリーンウォーキング
- 2012/12/13 新居小学校防災学習会
- 2012/11/18 木津川原流探検登山

年間活動予定 schedule

活動No	H25-⑮	実施河川レンジャー	西田河川レンジャー
活動名	水防技術講習会 ※伊賀市市民ふくし大学講座と合同開催		
実施日	平成25年9月28日(土) 9:00~17:00		
実施場所	伊賀市 ゆめぼりすセンター大会議室および駐車場		
活動目的	近年多発してきているゲリラ豪雨による河川や水路から家屋への浸水や造成宅地法面での亀裂発生などの緊急時に応急対応することによって災害を最小限に食い止める技術を習得されることを目的として地域住民リーダーに受講いただき、広く技術を地域に指導普及してもらうことを目的とする。		
参加者	25名		
活動内容	<p>①準備・技術講習及び講話 9:00~14:10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水防や日常良く使うロープ結束法の種類を実技指導 ・風水害についての基礎知識講話 <hr/> <p>②土のう積工法 14:10~15:10</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本土のうの作り方説明・改良土のう積み工法 ・家庭でできる簡易浸水防止法(水のう作り)とその応用法 <hr/> <p>③土のう作り、ロープワークの実習 15:10~17:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土のうの作り方、改良積み土のう工法の土のうの積み方 ・誰にでも出来る簡単な水防工法の実技及び一般的なロープの結び方について学習 		
講師	伊賀市中消防署 井上直丈・奥中章浩・大島良郷		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の訓練を踏まえて事前準備と打合せを数回行ったため進行が大変スムーズで、作業も効率よく進み予定時間通りにすべての科目の講習が終了できた。 ・今回の受講生は女性が多かったが、体力的にも無理がなかった為、積極的に実技訓練に参加されていた。 ・ゆったりとした講習時間がとれたので訓練内容がよく理解出来、実施した意義があった。 ・普段教わる機会のない講習に受講して大変役に立ち良い経験になったとの感想をいただいた。 ・講習費用が少額で押さえられるので訓練場所や講師の都合がつけば少人数で簡単に実施出来ると思う。 ・講師人数が多く、レンジャーの補助もあったので理解度が増し、作業効率も上がり、全員が数回体験出来た。 		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

- ・参加者全体の感想として忘れない程度に講習してほしいとの意見があり、少人数(30名位)で毎年1回の計画で定期的に開催する必要があると感じた。
- ・今後の講習について、募集方法を市の広報やケーブルテレビの媒体を使って広く市民に周知して募集していきたい。
- ・台風18号災害の後だけに水防訓練の意義が高まり、関心度も違うように感じた。
- ・受講生全員から受講して良かった、有意義であった、解りやすかったとの評価を頂いた。
- ・開催日時が運動会の日と重なったため参加者が少なくなった。(実施日決定に再検討が必要)

以上により、「災害を最小限に食い止める技術を地域住民リーダーに習得して頂き、広く技術を地域に指導普及してもらう」目的は達成出来たと考える。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

- ・タイムスケジュール内で全ての講習科目がトラブル無く進行出来た。
- ・作業中の講習運営はゆっくりと無理をしない進行で、安全かつ事故無く進行出来た。
- ・機材や備品の配置は的確にされていて、作業する上で大変スムーズに進行出来た。
- ・応援スタッフは必要な訓練現場に張り付き講師の補助や進行管理の調整に的確に対応し協力してくれた。
- ・安全面では各作業で講師の説明に従い、慌てず落ち着いて助け合いながら作業をしていたため無事故で終了できた。
- ・当日の準備の段階から社協職員がいろいろ手伝いをしていただき協力してくれたため会場設営も早く終了出来た。
- ・会場設備が整っていたため、快適に講義と実技訓練が進行できた。
- ・最後まで一般住民や全スタッフで後片付けをしたので、安全かつ早く片付けが完了した。
- ・長時間であったが、大会議室を使用できたのでトイレの確保も問題なく、進行の遅れもなかった。

参加者
意見

- ・基礎的な土のう積みやロープワークが防災につながる事が理解出来、緊急時活用できると思った。
- ・今まで体験できなかった訓練であった、大変有意義で良い体験が出来た。
- ・ロープワークは今までにしたことが無かったので難しかったがやってみて良かった。
- ・家庭や日常で役立つロープの結び方を教わり大変役に立った。帰って復習したい。
- ・和気あいあいのなか、親切丁寧な指導でとてもわかりやすかった。楽しい講習であった。
- ・これまで川に対してはあまり興味はなかったが、川について色々知りたいとの意見が多かった。
- ・このような講習会に機会があれば積極的に参加したいという希望意見が数名おり、機会があれば、ウォーキング・水生生物調査・カヌー体験・防災学習・川下り等に参加してみたい人が多くいた。
- ・全体評価として、参加者全員が講習時間も丁度良い時間で、講習内容が解りやすくよく理解できた、参加して良かった、大変役に立ち良い体験が出来た、内容は理解できたという回答でした。

活動状況

風水害講話状況



風水害講話状況



活動状況

水のう作り状況



水のう作り状況



土のう作り状況



土のう作り状況



改良積み土のう状況



改良積み土のう状況



ロープワーク状況



アンケート記入状況



▼広報チラシ

◇基礎講座◇

水防技術講習

平成25年度「市民ふくし大学講座」
災害ボランティアコーディネーター養成講座

受講料無料

- ・ 防災の基礎講座
- ・ 簡易水のう工法
- ・ 土のうの作り方講習
- ・ 積み土のう工法実習
- ・ 簡単なロープワーク

雨天決行

講師

- ◇ 伊賀市消防本部
- ◇ 木津川上流管内河川レンジャー

一般男女

- ・ 月日 平成25年9月28日(土)
- ・ 時間 午後1:30~4:00
- ・ 場所 ゆめほりすセンター2階
- ・ 申込 伊賀市社会福祉協議会 (TEL 0595-21-5866)

主催 伊賀市社会福祉協議会・伊賀市災害ボランティアセンター
共催 国土交通省 木津川上流管内河川レンジャー
HP : www.ict.ne.jp/~kk60

▼市民ふくし大学講座 チラシ

市民ふくし大学講座

◇この講習会は、市民ふくし大学講座 専門講座として認定されます。◇

平成25年度
災害ボランティアコーディネーター養成講座
Disaster volunteer coordinator training course

日頃から市民の防災意識を高め、災害時に市民自身で自助・共助による減災活動や復旧、復興に取り組んでいける地域づくり、日頃から防災啓発や災害時のボランティア活動のコーディネートに力を合わせて取り組めるコーディネーターを養成します。

●受講費用無料・受講定員50名程度

●主催：伊賀市社会福祉協議会・伊賀市災害ボランティアセンター ●後援：三重県・伊賀市
●協力：みえ防災市民会議、みえ防災コーディネーター 栢樹地域まちづくり協議会、栢樹市民自治協議会、木津川上流管内河川レンジャー 伊賀の危機、伊賀地縁総合防災事務所、伊賀市総合危機管理室、伊賀市市民活動支援センター

期	日	時間	場所	内容	講師
第1回	6月29日(土)	13:30~16:00	場所/三重県伊賀庁舎7階大会議室	開講式、「三重県及び伊賀の災害と防災」	講師：三重県防災対策部「災害ボランティアコーディネーターとは？」
第2回	7月27日(土)	13:30~16:00	ゆめほりすセンター2階大会議室	災害ボランティアセンターの役割	講師：伊賀市災害ボランティアセンター
第3回	8月31日(土)	13:30~16:00	ゆめほりすセンター2階大会議室	伊賀市災害ボランティアセンターの概要	講師：伊賀市災害ボランティアセンター
第4回	9月28日(土)	13:30~16:00	ゆめほりすセンター2階大会議室	【安否確認マニュアルによる避難支援活動】	講師：栢樹地域まちづくり協議会、栢樹市民自治協議会
第5回	9月28日(土)	13:30~16:00	ゆめほりすセンター2階大会議室	【水防技術講習】	講師：木津川上流管内河川レンジャー
第6回	10月19日(土)	13:30~16:00	ゆめほりすセンター2階大会議室	【災害クロスロード・災害ボランティアコーディネータークロスロード】	講師：伊賀市社会福祉協議会
第7回	11月16日(土)	13:30~16:00	ゆめほりすセンター2階大会議室	【遠野まごころネットに学ぶベースキャンプ地としての被災地支援】	講師：遠野まごころネット 理事長 多田 一彦 氏
第8回	12月14日(土)	13:30~16:00	ゆめほりすセンター2階大会議室	【外国人への対応・やさしい日本語講座】	講師：NPO法人伊賀の危機
第9回	1月18日(土)	13:30~16:00	ゆめほりすセンター2階大会議室	【避難所運営でデジタルワークショップ】	講師：三重県防災対策部・伊賀市社会福祉協議会
第9回	2月22日(土)	13:30~16:00	大山田産業振興センターどんぐりホール(予定)	防災フォーラム in いが「三重県新地震、津波対策行動計画とは？」(仮) 修了式	

●**受講資格** 住民自治協議会防災担当、自主防犯会、災害救援活動に興味のある方
7回以上講座を受講した方、伊賀市災害ボランティアコーディネーター修了証を授与します。
受講できない講座があった場合は、別途オプション講座を受講することで受講済とみなします。
市民ふくし大学講座専門講座として位置づけ、別途基礎講座を受講することにより、いが民守り受講済として認定します。

●**申込方法** 受講申込書に必要事項(氏名、住所、電話番号、生年月日)を記入の上、6月21日(金)までに伊賀市社会福祉協議会または各支所へお申し込みください。申込用紙は、伊賀市社会福祉ホームページからもダウンロードできます。▶<http://www.hanzou.or.jp/>

●**申込・お問い合わせ先** 伊賀市社会福祉協議会 上野市中央 257-6 上野ふれあいプラザ3階 TEL 0595-21-5866

活動No	H25-⑩	実施河川レンジャー	池田河川レンジャー
活動名	クルミサーチングと桂の木ウォッチングー木津川上流探検ー		
実施日	平成25年10月20日(日) 9:30~15:30 ※台風18号の影響により活動を中止		
実施場所	伊賀市大山田地区 馬野溪谷周辺		
活動目的	木津川上流を探検することによって、伊賀地域を学習する。 「植物」、「地名」をキーワードに、各々専門家に協力を依頼する。木津川上流の植物、地名の由来を知り、同時に伊賀忍者のことも学習し、自分たちが住んでいる伊賀地域が秘蔵しているものを考えてもらう。参加者には、伊賀産のオニグルミを持って帰ってもらう。		
参加者	ー		
活動内容	<p>①伊賀の自然(植物)と地名の学習、そして、伊賀忍者についての学習 (台風18号の影響により活動を中止) 馬野溪で樹木医と「伊賀の國地名研究会」にも協力を依頼して、木津川上流の植物と地名を学習する。他のことについては、池田レンジャーが語る</p> <hr/> <p>②クルミサーチング (台風18号の影響により活動を中止) 中馬野に移動し、クルミサーチングと環境学習</p> <hr/> <p>③アンケートの実施 (台風18号の影響により活動を中止) 今後の活動にむけて、参加者にアンケートの実施</p>		
講師	なし		
感想考察	今回は、台風による道路崩壊と数カ所の崖崩れの危険性があるため活動を中止とした。しかしながら、木津川上流管内河川レンジャーとして、活動をアピールをした。来年度は違う場所での実施を計画したい。		

活動No	H25-⑰	実施河川レンジャー	西田河川レンジャー
活動名	<p style="text-align: center;">新居小学校防災学習会 ～身近な防災施設と川の水質について学習しよう～</p>		
実施日	平成25年11月21日(木) 8:00～13:00		
実施場所	上野遊水地集中管理センター、小田陸閘および上野遊水地		
活動目的	<p>新居小学校における教育プログラム組み込み。 5年生の環境学習として地理的特性を活かした上野遊水地や防災施設が自分たちの生活とどのように関わっているのか、環境に配慮した河川構造物とはどのようなものか、映像や写真を使用した説明と実際に施設を見学することにより学習する。また、生活排水が川を汚す原因となっていることを水質調査の実験等を通じて学んでもらう事を目的とする。</p>		
参加者	38名 (小学5年生35名、教諭3名)		
活動内容	<p>①身近な防災施設(上野遊水地・樋門など)について学習 8:00～9:40 木津川上流管内(特に新居小学校付近)の防災施設(上野遊水地・樋門・集中管理システム)について勉強し、水害や地震に備えて自分たちに何ができるかみんなで考える学習とした。</p> <hr/> <p>②身近な川の水質調査 9:40～10:25 河川レンジャーが水の汚れの原因や川を汚さない対策について説明、そのあと班ごとに宮谷川、東高倉川、服部川の水質および牛乳・りんごジュース混入の水質比較について、バックテスト(PHとCOD)を使って実験し、調査結果を記録した。</p> <hr/> <p>③身近な河川構造物、小田陸閘と上野遊水地の見学 10:25～13:00 バスで小田遊水地を移動、実際に小田陸閘・排水門・越流堤についての見学・説明を行い、実際に見ることにより、理解を深める学習とした。</p>		
講師	<p>木津川上流河川事務所 管理課 森下係長 木津川上流管内河川レンジャー事務局 伊藤 繁之</p>		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校所在地にある防災施設でありながら、目の前にある大きな施設が何の役目をする建物か知らないまま今まで見過ごしてきたが、この学習会を機会にそれらの役目や働きについて学ぶことができ、また防災に対する意識の発掘と水害に対して関心を持ってもらう良い機会を提供できた。 ・防災学習の水害による被害や堤防の役目、遊水地の役目について十分理解出来ていたと感じた。 ・映像だけでなく実際に樋門内部に登り、機器の説明や遊水地の広さ、堤防や越流堤を一望する体験ができたので記憶に残る学習ができたと思う。 ・昨年の反省から測定項目(種類)を少なくして、各生徒単位の測定項目を定め、測定水や混入水をセットで配布して項目別に順次説明しながら測定をするようにしたので一斉に測定することができ時間の有効利用ができた。 ・最後に班員で項目別に測定結果を発表してすべての測定項目を共有して埋めることができた。 		

- ・リンゴジュースの味覚を感じ取る場面は観察水と同じタイミングで配布したため多くの生徒が観察水と警戒して口にせず時間のロスにつながり、この味は酸性であるとの説明をすることが出来なかった。
- ・川の水を汚す原因について身近な牛乳や味噌汁、米のとぎ汁を流しに捨てると、快適に魚の住める水に戻すにはどれだけのきれいな水の量が必要か理解できたと思う。(CODの量について、魚(フナ)を例にとって説明したことは理解できたと思う。)

◆活動目的の達成状況について(アンケート調査結果等より)

- ・防災学習は映像や写真を使って質問形式を取り入れ進行され、生徒からは活発な回答や質問があり、学習に興味を示し内容に対する理解が出来ていたように感じられた。
 - ・洪水を防ぐために遊水地に水をためて、樋門の操作で遊水地の水を川に放水するという集中管理センターの機能と原理は理解していた。(消防団のお父さんが出水期に出動するという子どもが数名いた)
 - ・初めての言葉や学習の体験と見たことのない設備を目にして多くの生徒は大変興味を示していた。
 - ・pH、CODの単語はまだ習っていないとのことで、単語の説明の無いまま3種類の川の水質測定を実施したが、全員で測定値を共有する時間が取れ測定数値の大小の意味の説明ができ、地元の水質の汚れを比較することはできた。
 - ・川を汚さないようにするには家庭からの生活排水が大きく影響しているので、直接流しに捨てないでといった説明は理解を得られ家に帰って親に話し、実行しているとのことであった。
 - ・遊水地など学校で学ばない言葉や設備の見学などの課外活動は興味があるように感じた。
 - ・上野遊水地について、水がきれいでも水害が少ない場所であって欲しいという意見が多かった。
 - ・川に関する活動に興味があり参加したいと思っている子どもが多い。
 - ・川をきれいにするために工夫をしたいと感じている子ども達がいる。
- ・アンケート等の意見より、地理的特性を活かした上野遊水地や防災施設が自分たちの生活とどのように関わっているのかを映像による説明と施設見学により理解してもらえ、生活排水が川を汚す原因となっていることを水質調査の実験等を通して学んでもらえた為、目的について達成できたと考える。
今後も継続的に学校教育プログラムに組み込んでいただけるように、説明方法の改善をし、他の学習内容も取り入れて木津川支流の学校にもPRしていきたい。

◆活動運営状況について(要員間の連絡体制や安全管理体制の評価)

- ・道路や小田陸開見学への安全管理面では先生や事務局側のスタッフを配置し、2班に分けて説明をしたので安全管理に対する気配りが十分できたと思う。
- ・屋外樋門見学はバス車中からゆっくりと進行しながら説明を加えたので、全てのものを見学・学習できた。
- ・多くの参加者を対象にした短時間に測定する作業は、一斉に作業をさせることの難しさを感じた。
- ・打合せを行った時点ではスムーズに実施できるはずが、子ども対象では机上通りに同時作業が難しく、測定数値にムラが発生した。次回班単位の少人数で班スタッフが合図して測定する方法などを考えたい。
- ・今回は事務局担当者と綿密に打ち合わせを行ったので各班への試験水やパックテスト関係器材の配布は少ない人数で要領よく大変うまくいった。

- ・身近なことやあたり前のことが川をよごしていたとは思わなかった。
- ・川のことや水害のことがよくわかったので、できるだけよごれた水を出さないようにしていきたいと思いました。
- ・実験がたのしかった。
- ・牛乳3てきぐらいで水がすごくにごることがびっくりした。
- ・遊水地のことやはいすいもんのが知れてよかった。
- ・水をよごしたら魚がいきぐるしくなるんだなあと思った。
- ・農業をしている人が、ぼくたちの安全を守るために苦勞をしていることがわかった。
- ・今回聞いた川のことをもとにして、川で遊んだりしていて、雨がふってきたときに橋の下へ行ったりしてき険なことにならないようにしようと思った。
- ・たんじゅんにみそ汁や油をすてないで肥料などに使うことがとても大切だとはじめて知りました。
- ・消防団の人たちが夜ねないで仕事をしたり、危険な所へ行っていることは、いままで知らなかったのが勉強になりました。

活動状況

班編成状況



防災学習状況



水質学習状況



水質測定状況



監視操作室状況



小田陸閘の説明状況



記念撮影の状況



樋門見学の状況



活動No	H25-⑱	実施河川レンジャー	溝延河川レンジャー
活動名	名張川自然観察ウォーキング		
実施日	平成25年11月17日(日) 9:00~12:00 ※活動中止		
実施場所	名張川河川敷(新夏見橋近辺)		
活動目的	名張川においてウォーキングしつつ、ごみ拾い、バードウォッチングとビオトープの観察を行い、川 の環境と生物の関わり、川の環境保全の重要性を学習するとともに、川べりを散策することによる 癒し効果、日常の生活空間の広がりを体験してもらう。		
参加者	-		
活動内容	<p>①積田神社より、名張川に移動し、河岸をごみ拾いつつ移動し、バードウォッチング (活動中止) 約2kmの行程を河岸にそって移動し、鳥類の観察を行なう。</p> <hr/> <p>②ビオトープでの水生生物捕獲と観察 (活動中止) 3年前の活動で作成したビオトープでの水生生物補足と観察を行なう。</p> <hr/> <p>③アンケートの記入と回収 (活動中止) 今回のイベントに対するアンケートを記入してもらい、次回以降のプラン作成の参考資料とす る。</p>		
講師	なし		
感想 考察	広報資料を作成出来ず、参加者が集まらなかったため、活動を中止とした。		

活動No	H25-⑱	実施河川レンジャー	西河川レンジャー
活動名	第4回やなせ子どもの水辺調査隊～冬の野鳥と自然観察会～		
実施日	平成26年1月26日(日) 9:00～13:00		
実施場所	名張市旧細川邸やなせ宿及び、周辺の名張川		
活動目的	<p>年間を通じて川と触れ合い、親しみ、川の事を考える機会を提供する場として、2013年度「やなせ子どもの水辺調査隊」を企画した。</p> <p>その第4回目・冬の活動として、野鳥観察とプランクトン観察を行い、冬の川の様子や鳥と魚、魚と水生生物との関係など自然との関わり(食物連鎖)を学ぶことを目的とした。</p>		
参加者	23名 (小学生・幼児14名、保護者9名)		
活動内容	<p>①野鳥観察会 9:00～11:40 講師を依頼した前沢先生の指導のもと、やなせ宿周辺の名張川を散策し、生息する野鳥の観察を行い、野鳥の生活や川との関わりを学習した。</p> <hr/> <p>②プランクトンの顕微鏡観察 11:40～13:00 名張川のプランクトンを採取し、顕微鏡観察を行い、川の中の様子、魚や水生生物の生息を学習した。野鳥・魚・プランクトンの関係や食物連鎖に関する説明も行った。</p>		
講師	日本野鳥の会、三重県支部 前沢先生		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>前日からの夜間の雨が開始直前まで降っており、実施について判断が難しかったが、何とか天候も回復し開催出来た。</p> <p>但し、寒さはあったので、途中でトイレに行く参加者も数名いて、その点の配慮は出来なかった。</p> <p>野鳥観察ではカモ類の冬鳥があまり見られなかったが、全18種類の野鳥が確認でき、観察会としては多くの種類が観察できたと思う。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

観察中はスコープを使って、鳥の姿や色なども観察し、興味を持って参加してもらえたと思う。顕微鏡でのプランクトン観察は、時間があまり取れなかったが、子ども達や参加者には普段は目に見えない川の中の生き物に触れてもらう事が出来たと思う。2008年に実施した観察会ではモニターに映して、参加者全員で同じものを見ながら説明したが、今回はモニター準備等の関係もあり、顕微鏡観察としたが、それでも子ども達には興味深い観察会になったと思う。食物連鎖の話は、子ども達には難しかったかも知れないが、話を聞いてもらっただけでも良かったと思う。

以上により、冬の川の様子や鳥と魚、魚と水生生物との関係など自然との関わりを学ぶ事ができたと思う為、目的は達成できたと考える。

来年度は、本年度実施した「やなせ子どもの水辺調査隊」や他の活動に複数参加してくれた子ども達や保護者の方に実施したアンケートを参考に、更に充実した活動を実施していきたい。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

今回、やましろ里山の会から借用したスコープは高性能のもので、良く観察できたと思うが、望遠鏡の数が少なかったので、簡単な観察は逆に出来ず、時間がかかってしまった。両方をバランスよく準備出来ていたら、もう少し効率的な観察が出来たのではないかとわかれた。解散時に雨が降ってきた為、参加者が解散後、どのような形で帰宅したかわからなかったが、天候変化をもう少しみて進行ができたならもっと良かったと思われる。

参加者
意見

1. 参加した子ども達の声
いろいろな生き物が知れたので、家の近くでも探してみたい。
いろいろな鳥がいたのでびっくりした。
2. 参加した保護者の声
レンズを通して、野鳥をきれいに見れた事がすごかったです。
河川と人とは共存していかないといけないと思いました。

活動状況

オリエンテーション



観察前の講師(前沢先生)からの説明



活動状況

名張川右岸(やなせ宿前)での観察の様子



名張川右岸(やなせ宿前)での観察の様子



名張川左岸(やなせ対岸)での観察の様子



名張川左岸(やなせ対岸)での観察の様子



観察した野鳥の確認



顕微鏡でのプランクトン観察



顕微鏡でのプランクトン観察



食物連鎖の説明



▼広報チラシ

【表面】

木津川上流管内
河川レンジャー

名張川 冬の野鳥と自然観察会

1/26(日)
10:00~12:30

川には色々な鳥がいます。
特に冬には、寒さを恐れ、餌を求めて北の方から渡り鳥もやってきます。

水辺の鳥たちは、魚や川藻を食べて生きています。
その鳥を狙う、タカやトビのような猛禽類の鳥も大空を飛んでいます。

川の中を覗いてみると、目には見えない小さなプランクトンも
どこにはいます。
冬の寒さの中でも、川には色々な生き物がいて、生き物が
精一杯生きていく自然があります。

そこには生き物たちが生きる為の**「自然の輪」**があります。
そんな名張川の自然を観察してみましょう。

【裏面】

木津川上流管内
河川レンジャー 『名張川 冬の野鳥と自然観察会』

日時 平成26年1月26日(日)
10:00~12:30

場所 名張市 旧細川邸やなせ宿

定員 20名程度
※定員超過はさせていただきます。

対象 小学生以上
※小学生以下の方は、保護者もしくは引率の方の同伴が必要です。

集合 旧細川邸やなせ宿、受付開始 9:45~
住所: 名張市新町136
費: 0595-62-7160

内容 名張川周辺を散策し、野鳥観察を行います。
冬の川の様子も観察しながら、そこに棲む
生物なども観察し、生き物の生態など
について、学習会を行います。

服装 動きやすい服装、靴をお願いします。
防寒対策は各自をお願いします。

持物 飲み物等は、各自で準備願います。
双眼鏡等をお持ちの方は持参して下さい。

参加費 無料

お申込みは、『電話』または下記に必要事項を記入して『FAX』にてお申込み下さい。
申込み期限: 平成26年 1月17日(金) まで

申込み 申込・問合せ先: 木津川上流管内河川レンジャー
(TEL: 050-3382-9903 FAX: 0595-38-1931)
河川レンジャー事務局 (一般社団法人 近畿建設協会 名張支所内)
経路・中野 (TEL: 0595-62-0476 FAX: 0595-62-0477)

参加者氏名 (学校名: 学年:)
保護者・引率者氏名
参加者住所
連絡先

主催: 木津川上流管内河川レンジャー 西 支援: 近畿地方整備局木津川上流河川事務所

▼木津川上流河川事務所ホームページ 掲載

木津川上流管内
河川レンジャー

新着情報 information

●これまでの情報はこちら

- 2013/12/26 【募集】1/26(日)名張川の野鳥と自然観察会
- 2013/11/05 【募集】1/23(土)木津川上流発見講座
- 2013/10/18 【募集】11/2(土)比賽知覚見学と防災学習
- 2013/07/16 【募集】夏休み自由研究 川で自然観察しよう!
- 2013/03/11 【募集】3/24(日)名張川ホタル幼虫放流

活動報告 report

●これまでの活動報告はこちら

- 2013/03/24 ホタル再生に向けて(ホタル幼虫放流体験会)
- 2013/03/02 久米川・木津川クリーンウォーキング
- 2012/12/13 新居小学校防災学習会
- 2012/11/18 木津川源流探検登山

年間活動予定 schedule

2013年度 河川レンジャー活動に参加しての総括アンケート

※2.9現在の受取分、受取順

1. アンケート対象 やなせ子どもの水辺調査隊、及び2つ以上の活動に参加した子どもと家族 ⇒

・依頼	= 14家族 (子ども;19、保護者;14)
・回答	= 10家族 (子ども;12、保護者;10)

2. 参加活動
(アンケート回答者)

【実施日】	【活動名】	【子ども】	【保護者】	【計】
6.8(土)	第1回やなせ子どもの水辺調査隊	3	2	5
6.15(土)	名張川ホテル再生に向けてのホテル観賞会	2	2	4
7.28(日)	源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会	9	7	16
8.10(土)	川下り・カヌー体験	11	9	20
8.18(日)	名張川源流探検	1	1	2
8.18(日)	遊んで学ぶ 水のはたらき	0	0	0
11.2(土)	第2回やなせ子どもの水辺調査隊、比奈知ダム施設見学と防災学習	2	1	3
1.26(日)	第3回やなせ子どもの水辺調査隊、冬の野鳥と自然観察会	5	4	9

3. アンケート設問と回答 ※子どものアンケートと、その保護者のアンケートを横並びで整理

《子どもに対する設問と回答》	《保護者に対する設問と回答》
<p>(1)活動に参加して、どう思いましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々な事を学べて良かったと思います。(5年女子) ・シャワークライミングでは崖などを登ったりしたので疲れました。川下りやカヌーも疲れました。川下りは、滑りそうで怖かったです。(1年女子) ・最初は簡単だと思っていたけど、難しかったです。(1年男子) ・楽しかった。(4年男子) ・とても楽しいかったです。(1年女子) ・川はゴミがあると思っていたけど、ゴミが少なくてきれいだったので川は良いなと思いました。(5年男子) ・シャワークライミングやカヌーが楽しかった。小魚取りも楽しかった。(5年男子) ・楽しかったし、色んな鳥がいたので、また行けたら行きたいと思いました。(2年女子) ・とても良い活動だったと思います。(3年女子) ・すごく良い経験ができ、知識が増え、勉強になりました。また、すごく楽しかったです。2014年もしたいです。皆さんのおかげで良い体験が出来ました。(5年男子) ・色々な、初めて知った事がありました。川と友達になれそうです。(2年女子) ・知らない事を知ったら、良い気持ちでした。(3年男子) ・楽しかった。(3年男子) 	<p>(1)子ども達と一緒に活動に参加して、どう思われましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても楽しく有意義な1日になりました。(5、1年女子母親) ・かなり疲れ、熱中症みたいになりましたが、川下りはとても楽しかったです。(1年・男子母親) ・子ども達の為に一緒に参加させてもらいましたが子ども達以上に自分がドクドキ・ワクワクしながら参加しました。(4年男子、1年女子母親) ・子どもと一緒に楽しめて良かったと思う。(5年男子父親) ・なかなか個人的に子どもと休日に自然に触れた活動は難しいので、自然の中で喜んでいる子ども達の姿をみる事が出来大変嬉しく感じました。(5年男子父親) ・お話をしてくる方の話を、きちんと聞いて安心しました。(2年女子母親) ・家庭では出来ない体験(シャワークライミングなど)が出来て良かった。(3年女子母親) ・スタッフの皆さんが、毎日色々な事を教えて頂き感心しております。子どもに帰った様でとても楽しかったです。(5年男子父親) ・子どもの適応能力が素晴らしいと思いました。川で最後まであたふたしていたのは私でした。(2年女子母親) ・楽しく遊ばせてもらいました。(3年男子父親)

3. アンケート設問と回答

※子どものアンケートと、その保護者のアンケートを横並びで整理

<<子どもに対する設問と回答>>	<<保護者に対する設問と回答>>
<p>(2)一番楽しかった事、面白かった事はなんですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カヌー体験です。理由は漕ぐのが難しかったけど、だんだんとコツがつかめてきて楽しくなったからです。 (5年女子) ・ カヌーです。 (1年女子) ・ 川に入ったこと。 (1年男子) ・ 川下りが一番面白かった。 (4年男子) ・ 川下りがすごく楽しかった。 (1年女子) ・ 源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会が一番楽しかったです。 (5年男子) ・ シャワークライミングとカヌー体験。 (5年男子) ・ 鳥を探す事や、鳥の名前を覚えてもらったことです。 (2年女子) ・ 源流シャワークライミング体験と古琵琶湖学習会が一番楽しかったです。 (3年女子) ・ 一番楽しい事、面白い事はシャワークライミングで、私は水遊びと山登りが好きなので、すごく良かったと思います。 (5年男子) ・ シャワークライミングが楽しかったです。途中で寒くなったりもしたけど、ゴールまで来たらやったと思いました。 (2年女子) ・ 川下り・カヌー体験。 (3年男子) 	<p>(2)子ども達が一番喜んでいた事はなんですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カヌー体験 (5、1年女子母親) ・ 自然の中で目一杯はしゃげた事。 (1年・男子母親) ・ シャワークライミングや川下り等、普段は危ないと止められる事を体験したと、大好きな水の生き物に触れられた事です。 (4年男子、1年女子母親) ・ 源流シャワークライミングで、岩の上から飛び込みをしたこと。 (5年男子父親) ・ シャワークライミングや川下り・カヌー体験の貴重な体験。 (5年男子父親) ・ レンズを通して、野鳥をきれいに見れた事。 (2年女子母親) ・ 実際に川に入る活動。 (3年女子母親) ・ シャワークライミングやカヌー体験。体を動かしたり、自分で出来る体験。 (5年男子父親) ・ スリル満点のシャワークライミング。気を抜くと大事故につながる大自然に、真剣に挑むスリルが普段、経験できない達成感がありました。 (2年女子母親) ・ 当日は暑かったですが初体験の川下りが楽しかった様です。 (3年男子父親)
<p>(3)川に触れて、川の事を勉強して、どんな事を感じ、どんな事を思いましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 解からなかった事もいくつかありました。でも解かった事もありました。 (5年女子) ・ 思っていた以上に冷たかったし、流れた早かった。 (1年女子) ・ 川にはいろんな生き物がある事がわかった。 (4年男子) ・ 川にはいろんな生き物がある事がわかった。 (1年女子) ・ 川を大切に、自然を大切にしていきたいと思いました。 (5年男子) ・ 川をきれいにしたいと思った。 (5年男子) ・ 知らない鳥がいっぱいいて、すごいと思いました。 (2年女子) 	<p>(3)子ども達と一緒に川に触れ、どんな事を感じ、どんな事を思われましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どうしても怖いというイメージがあって、自分では連れて行く事はありません。 (5、1年女子母親) ・ だから、川の生き物や川自体について話す事はほとんどありませんでしたが、良い機会になりました。 (1年・男子母親) ・ 自分が泳げないので、流れがほぼ無くても、足がそこにつかないだけですごく怖かったです。 (4年男子、1年女子母親) ・ 名張・伊賀の川はきれいだなと言う事です。 (5年男子父親) ・ 自分の子どもの頃と比べ、人も車も増えているので汚くなっているだろうという思い込みがありました。実際に川に入って見て、その思いが変わりました。 (5年男子父親) ・ シャワークライミングをした川はとてもきれいだと思いました。川下りをした川は、川遊びをするには汚いと思いました。 (5年男子父親) ・ 名張川・木津川の小魚などの生物を実際に捕まえたりして綺麗だから生息できる生き物であることを、子どもが知る事が出来る環境について考える力がついたのではないかと感じました。 (2年女子母親) ・ 犬の粉が多いのにびっくりしました。 (2年女子母親)

3. アンケート設問と回答

※子どものアンケートと、その保護者のアンケートを横並びで整理

<p>《子どもに対する設問と回答》</p>	<p>《保護者に対する設問と回答》</p>
<p>(3)川に触れて、川の事を勉強して、どんな事を感じ、どんな事を思いましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川には色々なプランクトンがいる事がわかりました。(3年女子) 特に私が好きなプランクトンは、ツキガタワミンが好きです。 ・川はきれいだと、きれいな生き物がいっぱいいるのでまた見たいので、川にはゴミなどを捨てているのを見てダメな事をしていると思いました。(5年男子) ・川は始め、ぜんぜん知ろうともしなかったけど、知ったらすごく楽しくて面白かったです。今は魚を見ただけで立ち止まってじっと見えています。(2年女子) 	<p>(3)子ども達と一緒に川に触れ、どんな事を感じ、どんな事を思われましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川にも色々な種類の生物が共存している事を改めて感じた。(3年女子母親) ・川に住む出異物や魚など、色々勉強になり、また川の危険な事を感じました。(5年男子父親) ・子どもをサポートするつもりで参加したシャワークライミングでしたが、逆にサポートされ、自分の事で精一杯でした。自然って怖いと思いました。(2年女子母親) ・私達だけでは体験させる事のできない事が体験できて良かったと思います。(3年男子父親)
<p>(4)川について、印象や、思いは変わりましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あまり変わらなかったです。(5年女子) ・石がゴロゴロあった。入ってみて初めて解かった。(1年女子) ・川は場所によって流れがちがうと思った。(4年男子) ・川は、浅い所や深い所があるし、水が冷たいと思っていたけどなぜか暖かかった。(1年女子) ・川は初めて入ったので、良く解からなかった事が解かったり出来たので良かったです。(5年男子) ・急に深くなったり、流れが変わったりして、怖い所もあると思った。(5年男子) ・川ってきたないと思っていたけど、意外ときれいでした。川の中の魚も少ないと思ってみたら、結構多かったです。川のまわりは鳥が少ないと思っていたら、とても多かったのでびっくりしました。(2年女子) ・目に見えないプランクトンでも、魚が食べ、その魚を小鳥が食べ大きな鳥が小鳥を食べるから、だんだんと大きくなって行く事が解かりました。(3年女子) ・印象はすごくきれいな水と、川の音がすごく心の中心に矢を打って自然はすごく、川はきれいだと思います。でもゴミなどを捨てると一気に悪くなる感じがしました。(5年男子) ・「川って…自分が思っていた川とこんなに違うの？」と、それが一番最初に思いました。(2年女子) 少し知っただけでドキドキして、ワクワクしていました。 ・あまり変わっていない。(3年男子) 	<p>(4)河川や環境について、印象や、考えは変わりましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見ているより、入ってみると流れがきつい所があったり、急に足が届かなかったり…。この点は思っていた事なのでやはりという感じでしたが、大勢でいると安心出来たし怖いという事と同時に、楽しむ事がもっと大事だなと思いました。(5、1年女子母親) ・特に変わらないいいですが、でもあんな身近な川、ひとつとっても深さが全然違うのにびっくりしました。(1年・男子母親) ・河川と人とは共存していかないといけないと思いました。(4年男子、1年女子母親) 最後の食物連鎖の話から、人がその連鎖を断ってはいけないのではないかと思ったからです。 ・生活排水で、川が汚れている事が良く解かった。(5年男子父親) ・身近な名張川が比較的きれいで、今後も環境に配慮しながら現状を維持できるよう努めていきたい。(5年男子父親) ・川の中は水がきれいでいいのですが、そのまわりの犬のフンの多さにがっかりしました。(2年女子母親) ・普段、川に近づく事はあまりなかったが、身近に感じ考えるようになった。(3年女子母親) ・いつまでもきれいな川である様に、マナーを守り、清掃活動もしていきたいと思います。(5年男子父親) ・正直、環境についてとか難しい事はあまり考えていませんが今、子ども達は自由に川に入ったり出来ないのも、もっともっと自然を相手に遊ばせてあげたいと思いました。(2年女子母親) ・変わりません。(3年男子父親)

3. アンケート設問と回答

※子どものアンケートと、その保護者のアンケートを横並びで整理

<p>《子どもに対する設問と回答》</p>	<p>《保護者に対する設問と回答》</p>
<p>(5)川について、もっと勉強してみたいと思いましたが？ はい； 12人 いいえ； 0人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 川の生物などです。 (5年女子) ・ 満足した。 (4年男子) ・ 川にはどんな生き物や魚がいるかを知りたいです。 (5年男子) ・ 川の中の植物について知りたいと思った。 (5年男子) ・ 川の中には、どんな生き物がいるのか知りたいです。 (2年女子) ・ 私の中で色々な疑問があります。川の事で知らない事があるので、それを絶対、解き明かしてみたいです。 (5年男子) ・ もっと色々な事を知っていききたいと思います。 (3年女子) ・ 魚の事が気になります。種類や色など詳しく知りたいです。「この魚なんちゅうの？」と聞かれた時に、「ああこれは〇〇だよ」と答えられたら、かっこ良いと思います。 (2年女子) ・ 望遠鏡を使った観察をしたい。 (3年男子) 	<p>(5)子ども達に川について考えて欲しい事、学んでほしい事はありますか？ はい； 10人 いいえ； 0人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもだけで近寄る事は危険だという事は、ますます感じてもらいたいけれど、自然と触れ合うという事は大切だということ、自分の身の回りの自然を大切に考えてもらいたい。 (5、1年女子母親) ・ 川の危険さ。 (1年・男子母親) ・ 河川と共に行きいる為に、自分が出来る事は何かを考えさせていきたいです。 (4年男子、1年女子母親) ・ もっと川を美しくするにはどうすれば良いかを学んで欲しい。 (5年男子父親) ・ ちょっとした気遣いで川が汚れない、きれいに出来る事と川は急に深くなったり、外から見ていると解からない所で流れが急だったり、ひとつ間違えれば生命に関わるという事を理解してほしい。 (5年男子父親) ・ 川を汚さない事。全てが生態系、命につながっているという事。 (2年女子母親) ・ 自分だけではなく、環境など、きれいな川であり続ける為の活動を、子ども達にグループで教えて欲しいです。 (5年男子父親) ・ 川から水をもらい、生きていくという事。 (3年女子母親) ・ なぜ水が汚れるのか、またそれを浄化する為には、どうするかを学んで欲しい。 (2年女子母親) ・ 川には危険がいっぱい。でも知られざる魚の世界、流れの世界楽しい事もたくさんあるという事。 (2年女子母親) ・ 川の楽しさと川の怖さ。 (3年男子父親)
<p>(6)来年も河川レンジャーの活動に参加してみたいですか？ はい； 12人 いいえ； 0人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カヌー体験をしたい。泳ぎたい。 (1年女子) ・ 名張の川に入りたかったけど出来なかったの、入りたい。 (4年男子) ・ 川に入って遊びたい。 (1年女子) ・ 名張川の源流探検に参加してみたいです。 (5年男子) ・ シャワークライミングや、カヌーで競争とかしてみたい。 (5年男子) ・ 川の中の魚を捕って観察する事。川のまわりの生き物を観察して、捕って調べたいです。 (2年女子) 	<p>(6)来年も河川レンジャーの活動に参加してみたいですか？ はい； 10人 いいえ； 0人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 触れ合いだったり、詳しく説明してくる方に色々教えてもらいたい。 (5、1年女子母親) ・ 下の子どもが小さかったのでシャワークライミングには参加できませんでしたが、大きくなったら是非、参加してみたいです。 (1年・男子母親) ・ 源流シャワークライミングに、もう一度参加したいと子どもが言っていました。 (5年男子父親) ・ 川の生物について、ご教授頂きましたので、水草等の植物についても教えて頂ければと思います。 (5年男子父親) ・ 川の生き物を捕って観察。川遊び。 (2年女子母親)

3. アンケート設問と回答

※子どものアンケートと、その保護者のアンケートを横並びで整理

<p>《子どもに対する設問と回答》</p>	<p>《保護者に対する設問と回答》</p>
<p>(6) 来年も河川レンジャーの活動に参加してみたいですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今までの活動で楽しい思いばかりしてきたので、来年も良い思いをすと思うし、自分の勉強になるので、是非参加してみたいと思います。 (5年男子) ・ みんなでやれるような楽しい事をしたいです。 (3年女子) ・ 水中生物調査です。 (2年女子) ・ いつも参加すると、少しの魚だけしか捕れないので、たくさん捕りたいです。そしてドキドキしたいです。 ・ 川下り・カヌー体験 (3年男子) 	<p>(6) 来年も河川レンジャーの活動に参加してみたいですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シャワークライミングや川下り。 (5年男子父親) ・ 川(自然)の大切さ、偉大さ、危険性を、肌身で感じる様な体験。 (3年女子母親) ・ もう少し水位のある、本当の川下り。 (2年女子母親) ・ 源流シャワークライミングや川下り・カヌー体験 (3年男子父親)
<p>(7) 感じた事・思った事を感想文にして下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 川に入るととても冷たくてびっくりしました。でもそれがだんだんと慣れて楽しくなりました。コケでこけたりして、岩にひざをぶつけたので痛かったです。 (5年女子) ・ 一年間ありがとうございました。 (4年男子) ・ 古琵琶湖が少しづつ動いている事を知ってびっくりしました。他の子を支えてあげたり出来て、人と仲良くなれて嬉しかったです。これからも参加して色々な人と仲良くなりたいです。 (5年男子) ・ 毎年でもシャワークライミングに行きたいと思いました。魚取りも楽しかった。自然と遊べて良かったです。 (5年男子) ・ 鳥を双眼鏡で見たら、思ったよりとてもでかくてびっくりしました。カモが多かったと思います。カモを見ている時に、おじさんがカモのオスとメスの見分け方を教えてくれて、見たらオスとメスの両方がいました。あんまり鳥を観察する事は無いので良いと思いました。川にもプランクトンがいるなんて知らなかったの、すごいと思いました。 (2年女子) 	<p>(7) 御意見や御希望、活動で気になった点、改善を要すると思った点、今後の活動でアドバイスがあれば教えて下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加している他の子ども達とも、もっと触れ合い遊ぶ様にしたかった様です。 (5、1年女子母親) ・ 家族と参加している場合が多く、話すきっかけが見当たらず戸惑った様です。もっと同じ年の子ども達とチームを組ませたりして、一緒に考える時間があれば良いかなと思いました。事前準備など大変ですが、続けて行ってもらいたいと思います。 ・ 川下り・カヌー体験しか参加できませんでしたが、普段できない体験ができて楽しかったです。 (1年・男子母親) ・ 下の子と1年生を一人で見なければいけなかったんですがサポートして下さる方がいて、本当に助かりました。でも、時間がちょっと長くて体的にはちょっときつかったです。体を使いながら学ぶという形を取りながら、色々な体験をしたいです。 ・ 一年間ありがとうございました。 (4年男子、1年女子母親) ・ 今後も引き続き活動を宜しく願います。 (5年男子父親) ・ 何かスリルを感じられる体験を子どもは望んでいると思うので危険なこともあるかもしれませんが、それを含めて体験させたいと思います。具体的に何というのは思いつきませんが…。

3. アンケート設問と回答

※子どものアンケートと、その保護者のアンケートを横並びで整理

<子どもに対する設問と回答>	<保護者に対する設問と回答>
<p>(7) 感じた事・思った事を感想文にして下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 心に残った事は、名張川の源流探検が楽しかったです。(3年女子) なぜかと言うと、名張川のきれいで貴重な、源流の水は美味しかったです。とても歩いた後で、新鮮な冷たい水を飲むと、とても元気が湧いてきたからです。 それと最悪な事がありました。それは、ハチかアブのどちらかにかまれたか、刺されました。 でも大事には至りませんでした。なぜかと言うと、スタッフの人が直ぐに手当てをしてくれたので良かったです。 少しの間痛かったものの、無事、最後まで歩いて、車のある所まで行けました。 降りてくる前、キウイの元(?)があり、10月11日が食べごろだと言っていました。 また、今後も宜しくお願いします。(ペコリ) ・ 折角皆さんが私達の為にしてくれているので(参加者が少なくても) (5年男子) いろいろといっぱい参加させてもらいました。 すごく感謝しています。是非来年もしてみれば嬉しいと思います。 いつかどこかで会いたいし、色々な思い出がいっぱいあります。 私達の勉強になる様にと開催してくれてありがとうございます。 私の願いは、またシャワークライミングを試みたいです。 河川レンジャーと聞くだけで気持ちがワクワクして、楽しくなっています。 次にやる時はまた教えて下さい。ぜったい行きます。 行先で一人の名前を覚えました。顔も覚えました。 次は河川レンジャーの違う人と会ってみたいです。 私も未来の河川レンジャーに、是非スタッフとして入ってみたい程河川レンジャーが好きです。まあ言ったら、河川レンジャーマニアになるほど好きなので、イベントをどんどんやってほしいと思います。 河川レンジャーさんにもものすごく感謝をしています。 河川レンジャーさんを見習っていきたいと思いました。 また2014年もぜひぜひ宜しくお願いします。 河川レンジャーさんのスタッフ全員好きです。なぜかと言うと悪いとこ無しだし、すごく優しく接してくれるので、有難うございます。 将来、スタッフになっても良いですよ。 まあー、仕事だったらやってけないですね。でも絶対にやってみたいです。 死んじゃうまでに是非、やってみたいです。 	<p>(7) 御意見や御希望、活動で気になった点、改善を要すると思った点、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動中はお世話になりありがとうございました。(3年女子母親) 活動を通じ、色々な方向から川を知る事により、今までより川が身近なものになりました。 身近になると、大事にしたいという気持ちも生まれました。 その為には、何が出来るのかを私なりに考える事も出来ました。 小さな事でもコツコツとやり続けていけたら…と思っています。 西さんをはじめ、スタッフの方々のお陰で、親子共々、貴重で楽しい体験が出来ました。ありがとうございました。 今後ともよろしく願い致します。 ・ いつもお誘い頂き、ありがとうございました。(3年男子父親) 日程の都合で、全てに参加できず申し訳ありません。 来年度も可能な限り参加したいと思いますので、引き続き宜しくお願い致します。

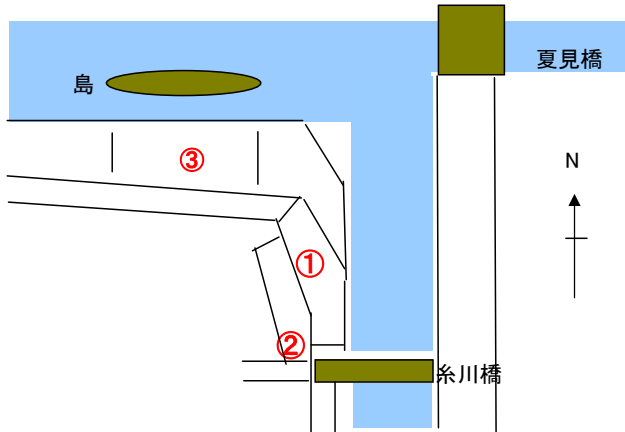
活動No	H25-外	実施河川レンジャー	溝延河川レンジャー
活動名	セイトカアワダチソウ調査 (個人活動)		
実施日	平成25年10月2日・4日 (計2回)		
実施場所	名張市夏見 糸川橋近辺		
活動目的	<p>外来植物のセイトカアワダチソウが猛烈な勢いで、河岸・休耕田に繁茂し、旧来の自生植物を圧倒する状況が発生しており、環境に与える影響が大である。花が咲いた後に抜き取り、次年度の発生数を確認し、どの程度抜き取りによる削減効果があるかを試行的に調査することを目的とし、平成24年度に引き続き、調査をおこなう。</p>		
参加者	個人活動のため、参加者なし。		
活動内容	<p>削減策調査 前年度抜き取り場所での再生数調査を調査し、次年度にどの程度生えるかを確認する。</p> <hr/> <p>※調査結果詳細については、別紙参照</p>		

セイタカアワダチソウ調査

2013年10月 河川レンジャー 溝延

外来植物のセイタカアワダチソウが 猛烈な勢いで、河岸 休耕田に繁茂し、旧来の自生植物を圧倒する状況が 発生しており、環境に与える影響が大である。昨年度の抜き取りを実施した場所で、今年度の発生数を確認し、どの程度抜き取りによる削減効果があったか調査した。

実施日 (抜取) 2012年 9月26日 10月5日
 9月27日 10月26日
 発生数調査 2013年 10月2日 10月4日
 実施場所 名張市夏見 糸川橋近辺



年度	場所	①	②	③	計
2012年	抜取数	153	776	406	1,335
2013年	確認数	200	調査不可	417	

注意: 抜取数のうち 約30%は 抜取時茎が切断

実施要領

調査場所で茎を折り生えている本数を確認する。

調査結果

前年度より、生育数が増加しているため、削減効果は認められなかった。周囲よりの花粉飛翔の影響があるのでは？

①地点の景色



③地点の景色



②地点の景色



調査時草刈処理されていたため、調査不可

活動No	H25-外	実施河川レンジャー	西田河川レンジャー
活動名	久米川・往古川水質調査 (個人活動)		
実施日	平成25年3月～平成26年2月まで 毎月1回実施(計12回)		
実施場所	久米川および往古川 7地点		
活動目的	<p>久米川・往古川の全域を簡易水質検査により毎月実施して、流域住民に水質環境について関心を持ってもらう資料づくりを目的とし、1年を通して測定地点の家庭排水の水質がどのように変化するか、また指定外の汚水、油類などが排水されていないかを監視すると同時に川の水質がどれだけ汚染されているかの傾向を数値により判断する。</p> <p>また、測定結果について発生元地域自治会に注意喚起や啓発、地方情報誌に「川の健康状態」等の記事を掲載依頼し、住民に汚染状態を訴える。</p>		
参加者	個人活動のため、参加者なし。		
活動内容	<p>観察水採取・パックテスト</p> <p>自宅出発～友生～芝床橋の順序で7ヶ所の採取地点より測定水採取 7ヶ所の測定水を所定の温度に保った後、PH測定開始、7ヶ所の測定水を希釈して一定の室内温度に保ち、COD測定開始</p> <hr/> <p>結果取りまとめ・測定用具片付け</p> <p>測定結果記録、測定用具水洗、後片付け</p> <hr/> <p>※調査結果取りまとめ中</p>		

平成25年度 河川水質調査値

項目	測定月 3月 17日		4月 15日		5月 16日		6月 17日		7月 17日		8月 16日		
	気温	17℃	曇り	15℃	晴れ	22℃	晴れ	28℃	晴れ	28℃	晴れ	31℃	晴れ
	水温	15℃		18℃		21℃		26℃		25℃		29℃	
No	採取地点	pH	COD	pH	COD	pH	COD	pH	COD	pH	COD	pH	COD
①	久保川原橋	7.0	5	7.0	5	7.0	15	6.5	10	6.5	15	6.5	5
②	桑町鉄橋	7.0	17	7.0	17	7.5	20	7.0	18	7.0	15	7.0	13
③	天神橋	7.0	5	7.0	5	7.0	13	7.0	13	7.0	15	7.0	7
④	芝床橋	7.0	5	7.0	5	7.0	7	7.0	13	7.0	15	7.0	7
⑤	木興池べり	7.0	20	7.0	15	7.0	15	7.0	18	7.0	17	7.0	18
⑥	JA木興入口	7.0	20	7.0	13	7.0	13	7.0	15	7.0	15	7.0	13
⑦	鍵屋の辻	7.0	20	7.0	13	7.0	17	7.0	13	7.0	13	7.0	10

項目	測定月 9月 14日		10月 13日		11月 17日		12月 15日		1月 14日		2月 13日		
	気温	27℃	曇り	18℃	晴れ	13℃	晴れ	7.5℃	曇り	4℃	晴れ	8℃	曇り
	水温	26℃		22℃		15℃		10℃		6℃		10℃	
No	採取地点	pH	COD	pH	COD	pH	COD	pH	COD	pH	COD	pH	COD
①	久保川原橋	6.5	4	6.5	3	7.0	0	6.5	3	6.5	0	6.5	0
②	桑町鉄橋	7.0	15	7.0	20	7.5	15	7.0	17	7.0	13	7.0	13
③	天神橋	7.0	10	7.0	5	7.0	5	7.0	5	7.0	5	7.0	10
④	芝床橋	7.0	10	7.0	5	7.0	5	6.5	5	7.0	5	7.0	5
⑤	木興池べり	7.0	15	7.0	70	7.0	13	7.0	15	7.0	10	7.0	20
⑥	JA木興入口	7.0	11	7.0	13	7.0	10	7.0	13	7.0	13	7.0	15
⑦	鍵屋の辻	7.0	10	7.0	10	7.0	10	7.0	10	7.0	20	7.0	15

河川雑感

数日前に降雨有り

3月17日		河川色	水量	透明度	浮遊物	臭気	川底	水生物	雑感
1	久保川原橋	透明	多い	良い	無し	無し	見える	無し	川の流れ早く、水綺麗
2	桑町鉄橋	透明	多い	良い	無し	有り	見える	無し	排水口の水少し多い
3	天神橋上	透明	多い	やや悪	無し	無し	見える	無し	川の流れ早く、水綺麗
4	芝床橋上	透明	多い	良い	無し	無し	見える	小魚	川の流れ早い、水量多し
5	木興池下	グレー	多い	やや悪	少し	有り	難	無し	排水口より泡が少量発生
6	J A 木興	透明	多い	やや悪	無し	有り	難	無し	刺激臭あり、油膜浮遊
7	鍵屋の辻	透明	多い	良い	無し	無し	見える	無し	川底、川岸どす黒くゴミあり

4月15日		河川色	水量	透明度	浮遊物	臭気	川底	水生物	雑感
1	久保川原橋	透明	少ない	良い	無し	無し	見える	無し	流れ早く透明度良い
2	桑町鉄橋	透明	少ない	良い	無し	無し	見える	無し	水量多し、濁り有り、臭気有り
3	天神橋上	透明	少ない	良い	無し	無し	見える	有り	透明度良い
4	芝床橋上	透明	少ない	良い	無し	無し	見える	無し	流れ早く透明度良い
5	木興池下	透明	少ない	悪い	有り	有り	見えず	無し	水量少なく、浮遊物多い
6	J A 木興	透明	少ない	良い	有り	有り	見える	無し	水量少なく、浮遊物多い
7	鍵屋の辻	透明	少ない	良い	無し	無し	見える	無し	川底どす黒くヘドロ多い

5月16日		河川色	水量	透明度	浮遊物	臭気	川底	水生物	雑感
真夏日2日連続有り水量少ない									
1	久保川原橋	黄色	少ない	悪い	無し	無し	見えず	無し	苗代水流入、黄色強い、水量少
2	桑町鉄橋	黄色	少ない	悪い	無し	有り	見えず	無し	流れゆったり、黄色やや強い
3	天神橋上	薄黄色	少ない	悪い	無し	無し	見えず	無し	流れゆったり、黄色やや強い
4	芝床橋上	透明	少ない	悪い	無し	無し	見える	無し	水量少なく、透明度良い
5	木興池下	灰色	少ない	悪い	多い	有り	見えず	無し	刺激臭有り、浮遊物大量混入
6	J A 木興	灰色	少ない	悪い	有り	有り	見えず	無し	水量少なく、浮遊物混入、臭気
7	鍵屋の辻	透明	少ない	悪い	無し	有り	見える	無し	水流少なく、臭気漂う、濁り有り

6月17日		河川色	水量	透明度	浮遊物	臭気	川底	水生物	雑感
空梅雨のため降雨無し									
1	久保川原橋	黄色	少ない	悪い	ゴミ	無し	見えず	小魚	水量少く、流れ遅く見ず濁り
2	桑町鉄橋	灰黒色	普通	やや悪	泡	無し	見えず	無し	水量普通泡の量多し
3	天神橋上	薄黄色	少ない	悪い	無し	無し	見えず	鯉	流れゆったり、黄色やや強い
4	芝床橋上	薄黄色	少ない	やや悪	無し	無し	見える	小魚	水量少なく、透明度良い
5	木興池下	灰色	少ない	悪い	有り	無し	見えず	無し	浮遊物少量混入
6	J A 木興	灰色	少ない	やや悪	有り	有り	見える	無し	水量少なく、浮遊物混入、臭気
7	鍵屋の辻	灰黒色	少ない	悪い	無し	有り	見えず	無し	水流なく、臭気漂う、濁り有り

河川雑感

13・14日に短時間豪雨有り

7月17日		河川色	水量	透明度	浮遊物	臭気	川底	水生物	雑感
1	久保川原橋	透明	多い	良い	無し	無し	見える	小魚	川の流れ遅く、水綺麗
2	桑町鉄橋	透明	多い	良い	無し	有り	見える	小魚鯉	排水口の水少し少ない、泡有り
3	天神橋上	透明	多い	良い	無し	無し	見える	小魚鯉	川の流れゆったり、水綺麗
4	芝床橋上	透明	少ない	良い	無し	無し	見える	小魚	川の流れ遅く、水量少ない
5	木興池下	透明	少ない	良い	有り	有り	見える	無し	水量少なく、浮遊物多い
6	J A木興	透明	少ない	良い	無し	有り	見える	無し	水量少なく、透明度良
7	鍵屋の辻	透明	少ない	良い	無し	無し	見える	無し	水量少なく、透明度良

連日高温、降雨無し

8月16日		河川色	水量	透明度	浮遊物	臭気	川底	水生物	雑感
1	久保川原橋	透明色	少ない	良い	無し	無し	見える	小魚	川の流れ遅く、水量少ない
2	桑町鉄橋	透明色	少ない	良い	無し	有り	見える	小魚鯉	排水口の水少し少ない、泡有り
3	天神橋上	透明色	少ない	良い	有り	無し	見える	小魚鯉	川の流れゆったり、水濁り
4	芝床橋上	透明色	少ない	良い	無し	無し	見える	小魚	水量少なく、藻が発生
5	木興池下	透明色	少ない	良い	有り	有り	見える	無し	水量少なく、浮遊物多い
6	J A木興	透明色	少ない	良い	無し	有り	見える	無し	水量多め、透明度良
7	鍵屋の辻	透明色	少ない	良い	無し	無し	見える	無し	水流れなく、透明度良

降雨無く真夏日数日続く

9月14日		河川色	水量	透明度	浮遊物	臭気	川底	水生物	雑感
1	久保川原橋	透明色	普通	良い	無し	無し	見える	小魚	川の流れ早く、水量やや多い
2	桑町鉄橋	透明色	少ない	良い	無し	有り	見える	小魚鯉	排水口の水少し少ない、泡有り
3	天神橋上	透明色	少ない	良い	有り	無し	見える	小魚鯉	川の流れゆったり、水綺麗
4	芝床橋上	透明色	少ない	良い	無し	無し	見える	小魚	水量少なく、藻が発生
5	木興池下	透明色	少ない	良い	有り	無し	見える	無し	水量少なく、浮遊物多い
6	J A木興	透明色	少ない	濁り	無し	無し	見える	無し	水量少なく、透明度やや悪し
7	鍵屋の辻	透明色	少ない	良い	無し	無し	見える	無し	水流れなく、透明度やや良

降雨無く真夏日の暑さ数日

10月13日		河川色	水量	透明度	浮遊物	臭気	川底	水生物	雑感
1	久保川原橋	透明色	普通	良い	無し	無し	見える	無し	川の流れゆったり、水量多い
2	桑町鉄橋	透明色	少ない	良い	無し	有り	見える	小魚鯉	排水口の水量少ない、泡有り
3	天神橋上	透明色	少ない	良い	無し	無し	見える	小魚鯉	川の流れゆったり、水綺麗
4	芝床橋上	透明色	少ない	良い	無し	無し	見える	小魚	水量少なく流れゆったり
5	木興池下	灰色	少ない	悪い	多い	無し	困難	無し	水量少なく、浮遊物全体
6	J A木興	灰色	少ない	濁り	無し	有り	見える	無し	水量少なく、やや濁り、浮遊物
7	鍵屋の辻	透明色	少ない	良い	無し	無し	見える	無し	水流れなく、透明度やや良

河川雑感

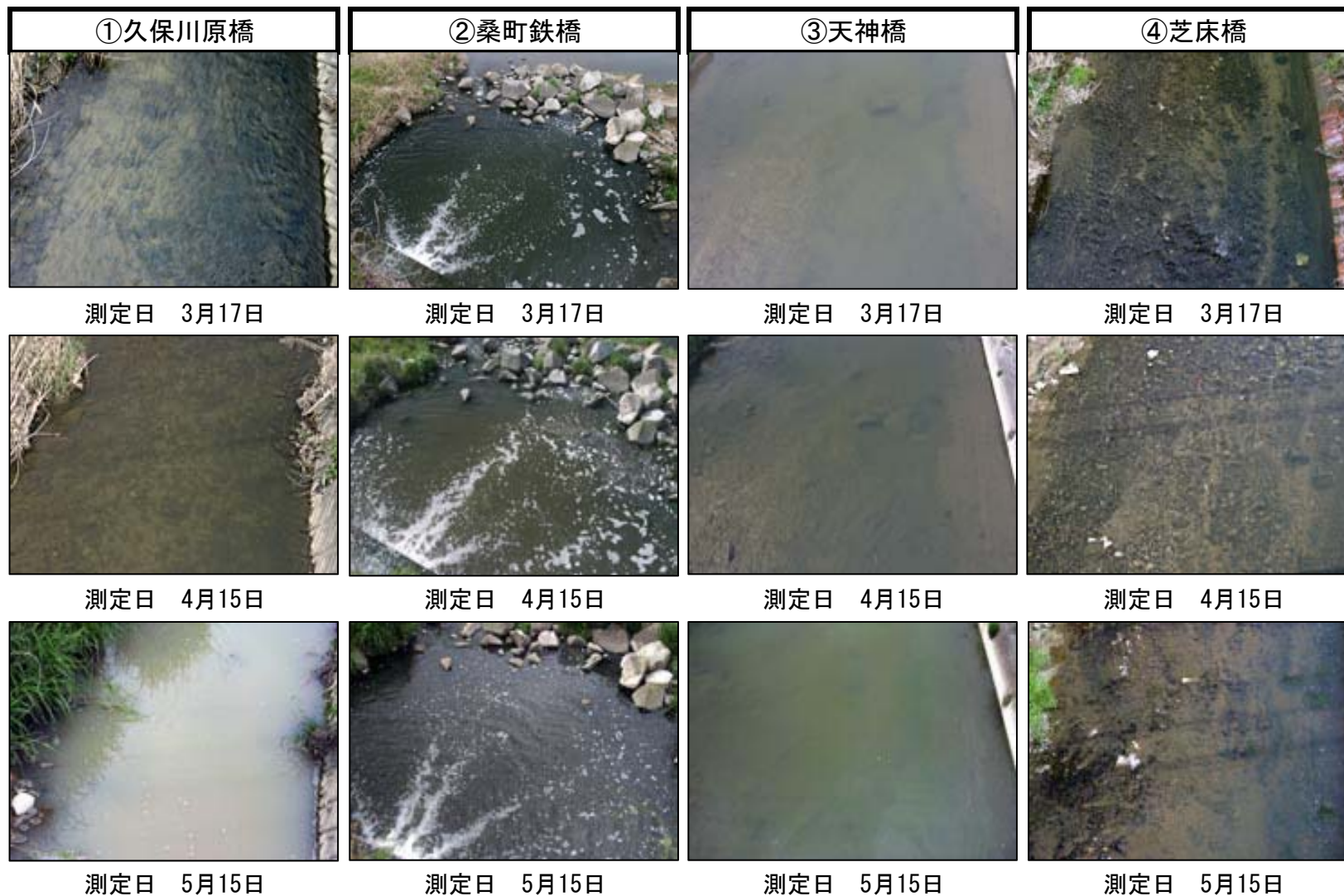
11月17日		河川色	水量	透明度	浮遊物	臭気	川底	水生物	雑感
1	久保川原橋	透明	多い	良い	無し	無し	見える	無し	川の流れ早く、水綺麗
2	桑町鉄橋	透明	多い	良い	無し	有り	見える	鯉	排水口の水少し少ない、泡有り
3	天神橋上	透明	多い	良い	無し	無し	見える	鯉	川の流れゆったり、水綺麗
4	芝床橋上	透明	多い	良い	無し	無し	見える	鯉	川の流れ早く、水量多い
5	木興池下	透明	多い	良い	有り	無し	見える	無し	水量多め、浮遊物有り
6	J A 木興	透明	多い	良い	有り	無し	見える	無し	水量多め、透明度良
7	鍵屋の辻	透明	多い	良い	無し	無し	見える	無し	水量多め、透明度良

12月15日		河川色	水量	透明度	浮遊物	臭気	川底	水生物	雑感
1	久保川原橋	透明	少ない	良い	無し	無し	見える	未確認	川の流れ早い
2	桑町鉄橋	薄濁り	少ない	やや悪	無し	有り	見える	未確認	流れゆったり、刺激臭有り
3	天神橋上	薄濁り	少ない	やや悪	無し	無し	見える	未確認	流れ遅く。水濁り
4	芝床橋上	薄濁り	少ない	やや悪	無し	無し	見える	未確認	流れ早く水量少ない
5	木興池下	乳白色	少ない	濁り	無し	有り	見えず	未確認	水量少なく、透明度悪
6	J A 木興	乳白色	少ない	濁り	無し	有り	見える	未確認	水量少なく、刺激臭有り
7	鍵屋の辻	薄濁り	少ない	濁り	無し	無し	見える	未確認	流れ遅く、少量の油膜確認

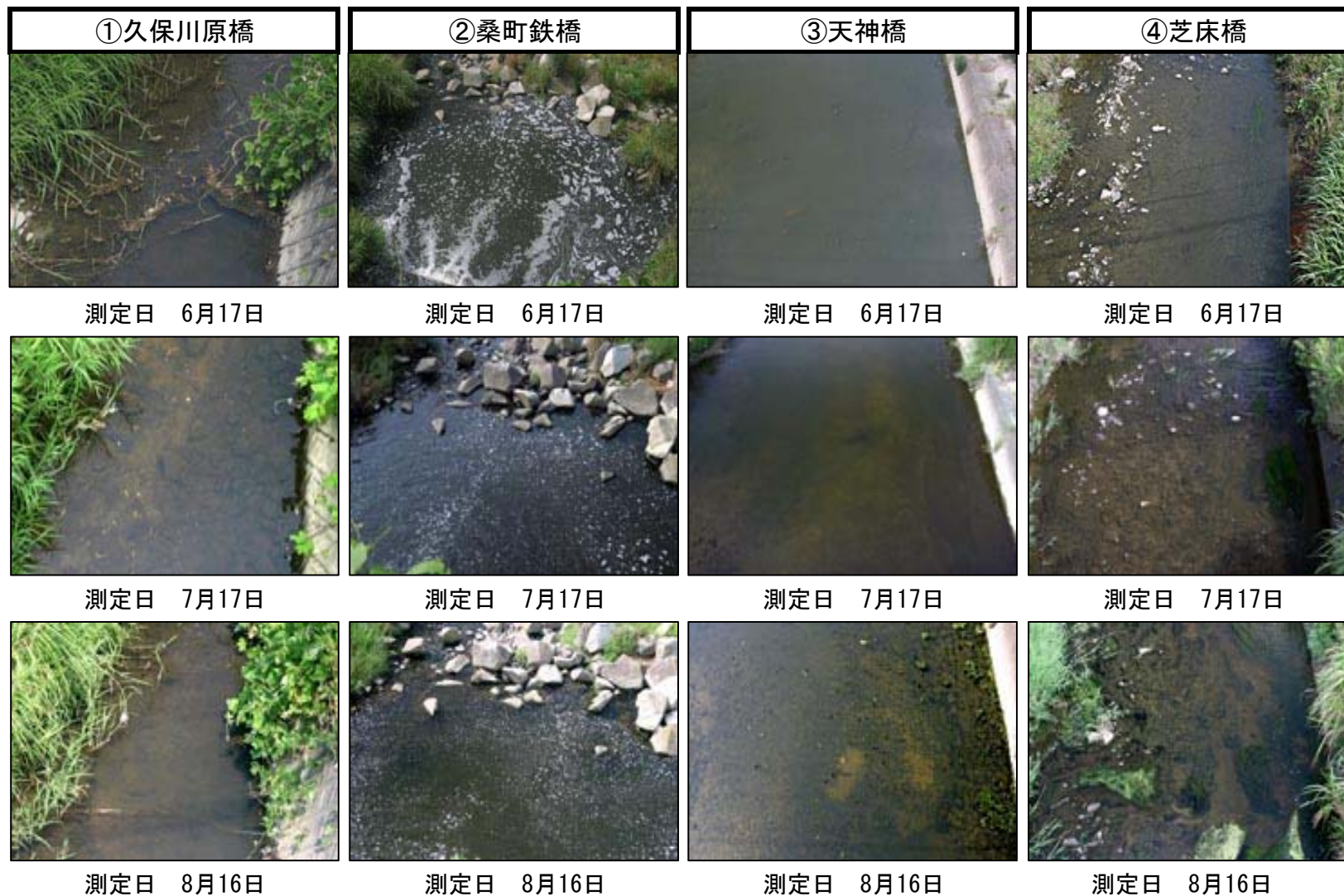
1月14日		河川色	水量	透明度	浮遊物	臭気	川底	水生物	雑感
降雨なし									
1	久保川原橋	透明	多い	良い	無し	無し	見える	未確認	水量多く流れ早く、水きれい
2	桑町鉄橋	透明	多い	良い	無し	無し	見える	未確認	水量多く流れ遅く、水きれい
3	天神橋上	透明	多い	良い	無し	無し	見える	未確認	水量多く流れ遅く、水きれい
4	芝床橋上	透明	多い	良い	無し	無し	見える	未確認	水量多く流れ早く、水きれい
5	木興池下	透明	少ない	良い	無し	無し	見える	未確認	水量少なく、浮遊物無し綺麗
6	J A 木興	透明	少ない	良い	無し	無し	見える	未確認	水量少なく、水綺麗
7	鍵屋の辻	透明	少ない	良い	無し	無し	見える	未確認	水量少なく、河床確認出来る

2月13日		河川色	水量	透明度	浮遊物	臭気	川底	水生物	雑感
数日前に少し降雪あり									
1	久保川原橋	透明	多い	良い	無し	無し	見える	未確認	水量多く流れ早く、水きれい
2	桑町鉄橋	透明	多い	良い	無し	無し	見える	未確認	水量多く流れ遅く、水濁り有
3	天神橋上	透明	多い	悪い	少し	無し	見える	未確認	流れ遅く、油膜のような水幕
4	芝床橋上	透明	多い	良い	無し	無し	見える	未確認	水量多く流れ早く、水きれい
5	木興池下	透明	少ない	悪い	少し	無し	見える	未確認	水量少なく、水質赤色が残る
6	J A 木興	透明	少ない	悪い	無し	無し	見える	未確認	水量少なく、やや水綺麗
7	鍵屋の辻	透明	少ない	良い	無し	無し	見える	未確認	水量少なく、河床確認出来る










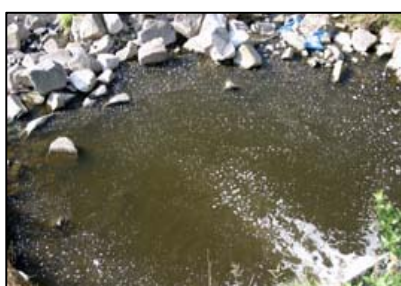


平成25年度 久米川環境写真



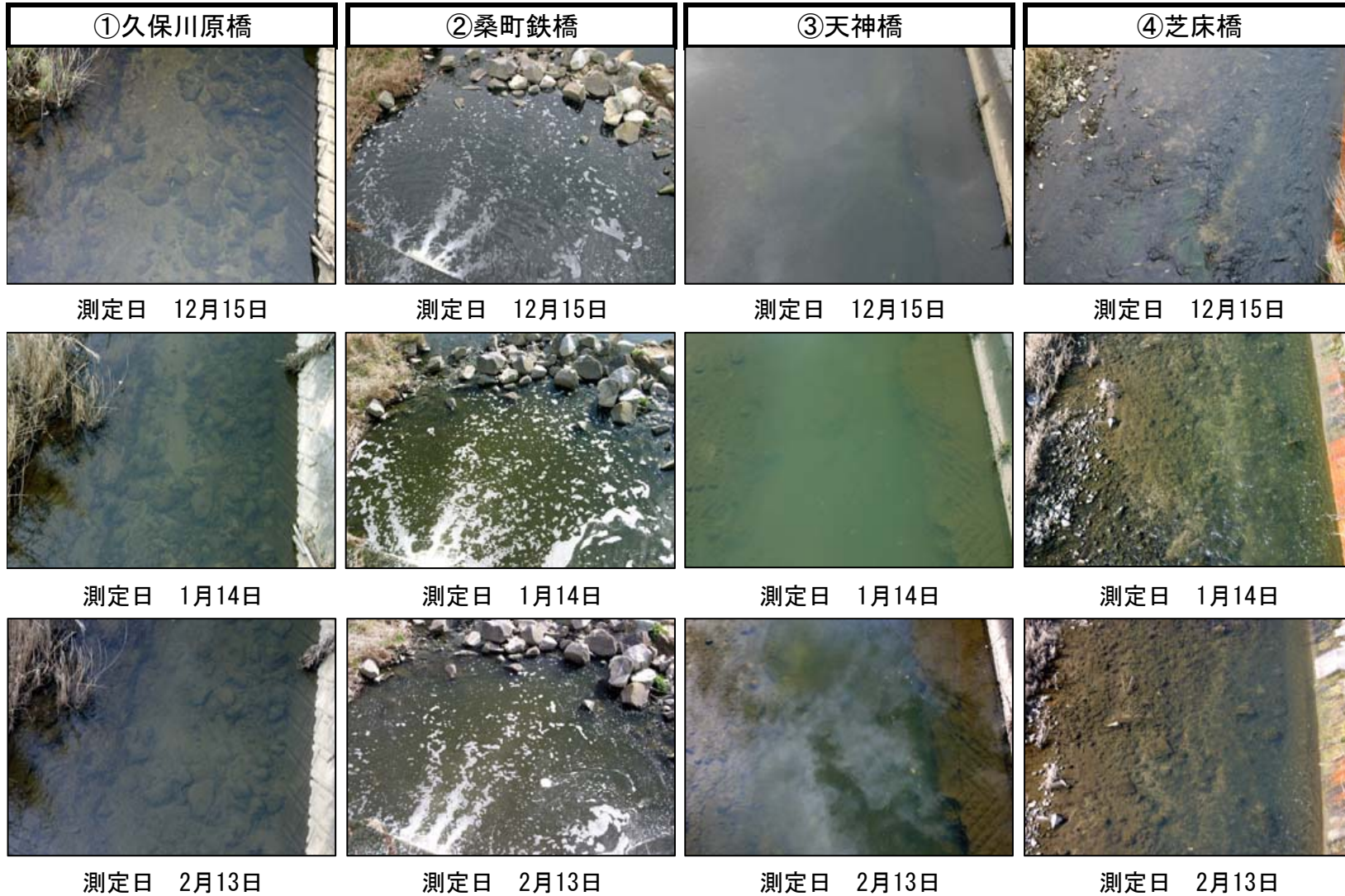
平成25年度 久米川環境写真



平成25年度 久米川環境写真

①久保川原橋	②桑町鉄橋	③天神橋	④芝床橋
			
測定日 9月14日	測定日 9月14日	測定日 9月14日	測定日 9月14日
			
測定日 10月13日	測定日 10月13日	測定日 10月13日	測定日 10月13日
			
測定日 11月17日	測定日 11月17日	測定日 11月17日	測定日 11月17日

平成25年度 久米川環境写真



平成25年度 往古川環境写真

⑤木興池ベリ	⑥JA 木興入口	⑦鍵屋の辻
		
測定日 3月17日	測定日 3月17日	測定日 3月17日
		
測定日 4月15日	測定日 4月15日	測定日 4月15日
		
測定日 5月15日	測定日 5月15日	測定日 5月15日
		
測定日 6月17日	測定日 6月17日	測定日 6月17日
		
測定日 7月17日	測定日 7月17日	測定日 7月17日

平成25年度 往古川環境写真

⑤木興池ベリ



測定日 8月16日

⑥JA 木興入口



測定日 8月16日

⑦鍵屋の辻



測定日 8月16日



測定日 9月14日



測定日 9月14日



測定日 9月14日



測定日 10月13日



測定日 10月13日



測定日 10月13日



測定日 11月17日



測定日 11月17日



測定日 11月17日



測定日 12月15日



測定日 12月15日



測定日 12月15日

平成25年度 往古川環境写真

⑤木興池ベリ



測定日 1月14日

⑥JA 木興入口



測定日 1月14日

⑦鍵屋の辻



測定日 1月14日



測定日 2月13日



測定日 2月13日



測定日 2月13日

活動No	H25-外	実施河川レンジャー	吉岡河川レンジャー
活動名	目指そう!自然回帰 (水質環境向上と丈六ボタル) (個人活動)		
実施日	平成25年4月20日(土) 13:00~17:00		
実施場所	名張市赤目町一ノ井地内 滝川周辺		
活動目的	古くからの名張名産「丈六ボタル」の最大発生地点へのゴミ不法投棄による水質汚染を防止するため、将来的にも手がかからない花壇化への取り組みを実施する。		
参加者	個人活動のため、参加者なし。		
活動内容	<p>現地整備・花壇化の実施</p> <p>不法投棄の回収、花壇化実施地点の整地を実施後、笹ユリを植込。 花壇柵を設置、ガードレール磨き、巣箱・道路面の清掃。</p> <hr/> <p>※調査結果詳細については、別紙参照</p>		

「目標は！自然回復（水質環境向上と丈六ボタル）」

<不法投棄防止小公園化>

2013年4月20日

- ササユリ 球根(発芽後約8年経過)5球調達予定
- ↓
- 4/7 予定地(滝川沿い・一ノ井地区)～5球植栽位置確認
- ↓
- 4/7 予定地全体のゴミ回収(450ポリ袋3袋)
" 落下枝撤去
- ↓
- 4/20 球根植栽(球根用土使用)…水はけ対策上、法面指定
- ↓
- マーキングポール(黒に白紙表示)
花壇イメージ柵 2枚セッティング → ⊕ 3枚
- ↓
- (今後予定)
 - ・不法投棄兼用花壇看板計画(江戸時代より現在までずっと繋がっている特産丈六螢生息地併記)
 - ・巣箱2～3個セッティング → 1個から状況判断する
 - ・小公園予定ガードレール洗浄(50m) → 30m 洗浄済
 - ・6月の開花状況により、植栽追加

植栽地は一大観光地赤目四十八滝へ通じる県道沿いで最も不法投棄が多い地点です。
 (又、螢の最大発生地点でもあります) 不法投棄禁止に関する看板も数多く設置されているがゴミ投棄は後を絶たない。ゴミは、直下の滝川へも相当数流れ込み水質汚濁の一因にもなっている。(缶、ビン、ビール類以外にも、食料品、ボトル、肥料袋、タイヤ、糞、紙、紙、ペットボトル等)

名張市の不法投棄管理室(環境対策室)の意見では一番効率的な状況は花壇への廃棄は殆ど無いとの事です。自然循環型植物の半日陰生育で、近年の酸性雨で酸性土壌でも育ち、日本の特産という価値の高い「ササユリ」での花壇化に取り組みたい。
 (地元老人クラブへの法面整備の継続管理移行化を目指したい)

- ・ 10/17 下流 ... pH ... 7.0 COD = 0~2 (測定水温 21°C)
- ・ 水質汚染の原因である 流川流域 最大の不法投棄 何軒の 花壇仕立 化に 対し、4/20 以降 7/23 現在に 対して 不法投棄が 激減し (5/4 知事 視察、5/27 市 視察、5/26 県 視察 7/2 市 視察、7/12 市 視察、7/23 市 視察)

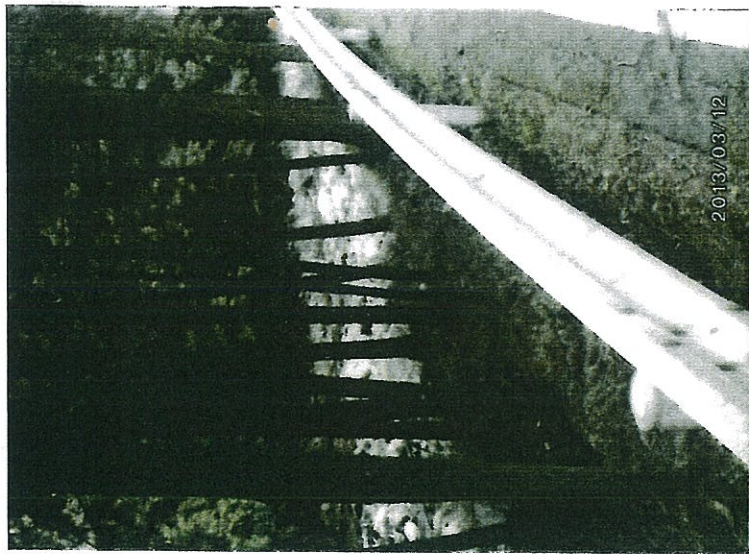
整備 何軒の 周辺も 同様 に対し、一定の 効果も 見られる

花壇仕立の 為、カトリック 教会から、送付、花壇 柵、 単箱、看板等 を 整備した。効果的 と思われないが、 花壇 柵、単箱、カトリック 教会 (教団) と思われない。 その他、波及 効果 として、赤目小児童の 流川 啓蒙 系 散 (予定)、 地区に 対し 柵 送 7/21~ に 対し 柵 的 花壇 仕立 へ 進出 した 上 です。 花壇 地点の 整備 効果 として 最も 効果 的 である と思われない。

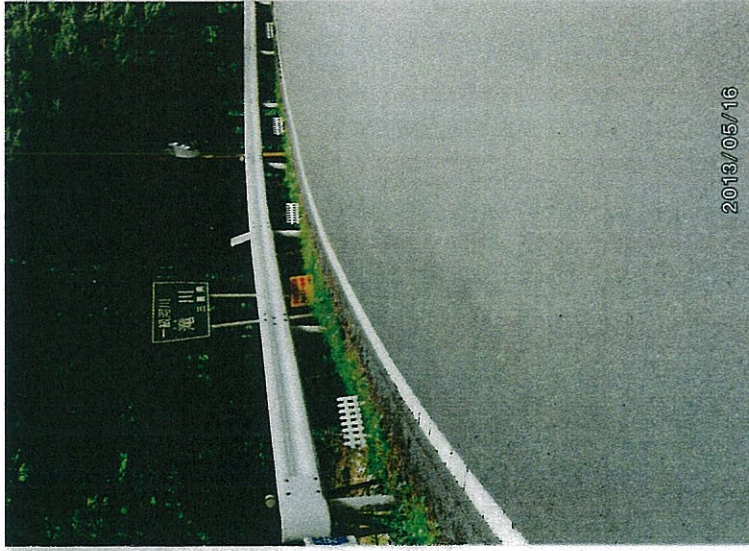
不法投棄 対策 として 他への 同様 導入 打撃も 及び 有り、 何軒かの 同様に 効果 的 にも 可能 と思われないが、 不十分 整備 ばかりで、柵 送 的 効果 が見出し 難い 状況 である。

(他に 高さ 柵 柵 等、風力 回転 装置 設置等、10/25/26/27 必要)

实施前



取付後



經過 ①



2013/07/09

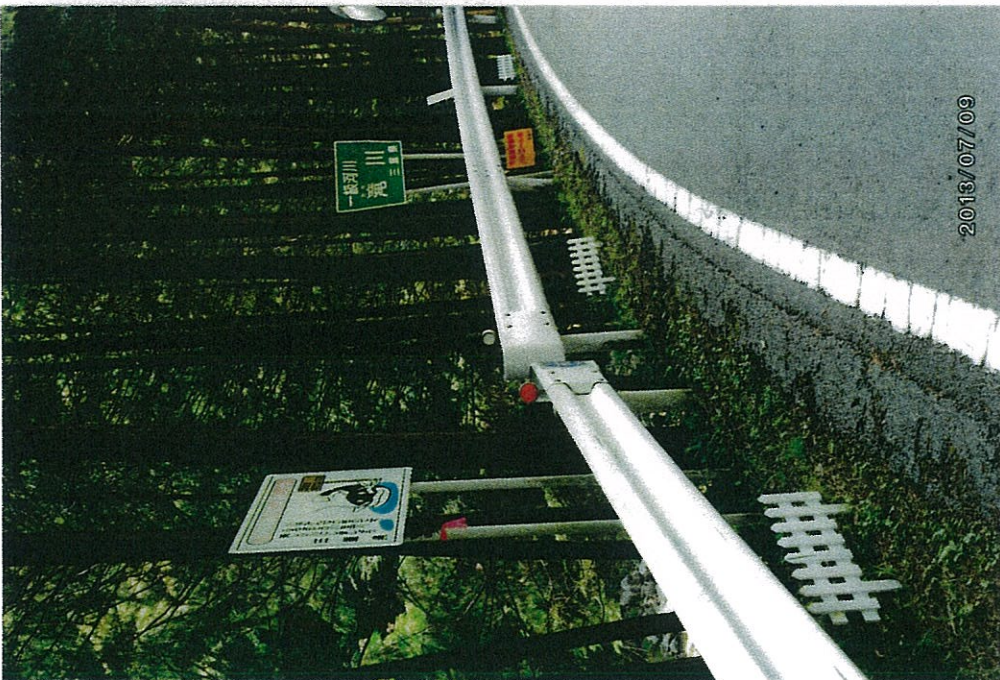
不評 (評)



2013/07/09

不評 (評)

(評)



2013/07/09

第一河川 (評)

(評)

經過②



初階の里小路：単拍（明野山合探）



・東向水田
・木間池（対岸）
・下池



下池水田

經過③



胡以陣求時捨乙(味-粉, 10/12) 以外 現在 就 不該捨棄也口

活動No	H25-外	実施河川レンジャー	吉岡河川レンジャー
活動名	<p style="text-align: center;">姫ボタル観察 (個人活動)</p>		
実施日	<p>平成25年7月16日(火) 20:30~23:30 ※環境整備については2013年4月より現在も実施中</p>		
実施場所	<p>長坂山一部(滝川近く)</p>		
活動目的	<p>伊賀地域でも、現活動地のみと思われる希少価値陸生息ホタル(金ボタル)を増やすため、自然環境を整えながら、観察をおこなう。</p>		
参加者	<p>個人活動のため、参加者なし。</p>		
活動内容	<p>金ボタルの観察 (H25.7.16(火) 20:30~23:30) 希少価値陸生息ホタル(金ボタル)の集団化の確認。</p> <hr/> <p>環境整備 (2013年4月より現在も実施中) 名張市域の河川関係箇所での不法投棄物を回収。</p> <p>※調査結果詳細については、別紙参照</p>		

(補足)

No.

Date

旧人活動令

平成 25 年度

平成 26 年度

① [郷土学習 丈六ボタル会]

→ [流川川又ボタルのおもてなし]

- ・開催：7月7日(日) 8:00~9:00
- ・場所：丈六橋近くの地区作業所(流川沿い)
- ・内容：地区自治会長 現教育委員会の標本への要請令

- ・開催：6月20日 週末予定
- ・場所：流川流域 垣添橋黄龍橋 近く

当日は、河川内ヨシ除去作業参加29名に作業前1時間、地区の歴史、地名のいわれから一帯地区に親しみのある生物である丈六ボタルについて基本的な体系について郷土学習とカワナ(飼)放流。ヨシ除去への効果と地名のいわれの新説について発表した。学習後、昼にヨシ除去作業を平依う。

- ・内容：一地区から春日地区全体の移行の取組として、三重県環境学習情報センターの協力で、特に丈六ボタルの観賞会から、特に川親会、名張観光協会へと順次取組の母体を変化させてきた。

・費用：特になし

- ・参加：環境学習情報センター、アワタ会 主体で、地区以外からの参加者も期待した。(特に30名)

② [姫ボタル(金ボタル)]

→ [ゴールデンバレー 戦国路]

- ・開催：7月16日(火) 20:30~23:30
- ・場所：長坂山 一部 (流川近く)
- ・参加：吉田市議、You 編纂者、カワコ、地権者
- ・内容：希少生物 金ボタルの集団化(山林内)確認。参加者全員生捕り初めの目撃の為、長時間の観察を行った。

- ・開催：7月初旬 20:00~21:00
- ・場所：長坂山
- ・参加：天然記念物申請の兼ね合いで教育委員会職員の確認を最優先にした。

時期も終息近くであった為、発生数は30匹程度だったが、木津川流域では初めてであった。ただし、発生が他と全く違う為、高い興味を示した。

- ・内容：個人的にも重要な取組として、5000匹集団化を目標とした。(街路灯修理依頼) 以下は市の観光資源へ

飼は、^(小型)カマツ川、カキコウジ貝の自然物を1800匹投入(古時計に丈六ボタルの飼はカワナ 210kg 放流)

・費用：特になし

③ [不法投棄物回収]

→ [自給の 後始末(3回) 自給で]

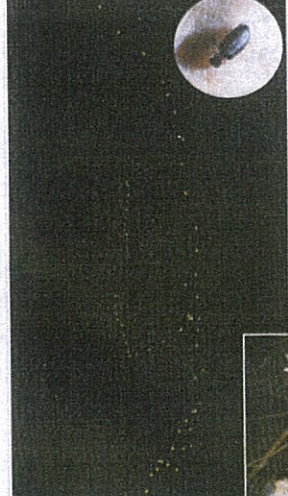
- ・実施：2013/4 ~ 現在
- ・場所：名張市域 河川関係令 10000kg(10t)へ 流川流域に旧人ボタル回収で 300kg (丈六ボタル・金ボタル取組の都度回収 66回)
- ・費用：熊生令は市負担(現在)

- ・状況：流川以外に 2014 3月で終了 本年2月に啓発看板更新 新たに市方針策定中

守れ 赤目のキンボタル

研究重ねる 吉岡さん

金沢市の産出量 2004年 5月 10日 撮影したキンボタル



▲黄金の花放つて舞うキンボタル
▲金沢市産出量 2004年 5月 10日 撮影 30
杉原 繁光

キンボタルは、赤目、青目、黒目、白目、黄目の5種類がある。その中でも、赤目は最も希少な種で、近年は減少傾向にある。赤目のキンボタルは、主に金沢市とその周辺に生息している。赤目のキンボタルは、体長約2cm、成虫は7月下旬から8月上旬にかけて出現する。赤目のキンボタルは、幼虫が水辺に生息し、成虫は陸地に生息する。赤目のキンボタルは、体色が赤褐色で、腹部には黒い斑点がある。赤目のキンボタルは、繁殖力が低く、生息環境が狭いため、絶滅の恐れがある。赤目のキンボタルの保護のため、生息環境の保全と調査の重要性が指摘されている。

高岡さんは10年7月、赤目のキンボタルを金沢市で発見した。高岡さんは、赤目のキンボタルの生態や繁殖行動について調査している。高岡さんは、赤目のキンボタルの生息環境を調査し、その生息環境を保全するための取り組みを行っている。高岡さんは、赤目のキンボタルの保護のために、生息環境の保全と調査の重要性を訴えている。高岡さんは、赤目のキンボタルの保護のために、生息環境の保全と調査の重要性を訴えている。高岡さんは、赤目のキンボタルの保護のために、生息環境の保全と調査の重要性を訴えている。

いとうごう 高岡さんは、赤目のキンボタルの生態や繁殖行動について調査している。高岡さんは、赤目のキンボタルの生息環境を調査し、その生息環境を保全するための取り組みを行っている。高岡さんは、赤目のキンボタルの保護のために、生息環境の保全と調査の重要性を訴えている。高岡さんは、赤目のキンボタルの保護のために、生息環境の保全と調査の重要性を訴えている。



飼育 (ナナホシボタル)



飼育 (4) 小型 (5) 幼虫 (6) 成虫



土壌環境 体長比 木ボタルの 1/6



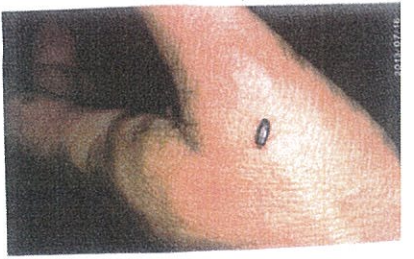
水辺 木ボタル (4) (5) (6)



木ボタルの幼虫 (7) (8) (9)



木ボタル



中央部



③ 不法投棄回収

③ 不法投棄物回収記録 (河川関連分…吉岡分)

2013	人数	回収場所	回収袋数(45L袋5kg相当) 基本種類…ピニール	その他回収物	合流河川	備考
/ ()		荒川沿い ば別連 入田水防分署で回収	2013 2014 7/9 ~ 7/11迄) 66 袋	7/14 自転車、物、金属片 他	宇陀川	(基本週2回)
/ ()						
/ ()						
4/18 (金)	3	道中 三本松 ~ 三本松 道沿い (R165)	7 袋	7/14 5本、木片 3	宇陀川	
4/23 (火)	3	新田地周辺 ~ 下小瀬田 水路 ~ 出原 栗川	12 袋	7/14 3本、自転車 1	小瀬田川 ~ 名流川	
4/30 (火)	3	相模 ~ 笠曲中村 谷石川沿い	5 袋	自転車 2台	宇陀川	
5/2 (木)	6	青蓮寺 振木ぶら下園 向い 谷川沿い	48 袋	7/14 8本、巻線 1	谷 ~ 名流川	
5/7 (火)	5	家部田 ~ 三深野 表流水 ~ 用水路	43 袋	7/14 5本、自転車 2台	宇陀川	
5/9 (木)	3	鶴山 並入沿 表流水 ~ 用水路 ~ 小瀬田川	7 袋	洗剤機 1台、7/14 3本	名流川	
5/13 (月)	2	布生 泉 谷川沿い	4 袋		名流川	
5/20 (月)	3	神尾 石丸、菅原地区 折戸川沿い	7 袋	爪、茶果	名流川	
5/21 (火)	3	夏林 ~ 蘆生 ~ 家原 名流川沿い	10 袋	7/14 1、木の葉 多数	名流川	
5/22 (水)	2	葛原 ~ 菅原 北野、水瀬地区 名流川沿い	11 袋		名流川	
5/29 (水)	3	奈良、下笠岡 ~ 葛原 笠岡川沿い	5 袋		名流川	
6/2 (日)	5	川ノ木 作野 各地区 回収 石橋		22台 7/20 5台 合		
6/5 (水)	3	奈良 橋合 ~ 青蓮寺 表流水川沿い	13 袋	塗料缶 6コ、自転車 1	名流川	
6/7 (金)	3	比奈知 北園 ~ 五岩 神社 表流水川沿い	12 袋	7/14 6、10/11、自転車 1	名流川	
6/11 (火)	2	長瀬 天石大橋 ~ 上長瀬、木部生 名流川沿い	10 袋	洗剤機 1台、ビン 1台	名流川	
6/19 (木)	3	宮生 花口 ~ 三本木 阿保水川沿い	15 袋	茶丸 多数	宇陀川	

(小計 209袋)

不法投棄物回収記録（河川関連分…吉岡分）

2013	(曜)	人数	回収場所	回収袋数(45L袋5kg相当) 基本種類…ビニール 缶、ビン、パック、汚物等	その他回収物	合流河川	備考
6/21	(金)	3	森相拍屋～今井林道 瑞穂川沿い	18 袋	TV、冷蔵庫、食用油多数 <small>自転車1</small>	流川～宇陀川	
6/26	(水)	3	振川林道～青盛年 振川沿い	9 袋	米用シキ、クイック、TV2台	流川～宇陀川	
7/2	(火)	3	西田庄コト田～森野存徳～小堰田川沿い	16 袋	インジ1台、食用油50	名張川	
7/5	(金)	3	新所～南町～朝日町 竹林川沿い	21 袋	野菜廃材多数、クイック	名張川	
7/12	(金)	3	森崎～津山、杉林2交差点 河川沿い	11 袋	段ボール多数	名張川	
7/18	(木)	3	百合庄 緑の森街道、谷石川沿い	5 袋	自転車1台	宇陀川	
7/25	(木)	3	百合庄 利根川沿い	6 袋		青蓮寺川～名張川	
7/29	(月)	3	新所河川敷 森北水倉沿い	15 袋		名張川	
7/30	(火)	3	下比奈知～中川原園地 用水沿い	20 袋	寝巻用品多数、クイック	青蓮寺川～名張川	
8/5	(月)	3	新所～南町～朝日町 竹林川沿い	12 袋	廃油缶、	名張川	
8/13	(火)	2	指授駅周辺 水路沿い 河川沿い	9 袋	紙類多数	名張川	
8/15	(木)	2	下比奈知～指授西 用水沿い	11 袋		河川～名張川	
8/16	(金)	2	三本松道の駅～宮部町～黒田 R165沿い	14 袋	冷蔵庫1台、クイック	宇陀川	
8/21	(水)	3	相楽～大坊 宇陀川 河川敷	15 袋	クイック	宇陀川	写真参照
8/23	(金)	3	東田庄～八幡陣園地 小堰田川沿い	10 袋		名張川	
8/28	(水)	2	新所橋～糸川橋 河川敷	7 袋		名張川	写真参照
8/29	(木)	2	宮部田～津野 荒瀬水～用水沿い	5 袋		宇陀川	
/	()			袋			
/	()			袋			

(小計 204袋)

不法投棄物回収記録 (河川関連分……吉岡分)

2013	(曜)	人数	回収場所	回収袋数(450袋5kg相当) 基本種類…ビニール 缶、ビン、パック、汚物等	その他回収物	合流河川	備考
9/3	(火)	3	西田原～八中橋工業団地 小渡四川 沿心	10 袋		名張川	写真参照
9/3	(火)	3	夏見 右正対橋 周辺	3 袋		名張川	"
9/6	(金)	3	新町～南町～朝日町 竹林～名張川沿心	18 袋	汚物多数、7代2本	名張川	"
9/9	(月)	5	百合社～夏見 菰流水～用水沿心	40 袋	TV6台、9代23本、 古具等4、球多数、 漆油多数、乾葉多数	名張川	"
9/10	(火)	5	〃～〃 〃～〃	42 袋	30代1、化機品多数 工機品多数	〃	"
9/11	(水)	3	柏原 今井林 出入口 瑞屋谷川沿心	17 袋		茅野川	
9/12	(木)	2	栢原南～下比奈和 (Pc:9) 用水沿心～河川	8 袋		名張川	
9/13	(金)	3	三松高碑F～安部田三太夫 茅野川、R165沿心	6 袋	トナー、ミニ冷蔵庫	名張川	
9/13	(金)	3	赤岩尾神社参道裏 菰流水～比奈和沿心	2 袋	テレビ1、球多数	名張川	
9/17	(水)	3	新町～南町 竹林 名張川 河川敷	11 袋	ボール缶2	名張川	品目18号&2
9/18	(水)	3	新町～夏見 栢原沿心	16 袋	五種、球多数	名張川	"
9/19	(木)	3	東田原～安部田 西側 用水沿心～小渡川	10 袋	金機品、古具、自研	名張川	
9/24	(水)	3	夏見才ヶ川 連心 (汚泥混合) 水沿心	89 袋	用排水清掃	名張川	
9/25	(水)	3	上巻堰 R388沿心～河川敷	2/ 袋	洗97年1、9代4、11代1	名張川	
9/26	(木)	2	赤岩尾神社 水路沿心～比奈和沿心	5 袋	ボール缶2、薬品?	名張川	
9/27	(金)	3	赤川向心 河川～黒田側 河川沿心	37 袋	炭製品多数	茅野川	
9/30	(月)	3	栢原出入口～上小渡川 R165沿心、 河川沿心	12 袋	7代1、皿、巾着類	名張川	
/	()			袋			
/	()			袋			

不法投棄物回収記録 (河川関連分……音岡分)

2013	人数	回収場所	回収袋数(450袋5kg相当) 基本種類…ビニール 缶、ビン、パック、汚物等	その他回収物	合流河川	備考
10/1 (火)	2	神尾、倉生 逆並並々 (水路～折戸川)	10 袋	TV1、エアコン、パック	名張川	
10/3 (木)	2	新町、黒田橋 干流 河川敷	14 袋	紙類多数	名張川	
10/4 (金)	2	新町、黒田橋 上流 (田舎鉄橋河川敷)	7+4 袋	木の皮2.	名張川	
10/7 (月)	2	新見見橋周辺 (田舎路)	12 袋	ガスコンロ、雑誌多数	名張川	
10/8 (火)	2	曾瀬～青蓮寺川 (並路～用水路 若草川)	21 袋	700枚紙、トイレット ペーパー多数	名張川	
10/9 (水)	2	奈岐、干比帯知、上比帯知 花壇川沿い	15 袋	運動靴2、金属部品多数	名張川	
10/10 (木)	2	折戸台～折戸川 (水路～小波田川)	8 袋	ガラス破片多数	名張川	
10/10 (木)	2	(PM) 三本松～安部田～黒田橋並々 (並路～ 用水路)	16 袋	衣類多数、調味料、 調味料	折戸川	
10/11 (金)	2	森打芝出～了り野 (三ツ池、 水路～折戸川)	9 袋	アヒル多数	名張川	
10/11 (金)	2	(PM) 西原～コト並々～茶臼原～八幡川 川沿い	7 袋	紙、雑誌、DVD	名張川	
10/15 (火)	2	車町～蔵村、南町 (水路～)	15 袋	毛布、布類	名張川	
10/16 (水)	2	(AM) 百合ヶ丘～青蓮寺 (水路～青蓮寺川)	6 袋	肥料(増肥)7袋	名張川	
10/16 (水)	2	(PM) 流石原～折戸台周辺 (水路～小波田川)	8 袋	食料品3袋、自転車2	名張川	
10/17 (木)	2	(AM) 短野～葛生 名張川河川敷	11 袋	くわ、布類、セキ袋	名張川	
10/17 (木)	2	(PM) 折戸～黒田橋 折戸川河川敷	17 袋	家庭ゴミ袋多数	折戸川	
10/21 (月)	2	高志山～志山 折戸川流域中心	8 袋	700枚紙、木材多数	折戸川	
10/22 (火)	2	(AM) 折戸台～車町 (水路～)	6 袋	木材(野菜くず)多数	名張川	
10/22 (火)	2	(PM) 春田上～折戸川 (水路～折戸川)	7 袋	紙	名張川	
10/23 (水)	2	折戸台外圍～比土 (水路～折戸川)	32 袋	木材、トイレット 調味料多数	折戸川	

計248袋

不法投棄物回収記録 (河川関連分……音岡分)

2013	(曜)	人数	回収場所	回収袋数(45L袋5kg相当) 基本種類…ビニール	その他回収物	合流河川	備考
10/24	(木)	2	夏見、青蓮寺、中央山 河川沿 (青蓮寺川沿)	/ / 袋	紙類、雑誌、缶、ゴミ	名張川	
10/25	(金)	2	AM) 肴場周辺 ~ 下比奈知、姥川系 (水落 ~ 小瀬田川)	7 袋	食料残品多数	名張川	
10/25	(金)	2	PM) 三ツ池周辺 ~ 養新堂出 (水落 ~ 三ツ池川)	8 袋	家庭ゴミ多数	名張川	
10/28	(月)	2	八幡工草園地 周辺 (水落 ~ 三ツ池川)	5 袋		名張川	
10/29	(火)	2	青蓮寺 ~ 下谷地 ~ 夏見 裏道 (水落 ~ 青蓮寺川)	8 袋	クイ、缶、紙	名張川	
10/30	(水)	2	三本松 ~ 夏見 田 河川沿、疎野 ~ 夏見 田	14 袋	塗料缶、クイ、鉄材	宇陀川	
10/31	(木)	2	AM) 新町 ~ 新町 名張川沿	7 袋	野菜残品多数	名張川	
10/31	(木)	2	PM) 新町 ~ 下三谷 名張川沿	8 袋	靴、スリッパ、調味料	名張川	
/	()			袋			
11/1	(金)	2	青蓮寺 ~ 曾瀬 (青蓮寺川沿)	17 袋	クイ、食器加品多数	名張川	
11/5	(火)	2	築曲中村 ~ 小瀬 (水落 ~ 名張川)	7 袋	鉄材	宇陀川	
11/6	(水)	2	下比奈知 名張川沿	6 袋	紙、缶、クイ、本類	名張川	
11/7	(木)	2	東田原 ~ 下三谷 台 (水落 ~ 宇陀川)	12 袋	食料残品、トイ、クイ	木津川	
11/8	(金)	2	下三谷 ~ 茶垣 (水落 ~ 花瀬川)	10 袋	家庭ゴミ、洗濯機、油	名張川	
11/11	(月)	2	鶴山 ~ 安部川沿 西側 (用水落 ~ 小瀬田川)	8 袋	クイ、酒、コンクリート粉	名張川、 木津川、 宇陀川	
11/12	(火)	2	三本松 ~ 安部田 R165 沿 (用水落 ~)	7 袋	家庭ゴミ、ガラス片	宇陀川	
11/12	(火)	2	下比奈知 ~ 流原 (用水落 ~ 小瀬田川)	6 袋	食料残品多数	名張川	
11/13	(水)	2	大尾戸 ~ 養生 名張川沿	13 袋	ビール、多数、調味料	名張川	
11/13	(水)	2	新町 ~ 新町 川 (竹ヤガ取)	21 袋	家庭ゴミ、野菜、多数	名張川	

(小計 175袋)

下比奈知

不法投棄物回収記録 (河川関連分……吉岡分)

2013	(曜)	人数	回収場所	回収袋数(450袋5kg相当) 基本種類…ビニール 缶、ビン、パック、汚物等	その他回収物	合流河川	備考
11/14	(木)	2	美新原橋〜コクヨ・美穂 (小浪田川沿い)	7 袋	飯本、炭酸飲料の缶多数	名張川	
11/14	(木)	2	幾野里〜橋原西 (水路〜水戸川)	11 袋	食料残品多数	名張川	
11/15	(金)	2	比和ガム〜上巻原 (名張川沿い)	7 袋	缶類多数	名張川	
11/15	(金)	2	散持三ツ池〜高巻山入口 (水路〜水戸川)	9 袋		名張川	
11/18	(月)	2	橋原青山線 洗原 赤岩尾周辺 (水路〜比和ガム)	8 袋	生麺、粉スプ多数	名張川	
11/20	(金)	3	橋原・以奈高線 草小池園周辺 (水路〜水戸川)	6 袋	紙類、飯本、本	名張川	
11/25	(月)	2	三本木梁 安部田 滝口 (阿清水川沿い)	7 袋	ラジカ、干汁、クイ	宇陀川	
11/26	(火)	3	木下台〜下小浪田 (水路〜小浪田川)	6 袋	自転車1台	名張川	
11/28	(木)	2	美新原池周辺 花園 R168沿い (水路〜水戸川)	8 袋	鉄材、倉庫残品多数	名張川	
11/29	(金)	2	鴻台 線路並 (水路〜)	7 袋	家庭ゴミ6袋	名張川	
12/4	(水)	3	橋原西〜西原 (水路〜水戸川)	5 袋		名張川	
12/5	(木)	3	青草野ガム 上流中心 (青草野川沿い)	7 袋	加工食品、農産物	名張川	
12/6	(金)	3	三本木〜安部田 R165沿い (水路〜)	6 袋	クイ、家庭ゴミ	宇陀川	
12/9	(月)	2	橋原台〜下小浪田 (水路〜小浪田川)	4 袋		名張川	
12/12	(木)	2	美新原出早 R165沿い (水路〜水戸川)	5 袋		名張川	
12/13	(金)	3	夏秋橋〜八幡 名張川沿い	4 袋	缶類多数、給湯器、加工食品	名張川	
12/16	(月)	3	中町 R368 名張川沿い 4ヶ所	11 袋	缶類、ラジカ、燃焼材	名張川	
12/17	(火)	3	西原 北中周辺 (水路〜小浪田川)	5 袋		名張川	

↓ 弘心・大井
基本移管
(2名担当)

(計 125袋)

不法投棄物回収記録 (河川関連分…吉岡分)

2013	(曜)	人数	回収場所	回収袋数(450袋5kg相当) 基本種類…ビニール 缶、ビン、パック、汚物等	その他回収物	合流河川	備考
12/18	(水)	3	百谷上 西高塚～夏見橋 (水路～)	3 袋		名張川	
12/19	(木)	3	上比奈和～赤岩長池 (水路～比奈和池)	6 袋	倉塔、倉材機多数	名張川	
12/20	(金)	2	(AM) 三本松～安部田三太夫 宇陀川沿い	4 袋	TV台	宇陀川	
12/20	(金)	2	(PM) 西田原 荻野原橋～安部田三太夫 (水路～小渡田川)	9 袋	袋完不和、多数、倉品機	名張川	
12/24	(火)	2	(AM) 奈垣～下比奈和 (花瀬川沿い)	7 袋	洗刃機、食用油、調味料	名張川	
12/24	(火)	3	(PM) 安部田 (宇陀川沿い)	4 袋	車輪石破片	宇陀川	
12/25	(水)	2	夏秋～練地 (水路～小渡田川)	4 袋	倉料機多数	名張川	
12/26	(木)	3	(AM) 荻野原出～荻野里 2007川沿い	8 袋	カキボウ	名張川	
12/26	(木)	3	(PM) 栗田原～南志山 平野川沿い	5 袋	金属皿5	木津川	
12/27	(金)	3	大原戸～夏秋 名張川沿い	9 袋	かみ破片、肥料袋	名張川	
1	()						
2014 1/6	(月)	3	(AM) 百谷上西～青蓮寺数歩道 (谷石川)	12 袋	断熱材多数、TV台	宇陀川	
1/6	(月)	3	(PM) 夏見～中志山10道 (青蓮寺川)	7 袋	樹木枝多数	名張川	
1/7	(火)	3	下比奈和～中川原 水路沿い	22 袋	木皿、殺虫剤、カキ他	名張川	
1/10	(金)	3	(AM) 安部田 宇陀川沿い	5 袋		宇陀川	
1/10	(金)	3	青蓮寺 志比野園周辺 (水路～谷石川)	7 袋	紙袋多数	宇陀川	
1/10	(金)	3	(PM) 安部田～名張川10道 (水路～小渡田川)	13 袋	汚物多数	名張川	
1/10	(金)	3	西田原 荻野原橋沿い (水路～小渡田川)	4 袋		名張川	
1/10	(金)	3	青山山林道 (水路～小渡田川)	8 袋	陶器多数	名張川	

(計 142袋)

不法投棄物回収記録 (河川関連分…吉岡分)

2014	(曜)	人数	回収場所	回収袋数(450袋5kg相当) 基本種類…ビニール 缶、ビン、パック、汚物等	その他回収物	合流河川	備考
1/14	(水)	3	百合ヶ丘西一築曲中村(1=水路) (水路~)	18 袋	TV、自転車、木箱等他	名張川	
1/15	(木)	3	下比奈知、Tビヤ並<交差点竹林(水路~水路川)	6 袋	1、2、3、塗料缶	名張川	
1/17	(金)	3	AM) 観~源口近鉄沿道 (水路~)	6 袋		名張川	
1/17	(金)	3	PM) 青蓮寺~夏見(西高坂) (水路~)	7 袋	缶残り多数	名張川	
1/17	(金)	3	PM) 夏見(利橋~石井) (青蓮寺川沿道)	6 袋	靴残り多数	名張川	
1/20	(月)	3	AM) 築曲中村(尾石川沿道)~黒田橋	15 袋	卓上ガスボンベ多数	宇陀川	
1/20	(月)	2	PM) 三本松~安部田(水路沿道)	5 袋	瓦多数	宇陀川	
1/21	(火)	3	AM) 青蓮寺下下~夏見交差点(青蓮寺川沿道)	19 袋	不燃多数、TV台、服袋	名張川	
1/21	(火)	2	PM) 西原~桔梗西(水路~水路川)	8 袋	衣類	名張川	
1/24	(金)	3	上谷~知(水路~阿部水川)	3 袋	7、8多数	宇陀川	
1/27	(月)	3	柏原~青蓮寺線(振川林道) (根川~水川)	3 袋	2、3、4、5	宇陀川	
1/28	(火)	3	曾爾~青蓮寺線(川沿道) (青蓮寺川沿道)	22 袋	卓上ガスボンベ多数、廃油	名張川	
1/29	(水)	3	中知山(松~青蓮寺川沿道)	13 袋	9、10、照明、不燃、缶類	名張川	私管理の 北谷川沿道
1/30	(木)	3	志茂深一帯(青蓮寺川沿道)	57 袋	TV、缶類、食料等他	名張川	篠倉第一帯(川沿道)
1/31	(金)	2	同上 ()	33 袋	1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11、12、13、14、15、16、17、18、19、20、21、22、23、24、25、26、27、28、29、30、31、32、33、34、35、36、37、38、39、40、41、42、43、44、45、46、47、48、49、50、51、52、53、54、55、56、57、58、59、60、61、62、63、64、65、66、67、68、69、70、71、72、73、74、75、76、77、78、79、80、81、82、83、84、85、86、87、88、89、90、91、92、93、94、95、96、97、98、99、100	名張川	、 ()
2/3	(月)	2	志茂(青蓮寺川沿道) 西田系(一部)	11 袋	9、10、11多数	名張川	不燃設置
2/4	(火)	3	桔梗西~八幡工着同敷(R368沿道) (水路~水路川)	8 袋	缶残り多数、他、ボール	名張川	
2/5	(水)	2	梅田~大野町一帯(水路~水路川)	9 袋	表板、果物、混合油、缶	名張川	

(計 249袋)

平成25年度 河川レンジャー活動・講座等 アンケート集計結果

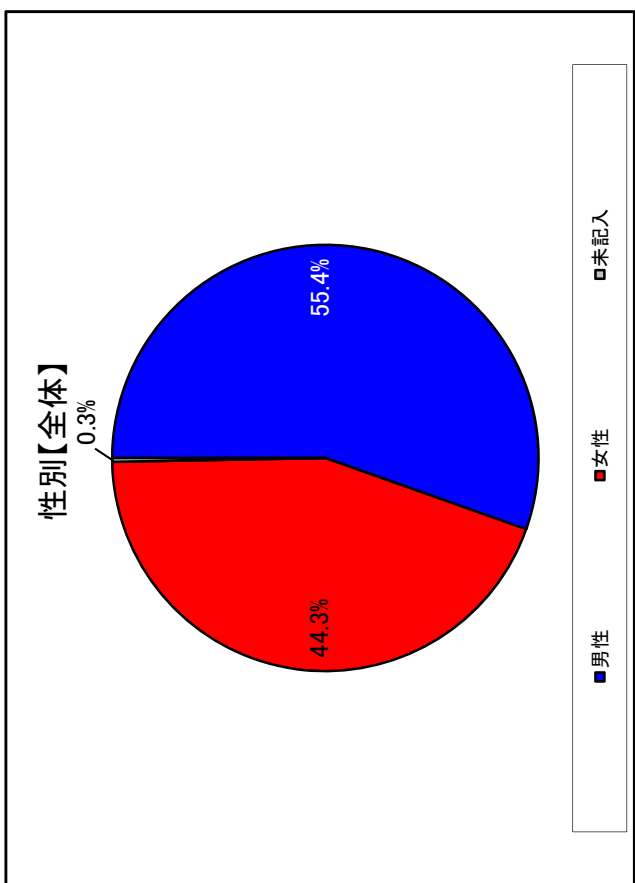
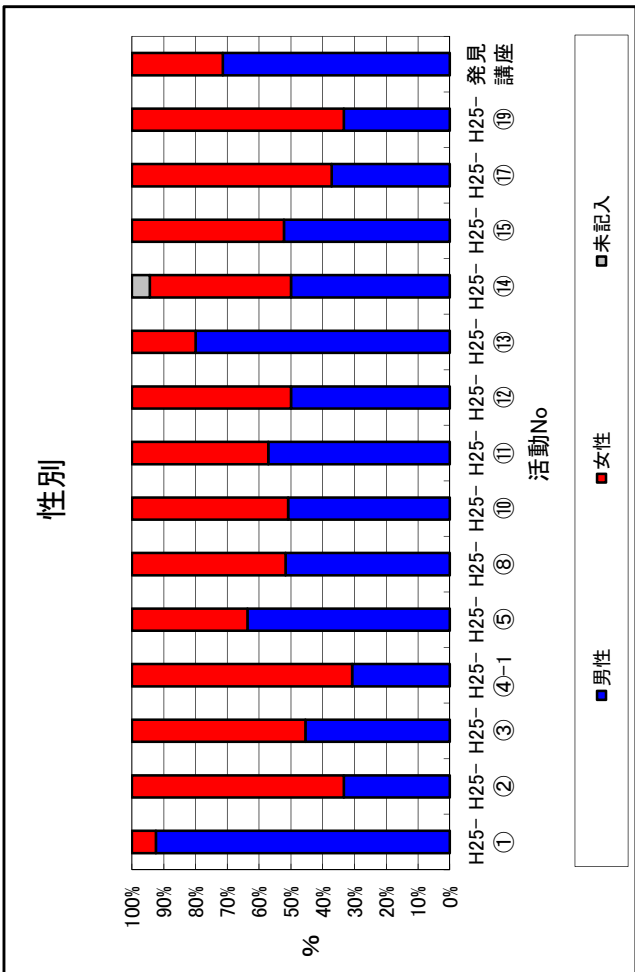
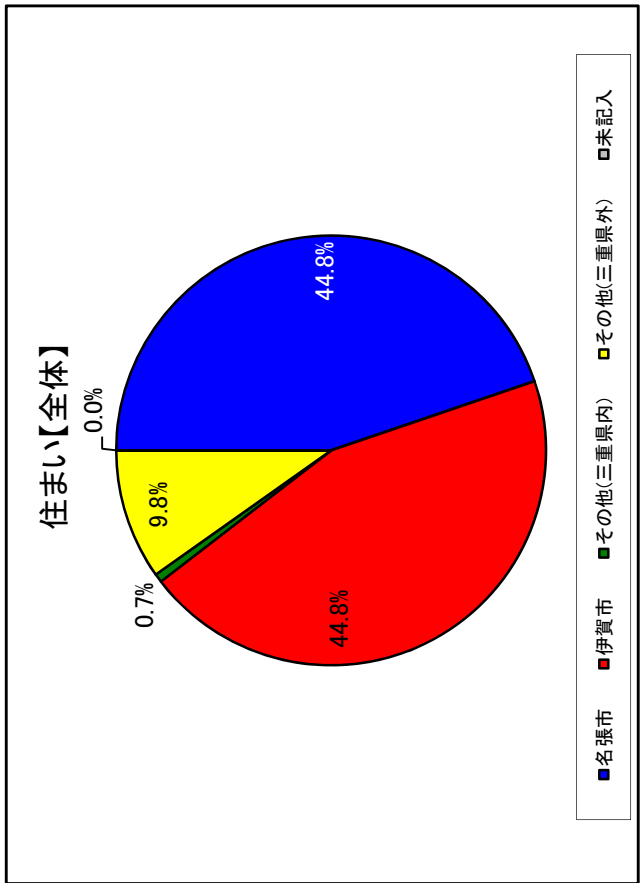
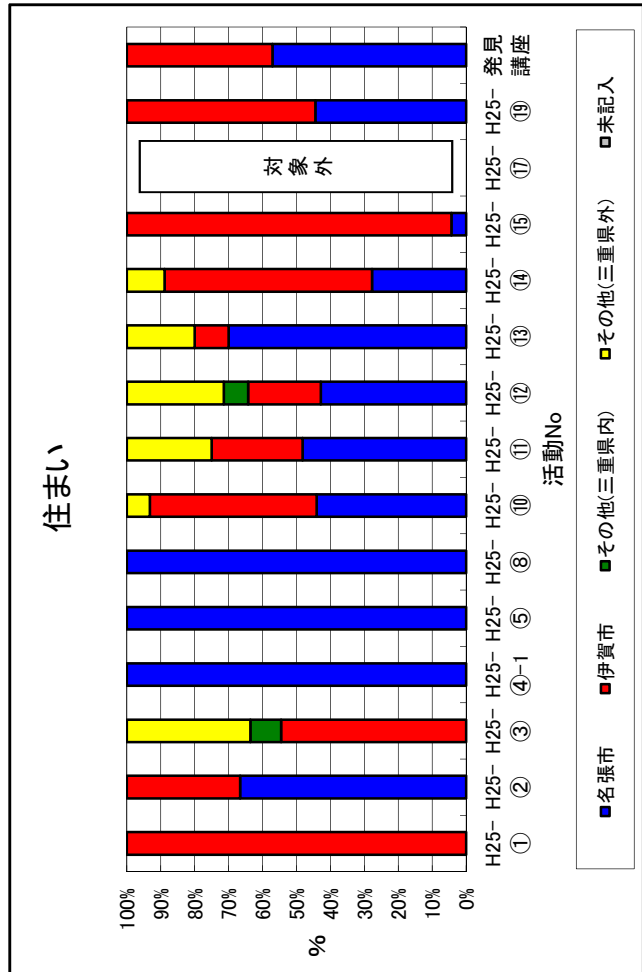
[次第に戻る](#)

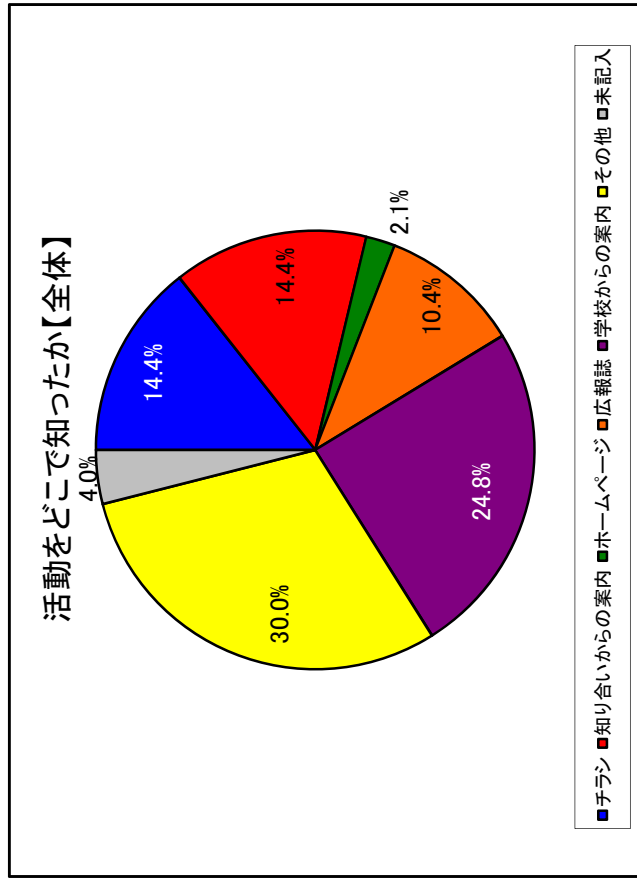
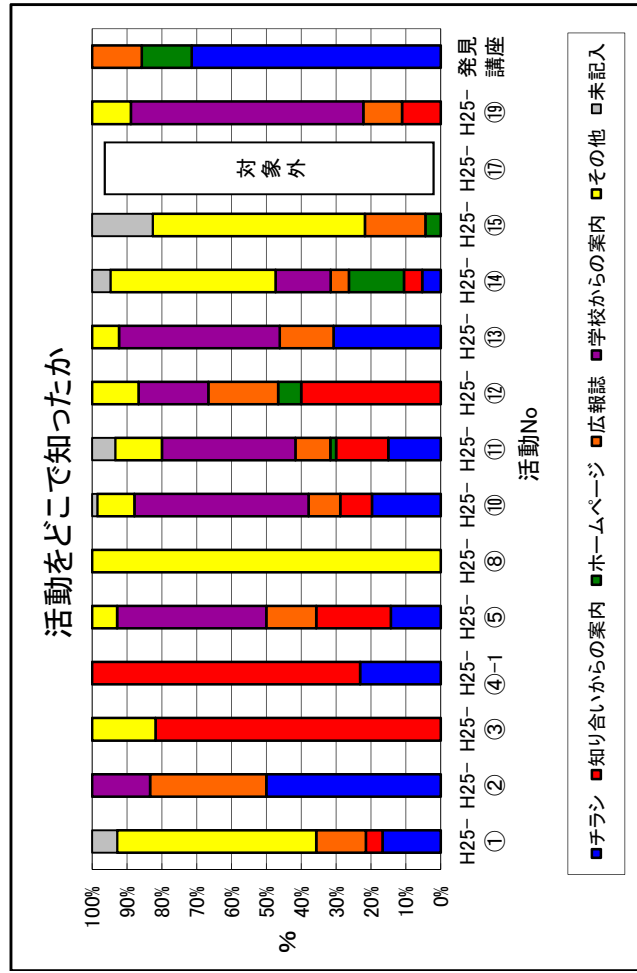
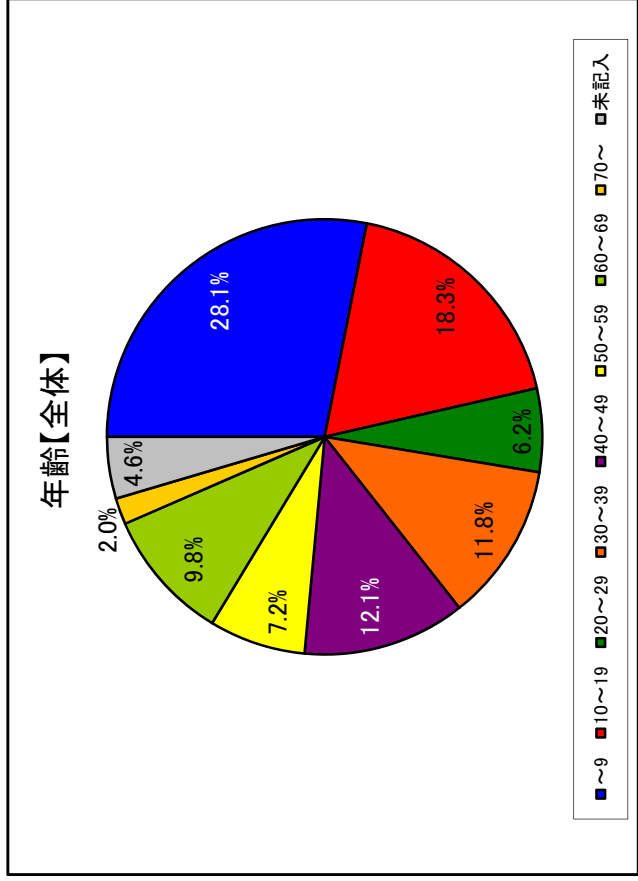
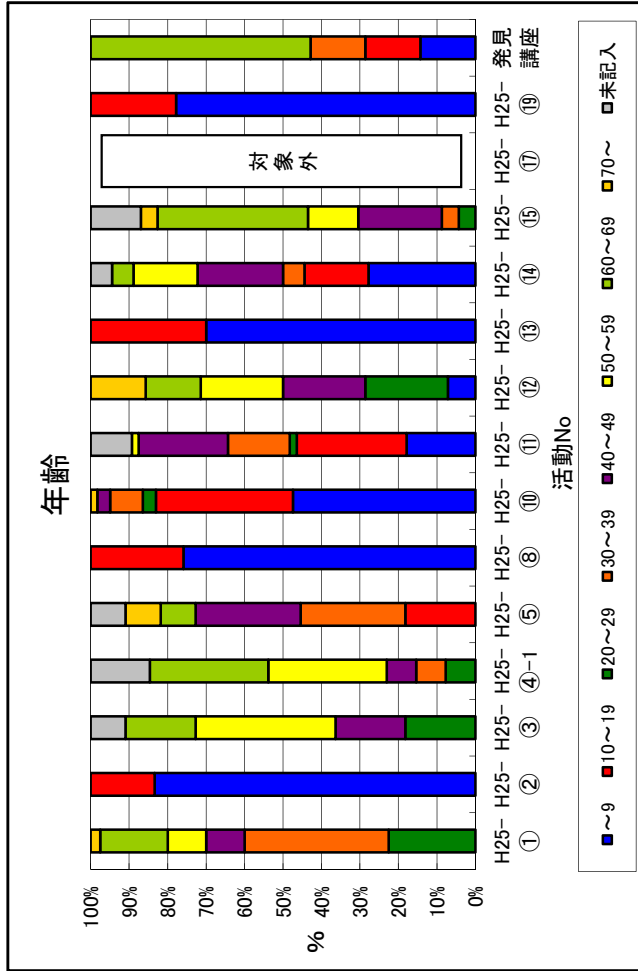
平成25年度 木津川上流管内河川レンジャー活動・講座等 アンケート集計結果

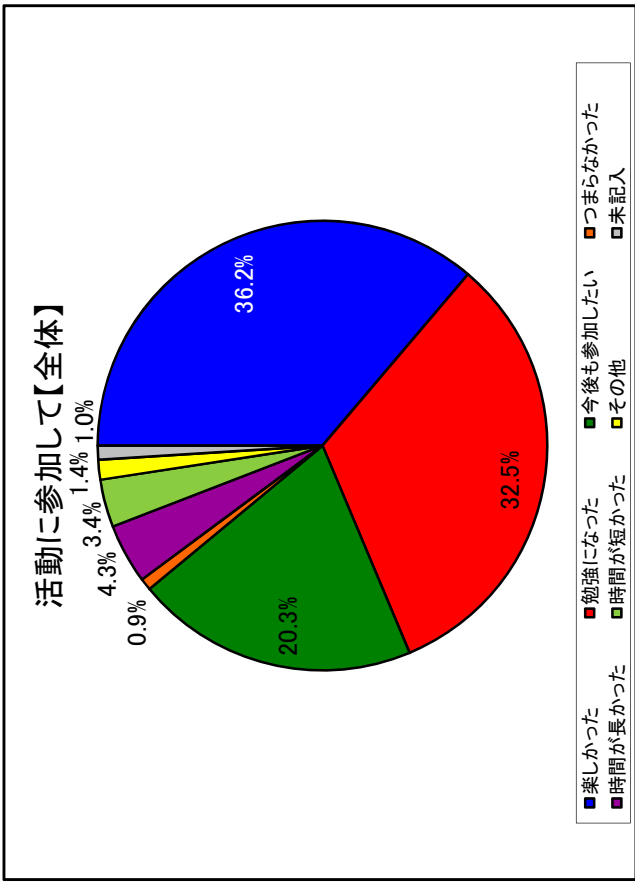
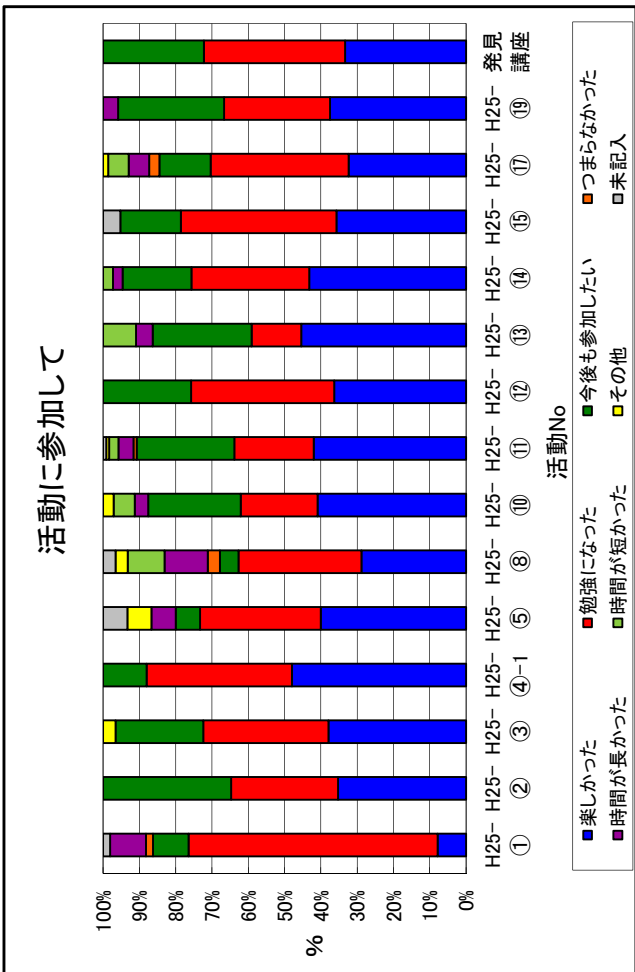
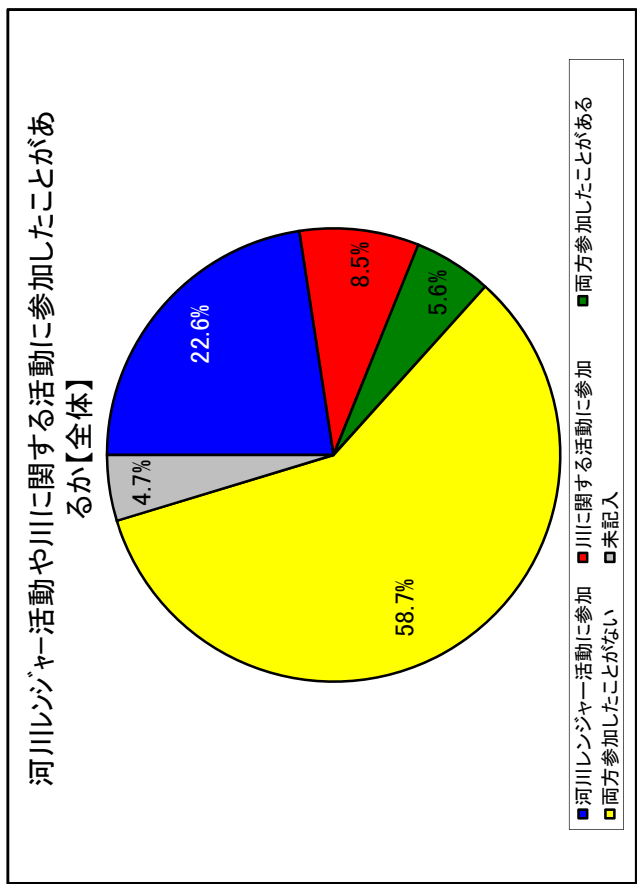
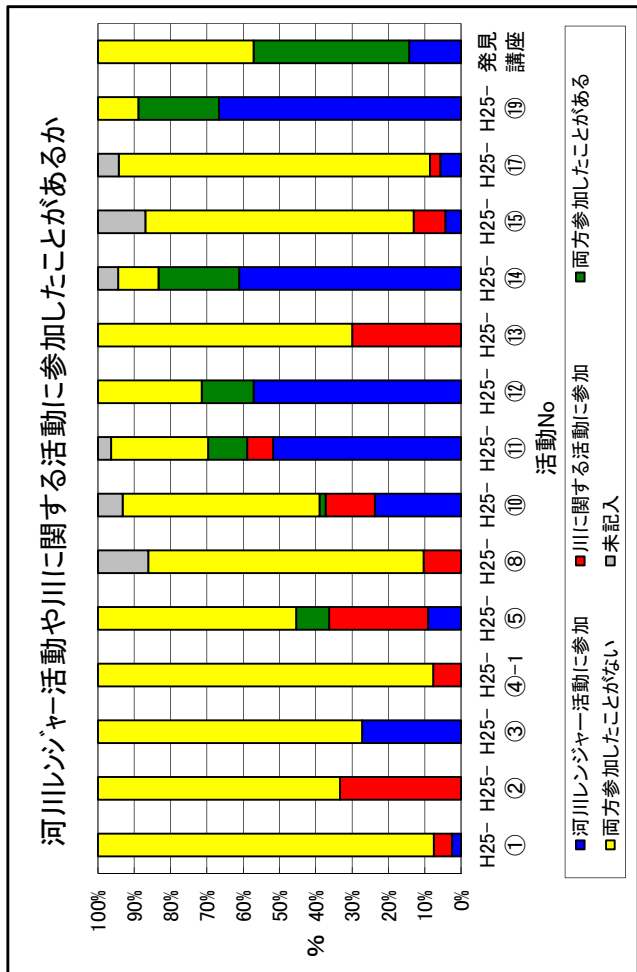
調査項目	回答	活動														発見講座	合計
		H25-①	H25-②	H25-③	H25-④-1	H25-⑤	H25-⑧	H25-⑩	H25-⑪	H25-⑫	H25-⑬	H25-⑭	H25-⑮	H25-⑰	H25-⑱		
		伊賀市上野東分団及び地域住民水防技術講習	第1回やなせ子どもの水辺調査隊	忍野岳登山(木津川源流探検)	平安時代の蛍と文化①	名張川ホテル再生に向けて(ほたる鑑賞会)	小学校郷土学習	源流ネットワークライミング体験と古琵琶湖学習会	川下り・カヌー体験	名張川源流体験	遊んで学ぶ水のはたらき	第3回やなせ子どもの水辺調査隊	水防技術講習会	新居小学校防災学習会	第4回やなせ子どもの水辺調査隊	木津川上流発見講座	
参加者数		75	12	11	12	18	30	95	126	14	17	20	25	38	23	7	523
回答者数		40	6	11	11	11	29	59	56	14	10	18	23	35	9	7	339
回答率(%)		53.3	50.0	100.0	91.6	61.1	96.6	62.1	44.4	100.0	58.8	90.0	92.0	92.1	39.1	100.0	64.8
住まい	名張市	0	4	0	13	11	29	26	27	6	7	5	1		4	4	137
	伊賀市	40	2	6	0	0	0	29	15	3	1	11	22		5	3	137
	その他(三重県内)	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0		0	0	2
	その他(三重県外)	0	0	4	0	0	0	4	14	4	2	2	0		0	0	30
	未記入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
	小計	40	6	11	13	11	29	59	56	14	10	18	23		9	7	306
性別	男性	37	2	5	4	7	15	30	32	7	8	9	12	13	3	5	189
	女性	3	4	6	9	4	14	29	24	7	2	8	11	22	6	2	151
	未記入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	小計	40	6	11	13	11	29	59	56	14	10	18	23		9	7	341
年齢	～9	0	5	0	0	0	22	28	10	1	7	5	0		7	1	86
	10～19	0	1	0	0	2	7	21	16	0	3	3	0		2	1	56
	20～29	9	0	2	1	0	0	2	1	3	0	0	1		0	0	19
	30～39	15	0	0	1	3	0	5	9	0	0	1	1		0	1	36
	40～49	4	0	2	1	3	0	2	13	3	0	4	5		0	0	37
	50～59	4	0	4	4	0	0	0	1	3	0	3	3		0	0	22
	60～69	7	0	2	4	1	0	0	0	2	0	1	9		0	4	30
	70～	1	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	1		0	0	6
	未記入	0	0	1	2	1	0	0	6	0	0	1	3		0	0	14
	小計	40	6	11	13	11	29	59	56	14	10	18	23		9	7	306
活動をどこで知ったか	チラシ	7	3	0	3	2	0	13	9	0	4	1	0		0	5	47
	知り合いからの案内	2	0	9	10	3	0	6	9	6	0	1	0		1	0	47
	ホームページ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	1		0	1	7
	広報誌	6	2	0	0	2	0	6	6	3	2	1	4		1	1	34
	学校からの案内	0	1	0	0	6	0	33	23	3	6	3	0		6	0	81
	その他	24	0	2	0	1	29	7	8	2	1	9	14		1	0	98
	未記入	3	0	0	0	0	0	1	4	0	0	1	4		0	0	13
	小計	42	6	11	13	14	29	66	60	15	13	19	23		9	7	327
河川レンジャー活動や川に関する活動に参加したことがあるか	河川レンジャー活動に参加	1	0	3	0	1	0	14	29	8	0	11	1	2	6	1	77
	川に関する活動に参加	2	2	0	1	3	3	8	4	0	3	0	2	1	0	0	29
	両方参加したことがある	0	0	0	0	1	0	1	6	2	0	4	0	0	2	3	19
	両方参加したことがない	37	4	8	12	6	22	32	15	4	7	2	17	30	1	3	200
	未記入	0	0	0	0	0	4	4	2	0	0	1	3	2	0	0	16
	小計	40	6	11	13	11	29	59	56	14	10	18	23		9	7	341
活動に参加して	楽しかった	4	6	11	12	6	17	56	50	12	10	16	15	25	9	6	253
	勉強になった	35	5	10	10	5	20	29	26	13	3	12	18	27	7	7	227
	今後も参加したい	5	6	7	3	1	3	35	32	8	6	7	7	10	7	5	142
	つまらなかった	1	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	2	0	0	6
	時間が長かった	5	0	0	0	1	7	5	5	0	1	1	0	4	1	0	30
	時間が短かった	0	0	0	0	0	6	8	3	0	2	1	0	4	0	0	24
	その他	0	0	1	0	1	2	4	1	0	0	0	0	1	0	0	10
	未記入	1	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	2	0	0	0	7
	小計	51	17	29	25	15	59	137	119	33	22	37	42		71	24	699
河川レンジャーの説明や進行	よく理解できた	33	6	10	10	9	17	43	39	14	7	13	18	22	7	6	254
	よく理解できなかった	0	0	0	0	0	2	0	1	0	2	1	0	7	0	0	13
	説明がおもしろかった	3	0	6	4	3	7	15	8	9	3	6	3	4	2	2	75
	説明がつまらなかった	2	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	1	1	0	8
	スムーズな進行だった	4	1	6	4	3	5	21	13	4	4	9	8	15	2	1	100
	スムーズに進行してほしかった	5	0	0	1	0	10	3	5	0	0	1	0	0	0	0	25
	その他	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	1	1	1	0	0	11
	未記入	1	0	0	0	0	2	0	4	0	0	1	1	0	0	0	9
	小計	48	7	22	19	15	45	87	74	27	17	32	31		50	12	495
「川」に興味や関心を持ったか	はい	31	6	11	6	9	15	47	46	13	10	16	16	28	9	7	270
	いいえ	9	0	0	3	1	13	12	7	1	0	1	3	7	0	0	57
	未記入	0	0	0	4	1	1	0	1	0	0	1	4	0	0	0	12
	小計	40	6	11	13	11	29	59	54	14	10	18	23		35	9	339
川についてもっと知りたいと思ったか	はい	32	6	11	6	9	15	47	46	13	10	16	16	28	9	7	271
	いいえ	7	0	0	3	1	13	12	7	1	0	1	3	7	0	0	55
	未記入	1	0	0	4	1	1	0	3	0	0	1	4	0	0	0	15
	小計	40	6	11	13	11	29	59	56	14	10	18	23		35	9	341
参加してみたい活動や学習会	水生生物調査	6	4	6	0	8	15	26	24	5	6	9	1	16	6	4	136
	川下り	8	4	5	8	5	13	40	40	9	8	13	3	17	6	4	183
	カヌー体験	6	6	4	4	5	12	44	39	9	7	11	6	18	7	5	183
	野鳥観察会	3	3	5	1	1	8	15	15	5	6	9	3	8	7	4	93
	ウォーキング	3	2	6	5	2	5	6	12	3	2	8	8	2	1	4	69
	防災学習	17	2	1	1	0	3	4	10	4	4	6	12	3	1	4	72
	歴史・文化学習	5	1	6	0	1	9	9	9	7	2	7	4	3	1	2	66
	自然学習	6	3	5	2	2	10	20	20	9	6	7	7	11	4	6	118
	未記入	4	0	0	2	0	0	1	2	1	0	1	3	0	0	0	14
	その他	12	0	0	0	1	2	2	1	2	0	3	0	1	0	0	24
	水質の調査														5		5
	外来種の退治														16		16
魚のすみ場所づくり														11		11	
	小計	70	25	38	23	25	77	167	172	54	41	74	47		111	33	990

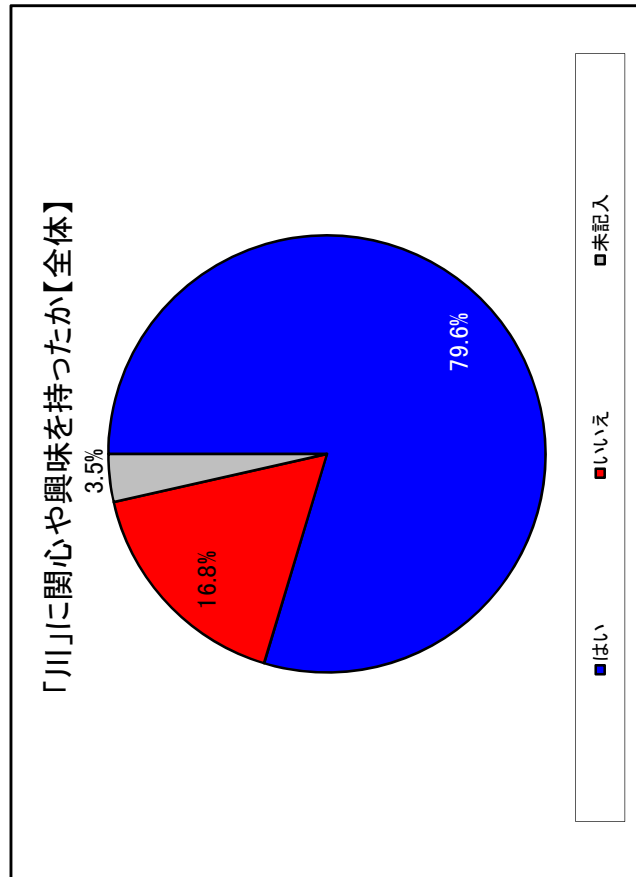
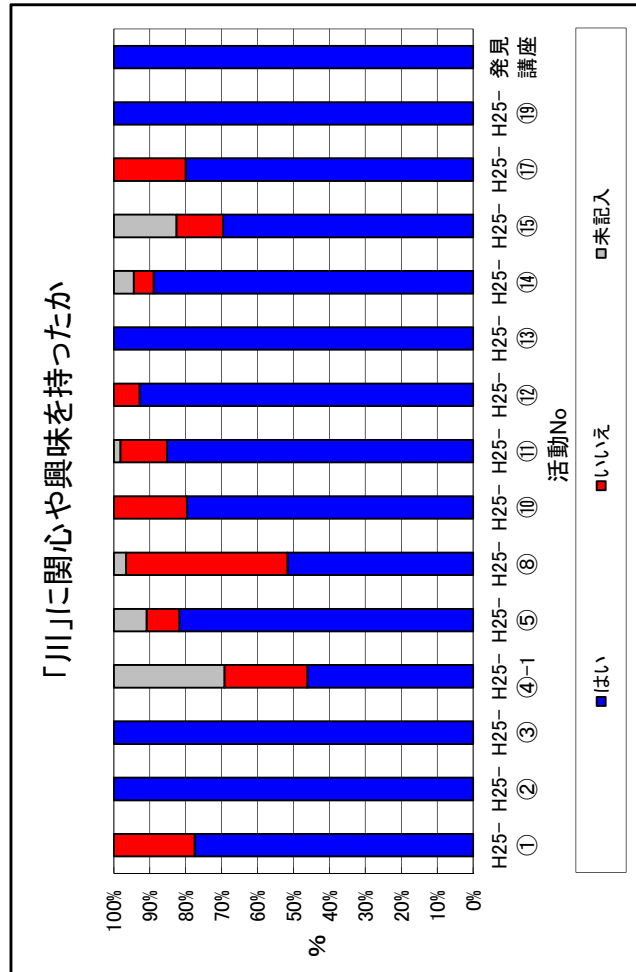
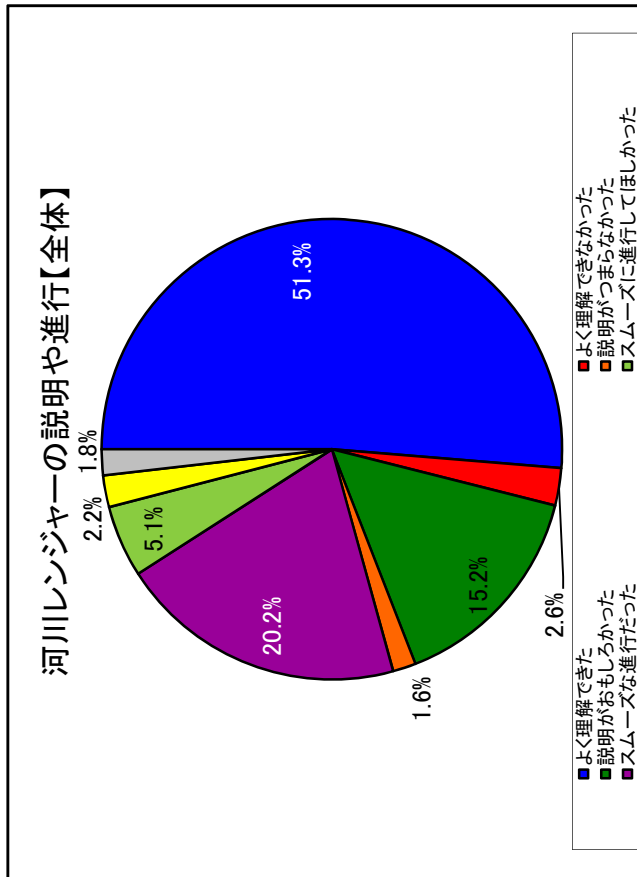
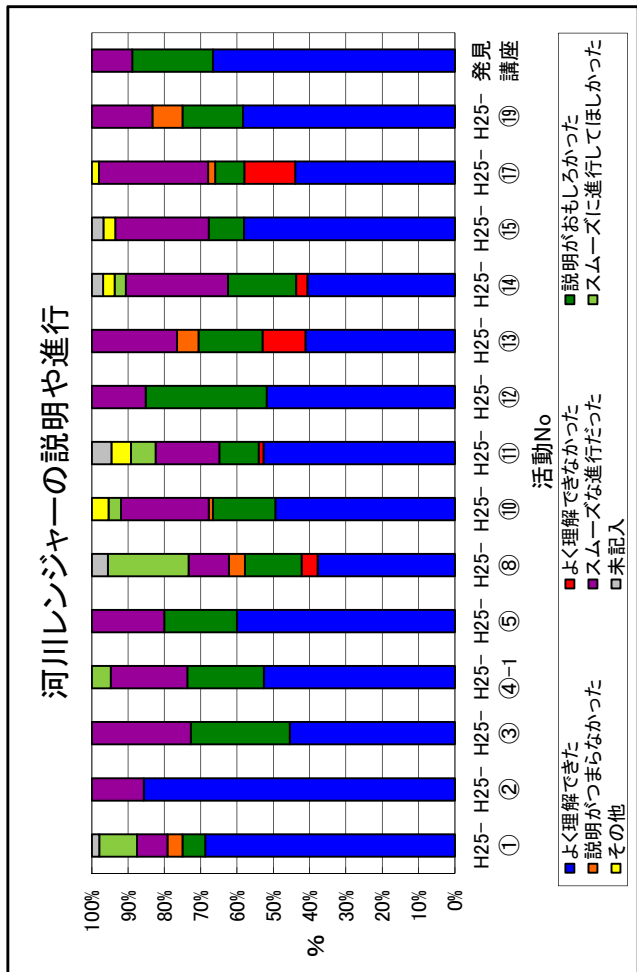
平成25年度 木津川上流管内河川レンジャー活動・講座等 アンケート集計結果

調査項目	回答	活動														発見講座	合計		
		H25-①	H25-②	H25-③	H25-④-1	H25-⑤	H25-⑧	H25-⑩	H25-⑪	H25-⑫	H25-⑬	H25-⑭	H25-⑮	H25-⑰	H25-⑱				
		伊賀市上野東分団及び地域住民水防技術講習	第1回やなせ子ども水辺調査隊	忍者岳登山(木津川源流探検)	平安時代の蛍と文化①	名張川ホテル再生に向けて(ほたる鑑賞会)	小学校郷土学習	源流シャワーライミング体験と古琵琶湖学習会	川下り・カヌー体験	名張川源流体験	遊んで学ぶ水のはたらき	第3回やなせ子ども水辺調査隊	水防技術講習会	新居小学校防災学習会	第4回やなせ子ども水辺調査隊			木津川上流発見講座	
「遊水地」に興味や関心を持ったか	はい																33		33
	いいえ																2		2
	未記入																0		0
小計																	35		35
「遊水地」についてもっと知りたいと思ったか	はい																30		30
	いいえ																5		5
	未記入																0		0
小計																	35		35
「遊水地」がどんな環境になったらよいと思うか	水がきれい																30		30
	水遊びができる																15		15
	生きものと触れ合える																21		21
	水害が少ない																23		23
	気軽に来れる																11		11
	スポーツやサイクリングができる																11		11
	農作物がたくさんとれる																10		10
	今のままがよい																2		2
	その他																0		0
小計																	123		123

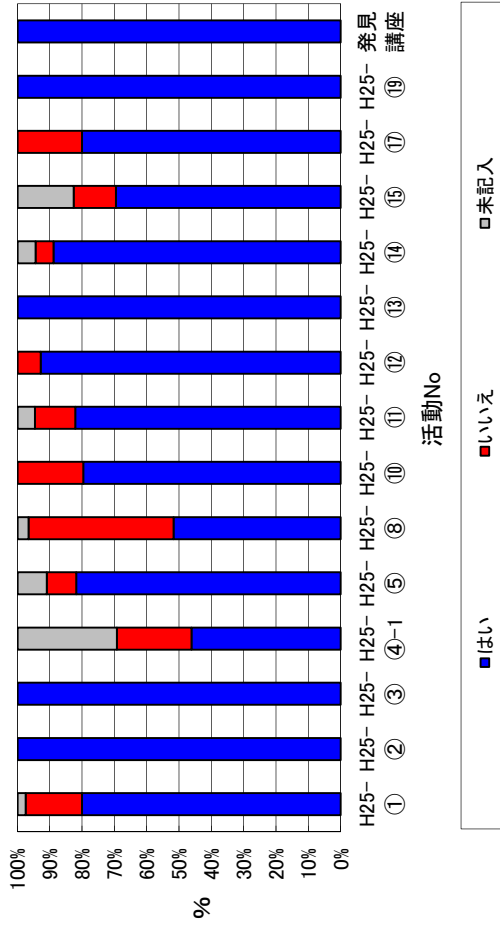




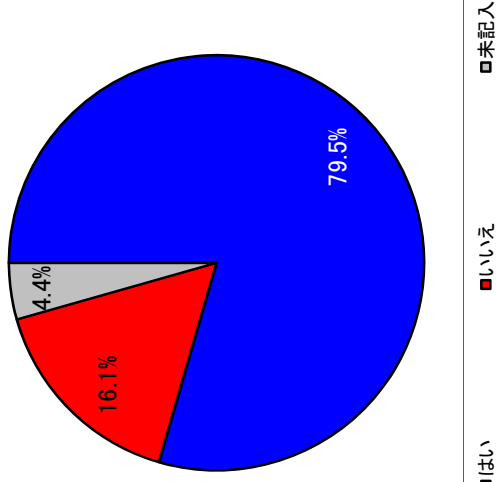




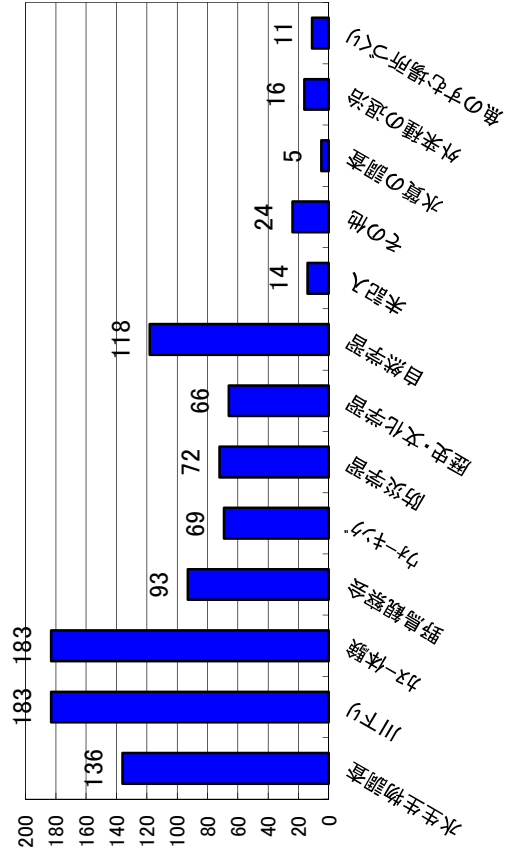
川についてもっと知りたいと思ったか



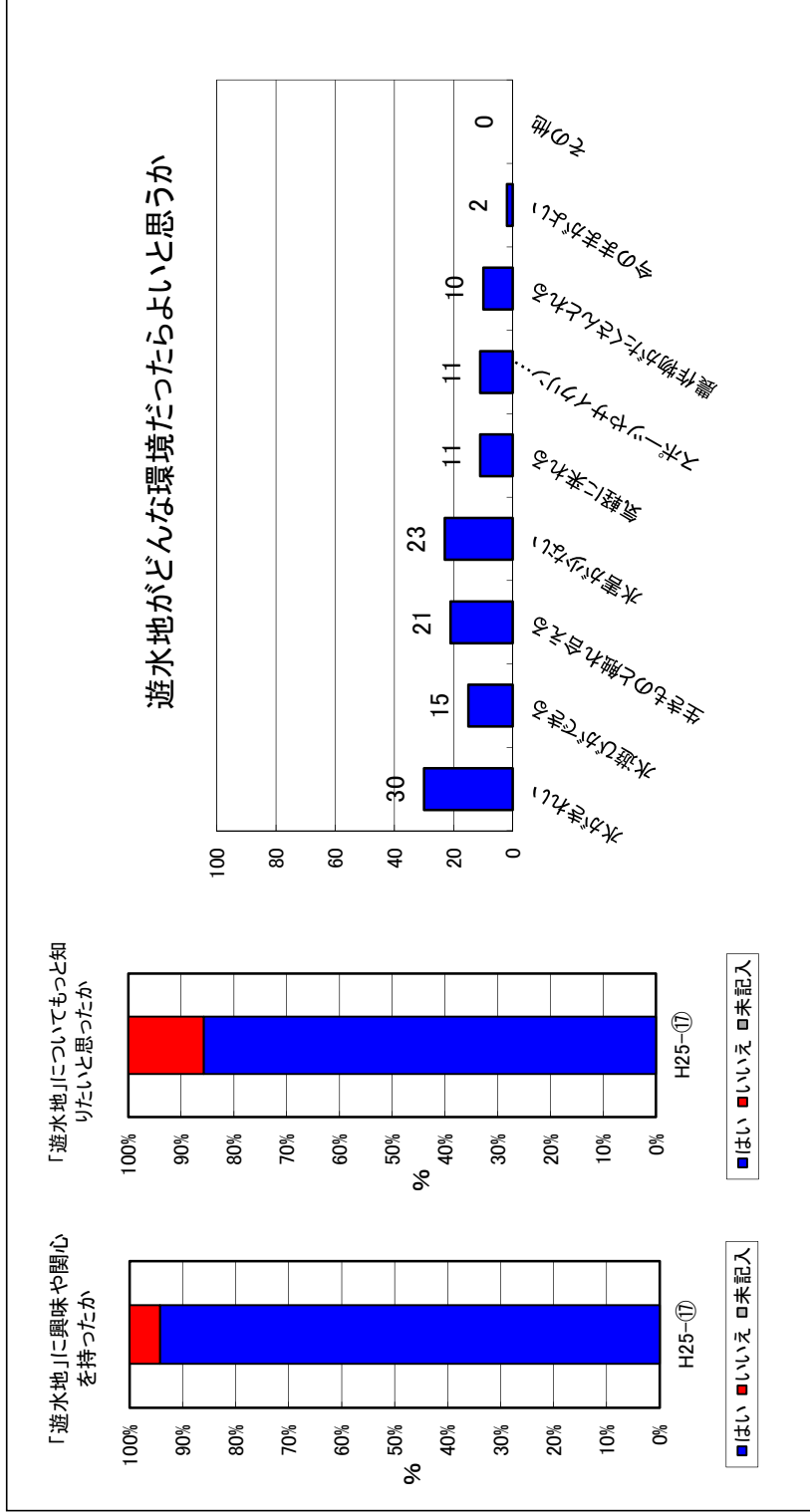
川についてもっと知りたいと思ったか【全体】



参加してみたい活動や学習会【全体】



その他の集計結果
 (H25-⑩)「新居小学校防災学習会」



活動No	回答No	活動に参加しての感想や意見
H25-①	3	私達でも簡単な事ならできると思いました。
H25-①	31	勉強になりました。ありがとうございます。
H25-①	40	大変勉強になりました。
H25-②	1	かんさつケースをつくるのがたのしかった。
H25-②	2	かんさつケースをつくるのが楽しかった。
H25-②	3	名張川にいろいろな生物がいたのでびっくりした。
H25-②	4	おもしろかったです。
H25-②	6	また、さんかしたいと思います。
H25-③	1	ラッキーな1日でした。機会があればまた参加したいです。
H25-③	2	とても楽しいハイキングでした。ありがとうございます。
H25-③	3	初心者で、ご迷惑もかけましたが、とても楽しかったです。ありがとうございます。
H25-③	4	ありがとうございます。面白かったです。ボランティアとは感心します。勉強して出直さないと！
H25-③	5	本日はどうもありがとう。池田さん、山伏さん、忍者さん。
H25-③	7	ありがとうございます。
H25-③	8	業場に興味があります。
H25-③	10	大変楽しかったです。リフレッシュ出来ました。次回楽しみにしています。
H25-④-1	1	自然が好きなのでいろいろ参加したい。
H25-④-1	2	すごく楽しかったです。たくさんのお虫を見る機会が無いので、うれしかったです。
H25-④-1	3	また参加する機会があれば参加したいです。
H25-④-1	9,10	久しぶりのホテルで楽しかったです。ご苦労様でした。
H25-④-1	12,13	近くに畑があるので、時々レンジャーの人は見かける。私の畑仕事より、一年通して多く活動している。イベントだけの活動でなく、本物の印象ある。
H25-⑤	1	参加するときに電話をしたのですが、メール連絡ができるともっと気軽に参加できるかなと思いました。
H25-⑤	2	よく理解できました。ありがとうございます。
H25-⑤	3	ホテルを初めて見れてうれしかった。
H25-⑤	4	身近にほたるがたくさん飛んでいる環境が望ましい。
H25-⑤	5	この活動が、これからの環境のためになると思うので、続けていってほしいです。
H25-⑤	7	ほたるがきれいでした。あたらしいこともしれました。
H25-⑤	9	自然を身近に感じられることが良かった。
H25-⑩	4	楽しかったし、勉強になったからよかった。
H25-⑩	5	みんなと協力してできたし、楽しかった。
H25-⑩	6	みんなとかいろいろな人とお友達になれてよかった。話がはずんだ。
H25-⑩	7	とても勉強になりました。とても楽しかったです。
H25-⑩	8	楽しかったです。シャワークライミングはきょ年さんかしたので2かいできてうれしかったです。
H25-⑩	9	いろんなあしあとがわかってうれしかった。
H25-⑩	10	とても楽しかったです。まだしたかった。川について少しわかりにくかったけど、だいたいわかってよかった。
H25-⑩	14	ありがとうございます。
H25-⑩	16	とくにリパーククライミングが楽しかった。
H25-⑩	17	楽しかったです。また来たいです。
H25-⑩	19	すべったときもあったけど岩をのぼるのが楽しかったです。
H25-⑩	21	また行きたいと思いました。
H25-⑩	22	またしたい。
H25-⑩	23	いわがぼこぼこだからこわかった
H25-⑩	25	きよりが長かったから楽しかった。
H25-⑩	26	楽しかったです。
H25-⑩	28	ながれが強くてびっくりしました。
H25-⑩	29	流れが強くてびっくりしました。
H25-⑩	30	おもしろかった。
H25-⑩	32	楽しかった。
H25-⑩	33	こんごも参加したいと思った。
H25-⑩	34	川あそびたのしかった。またやりたい。ありがとう。
H25-⑩	35	こけてばかりだったけどおもしろかった。とてもかわのみずがためたかったけどたのしかったです。
H25-⑩	36	楽しかった。
H25-⑩	38	とびこむのがたのしかった。
H25-⑩	41	岩の上からのダイビングが楽しかった。
H25-⑩	43	楽しかったし、勉強になったからよかった。学習かいがおもしろかった。
H25-⑩	44	楽しかった。
H25-⑩	46	川に行けて水いっぱいぬれて気持ちよかった。
H25-⑩	47	たのしかった。ジャンプの回数がふえた。
H25-⑩	48	たのしかったです。
H25-⑩	49	いろんなことをまなべた。
H25-⑩	50	参加者多数のなかお世話様でした。
H25-⑩	51	とても楽しかったです。川はこわくて遊びに連れて行ったことがありません。このような機会があれば、安全に川遊びが楽しむことができ、子供にいい体験をさせることができました。親自身もとても楽しんでいました。ありがとうございます。

活動No	回答No	活動に参加しての感想や意見
H25-⑩	52	川を身近に感じることができました。とても楽しかったです。
H25-⑩	53	安全には、特に注意をしてもらい、助かりました。
H25-⑩	54	楽しい1日をすごせました。
H25-⑩	57	子ども達と交流出来たりしたので良かった。参加した子ども達は幸せだと思いました。是非、来年も参加したいです。
H25-⑩	58	楽しく参加できた。良い体験が出来たと思う。子どもたちもよこんでた。
H25-⑩	59	もっと盛り上げていきたいです！！
H25-⑪	6	本日は上流下流交流活動で大変お世話になりました。下流の私たちは上流の皆さんにさせていただくことの多い立場です。上流に友達がいることはとてもステキなことです。これからも顔の見える交流続けていきたいです。
H25-⑪	7	楽しかった。
H25-⑪	8	魚がたくさんいて楽しかった。
H25-⑪	9	外から見ると川と実際の川で印象が違い面白かったです。
H25-⑪	10	久しぶりに川にこれてとても楽しかったです。これからも川をすきでいきたいです。
H25-⑪	11	普段自分達だけではなかなかできない事ができてよかったです。ありがとうございました。
H25-⑪	12	魚はおいしくなかったけど魚は31匹とれました。
H25-⑪	13	子供たちの元気いっぱい姿、行事を本気で活動する姿が最高！！
H25-⑪	14	初めは水につかるのにちゅうちよしたけど、入ってみるとすごく楽しかった。
H25-⑪	15	子供が大変喜んでいました。違う方との出会いもあって参加して「かち」があったように思います。
H25-⑪	16	思ったよりいっぱい魚がいてすごかった。カヌー体験が楽しかった。また参加したい。
H25-⑪	17	下流では出来ない事ばかりでとてもたのしかったです。
H25-⑪	18	つかれました。たくさんあそびました。
H25-⑪	20	親だけでは教えられないことばかりで、今日1日の体験でかけがえのない経験をさせて頂きました。親子で感謝です。
H25-⑪	24	いろんな方のお世話になり本当にありがとうございます！楽しかったです。
H25-⑪	25	たのしかったです。
H25-⑪	27	都会の子どもには経験出来ないの、とても参加している子ども達は幸せものだと思いました。そして親と子のふれ合いの場になっていると思います。
H25-⑪	28	楽しかった。
H25-⑪	30	とてもたのしかったです。
H25-⑪	31	今年で2回めで何回来てても楽しかったです。
H25-⑪	36	とても勉強になりました。ありがとうございました。
H25-⑪	38	スタッフの皆さんのおかげで楽しい時間がすごせました。また参加したいです。ありがとうございました。
H25-⑪	39	たのしかったです。
H25-⑪	40	カヌー体験がむずかしかったけど、川下りがたのしかったです。
H25-⑪	41	楽しかった。
H25-⑪	44	毎年さんかしたいです。
H25-⑪	45	大人向けのものであればおもしろいと思います。
H25-⑪	48	川を実際に歩いて下ることがはじめてで、子供たちはカヌーもさらにはじめてだったので、初めてづくのごうかな川あそびになりました。たくさん魚が泳いでいることにびっくりしました。また、皆様のおかげでのカレーはとても美味しかったです。本当にありがとうございました。
H25-⑪	51	他の川も下ってみたいです。
H25-⑪	52	暑期中、本当にありがとうございました。家族で参加しました。いい思い出、いい勉強になりました。
H25-⑪	54	また来たいです。
H25-⑪	55	楽しかった。
H25-⑪	57	すごく楽しかったです。
H25-⑫	1	ここに来るの初めてではないけれども、前回よりも面白かったです。
H25-⑫	2	体調を気づかってくださりありがたかったです。山歩きの経験が少ない私も楽しんで参加できました。トリカブトやホソバノヤマハハコの発生を見ることができ、感動しました。
H25-⑫	3	とても楽しく勉強になりました。ありがとうございました。
H25-⑫	4	川や植物に関する詳細な説明が聞けてとても楽しめました。
H25-⑫	6	苦しさの後に、登り切った達成感、また下山する迄自分の足で進まなければならぬ自分自身への責任感よかったです。
H25-⑫	7	楽しかった。とくに薬になる草があること。
H25-⑫	9	お世話して下さった方々ありがとう。
H25-⑫	11	スタッフの皆様へ感謝します。有意義な1日でした。
H25-⑫	12	薬草の説明が良かった。
H25-⑫	13	ありがとうございました。
H25-⑫	14	源流をたずねる事ができ、感動した。色々な薬草について知る事ができ、有意義な一日でした。
H25-⑬	1	活動の中で、ペットボトルいかだが、一番楽しかった。
H25-⑬	2	ペットボトルのいからに乗ったのが楽しかった。ペットボトルのヨットも楽しかった。
H25-⑬	3	べとほとるのいからたのしかった。
H25-⑬	4	おもしろかった。
H25-⑬	5	ペットボトルのいかだのバランスがむずかしかった。
H25-⑬	6	川で遊んでカヌーもしてすごく楽しかった。
H25-⑬	7	たのしかったです。
H25-⑬	8	ペットボトルでヨットをつくったのがたのしかったです。
H25-⑬	9	たのしかったです。またきたいです。

活動No	回答No	活動に参加しての感想や意見
H25-⑬	10	みじかにあるものでカヌーにのったのがたのしかった。
H25-⑭	2	はじめて知れたことがいっぱいでした。
H25-⑭	6	いろんな事がわかっておもしろいです。
H25-⑭	10	説明が分かりやすく勉強になりました。
H25-⑭	11	ダムのこととかをくわしくして、また、じっさいにみれてよかったです。めったにないからしかも2回も。
H25-⑭	12	ダムは自然をこわすものだという悪いイメージがあったのですが、川のはんらんの為に、非常に役立っているのだとわかりました。
H25-⑭	13	初めての体験で有意義でした。講義なども非常に勉強になりました。ありがとうございました。
H25-⑭	14	勉強になった。
H25-⑭	15	ダムを初めて見学して、ダムの役割など知って興味をもちました。良い勉強になりよかったです。
H25-⑭	18	貴重な体験ありがとうございます。ダムの役割や様々なことがわかり勉強になりました。身近にありますが、子供に説明できないことが沢山あり、私自身勉強になりました。
H25-⑮	1	生活の中で大切な防災ですので学習に出来れば参加したく思いました。
H25-⑮	2	ロープワークは意外と難しかった。覚えておくとても役立ちそうなので、忘れないうちに復習しておきます。土のうや水のうなども知識として知っているだけでなく、実習もやっておくと、実践で使えそう。
H25-⑮	4	2ヶ月前に予定が分かれば、仕事の休み希望も検討できるので、是非参加してみたいです。
H25-⑮	5	水のうの作り方、土のうの作り方、ヒモの結び方、いろいろな結び方があり、勉強になりました、ほんとうにありがとうございました。
H25-⑮	6	ロープワークor土のうづくりを体験出来た事がおもしろかった。
H25-⑮	10	子供のころ、川あそびをたくさんしてきました。防災での学習はちがう意見でものだと思っていましたが、知ることが防災になることだと思いました。
H25-⑮	11	水害時の敏速な行動につながりそうな知恵を頂きました。
H25-⑮	13	いつまでロープむすびを覚えていることや、速習の年です。
H25-⑮	16	災害にあわないようにしたいが、もしもの時に少しでも役立てられるように体験できた。
H25-⑮	19	市消防の方、お疲れさまでした。
H25-⑮	20	有意義な講習だった。
H25-⑮	21	勉強は本番に接する
H25-⑮	22	非日常的な活動の実践で大変勉強になりました。
H25-⑮	23	ありがとうございました。もっと勉強したいと思いました。
H25-⑲	3	また来れたらきたいです。
H25-⑲	4	一年間楽しかった。ありがとうございました。
H25-⑲	5	一ねんかんありがとうございました。
H25-⑲	6	べんきょうになってもっといきたい。
H25-⑲	8	いろいろな生き物がしれたので家の近くでもさがしたいです。
H25-⑲	9	楽しかったです。いろいろな鳥がいたので、びっくりしました。

活動No	回答No	裏面
H25-⑧	1	<p>まえは、ありがとうございました。 よしおかさんは、5レンジャーの1人ですよね？ だったら、子どものわたしたちも、丈六ボタルをふやすとり組みに参加できますか？ ところで、カワニナは赤目キャンプ場の川にたつくさ～んいましたよ。 印象にのこったことは、ほたるが土の中で1生の9/10すごしている。ということです。ほたるの生命は、もっともっと、長いと思っていました。だから、ほたるをつかまえて、遊んでいました。 今度からは、ぜったい、そんなことはしません。ちかいます。 あと、しつもんしていいですか？ ・ほたるのおしりは、なぜひかるんですか。 ・じよしゅは何人いるんですか。 ・今は何さいから何さいまで、5レンジャーなんですか。 ・なぜ、河川レンジャーという名にしたんですか。 ・5レンジャーの道具は何ですか。 またお会いした時に教えてください。まってま～す。 わたしも大きくなったら、ほたるをふやすとり組みにさんかしたいです。</p>
H25-⑧	2	<p>ほたるがかわになをたべるとはしりません。 ほたるが川のちかくでたまごをうんで川におちてカワニナを食べてから川からちがうところに行くときは、しりませんでした。 吉岡さんと女の人もありがとうございました。</p>
H25-⑧	3	<p>ゲンジボタルがたべる物はさかなだと思っていたけど、カワニナというものだとはびっくりして、とっても学習できました。 ほたるはきたない水でも生きれると思っていたけど、きれいな水でしか生きれないと思っていなかったのでもっとびっくりしました。 ぼくはしょうらい水をきれいにできる人になりたいです。 吉岡さんに話を聞いてぼくはちょっとしょうらいにちかずつけたと思いました。 ボタルが、たまごからうまれるのに40日もかかるということにとってもびっくりしました。 メスオスにはちがいがあはるはしらなかつたしちがいをみわけるのはおしりだとかみで気づきました。 ぼくは、もっと水を大切に使えるように1人1人が気をつけると水はきれいになるとおもいました。 吉岡さんじょうろくぼたるのをおしえてくれてありがとうございました。</p>
H25-⑧	4	<p>この間は丈六ボタルのことをいろいろおしえてくれてありがとうございました。 ほたるがカワニナという貝をたべるなんてしらなかつたです。 しかもたべかたまでおしえてくれてうれしなかつたです。</p>
H25-⑧	5	<p>丈六ほたるは、ゲンジほたるより大きいと聞いてびっくりしました。 ほたるはきれいな川にしかすめないと聞きました。 さいきんは、ちゃらちゃらした人が、かんとかを川にすてているからほたるがすめる場所がなくなつたのかなと思いました。 でもほたるってほんとうすごいなと思いました。すくなくなつてきているのに、がんばっていきのびようとしていて吉岡さんたちはそれをつたひをしてほたるをふやそうとしていてすごいなと思いました。 赤目四十八たきにも、もっとほたるがいて世界いさんにえなばれてほしいです。 昔の人はなたねでほうきみたいにやつてつかまえて、手あみのかごにいれてそれを昔の人は、電気がわりにしていたと聞きました。 そんなにせつやくしてすごいなと思いました。またこんどもきてください。</p>
H25-⑧	6	<p>前は、ありがとうございました。 メスとオスはメスは光が一つしかなくて、オスは、光が二つあるんですね。 ボタルはきれいな川にしかすまないんですね。 ボタルはすくなかつたら500匹で多かつたら、900匹なんですね。 ボタルはカワニナを食べるんですね。 ボタルの種類はゲンジボタル、ヘイケボタル、ヒメボタルがいるんですね。 ゲンジボタルは川でヘイケボタルは田んぼ水路で、ヒメボタルは山・村なんです。 吉岡さんの話を聞いて「すごいな～」と思いました。</p>
H25-⑧	7	<p>この前は、ほんとうにありがとうございました。 ボタルがかい(カワニナ)を食べるなんてぜんぜんしりませんでした。 それと、メスのボタルのほうが大きいなんてしりませんでした。 人の世界では、男の人のほうがでかいからびっくりしました。</p>
H25-⑧	8	<p>丈六ボタルやゲンジボタルというボタルをまったく知らなかつたです。 そもそもボタルのエサさえしらなかつたのでカワニナという貝を食べることを初めてしりました。 なたねでボタルをつかまえたりすることもしりませんでした。 カワニナをゼリーじょうにして食べることもしりませんでした。 ボタルのことをおしえてくれてありがとうございました。</p>
H25-⑧	9	<p>ボタルほしい。じょうろくぼたる見たい。かわになうまいかな？</p>
H25-⑧	10	<p>吉おかさんまえは、じょうろくぼたるの話をおしえてもらつてありがとうございました。 わたしは、ほたるをい子ども見たことがありません。でも吉おかさんのお話をきかせてもらつてすごくわかりました。 でも1つだけわからないことがあります。 それは、ほたるはカワニナを何日でたべるんですか。それはいろいろあるとおもいますけどどしたい日ですか。 先生にきいてもわからないといひます。またあうときにはそれをおしえてください。</p>
H25-⑧	11	<p>丈六ボタルのメスはどこがとくちょうなんですか。「なたね」はちりじりにならないんですか。 ボタルは一生をほとんど水の中でくらすなんて知りませんでした。 ボタルの種類によって明るさはちがうんですか。 ボタルはカワニナを食べるなんて知りませんでした。 ボタルの赤ちゃんが一人で行動しているなんてすごいなと思いました。</p>

活動No	回答No	裏面
H25-⑧	23	よしおかさんほんとうにありがとうございます。ホタルがかわになというまきがいのようなもののなかにえきたいのようなものを入れてゼリーのようにして食べるというのをはじめてきたのですごくべんきょうになりました。そしてホタルが川のなかにすむのは、ほんとうなのかそなのかしらなかつたのですごくびっくりしました。そして、ホタルが10びきうまれたとして、くものすにひっかからなくていきのこれのがたつたの2びきしかのこれないというのは、はじめてでした。そしてホタルをつかまえたあとにいれるいれものはとてもきれいでした。そしてむかしのむしとりあみがなたねだとはりませんでした。ホタルはきゅうりとかレタスとかはたべないのにかわになはためるなんてしなかつたからべんきょうになった。
H25-⑧	24	よしおかさんは、この赤目滝を世界いさんにしたいとゆってました。ゆう太は赤目滝が世界いさんになるなんて思ってませんでした。でもよしおかさんはほたるをふやして、世界いさんにするのはいい方ほうだと思うけど・・・それだけじゃ世界いさんにするのは、少しむずかしいと思います。ゆう太できなほうほうは夜になると、ホタルの大好物のかわになを売って、夜にかになをあげて、ほたるをちかずけて、ほたるの光を出したらお客さんをよろこばせて人気を上げる。そうして赤目滝を世界いさんにしたらいいと思う。これからもしよしおかさんをおうえんしていきます。
H25-⑧	25	わたしは、よしおかさんがほたるのことをおしえてくれないことをいっばいおしえてくれたのでうれしかったです。わたしは、水の中では、よう虫になって水の中では、カワニナをゼリーのようにして食べているなんてしてませんでした。わたしは、ほたるはせい虫になると、水がえさだとは知りませんでした。ほたるは、よう虫の時は、ちょっときもちわるいけど、せい虫になるとモデルのようです。なぜそう思うかは、おしりのぶぶんが光から、モデルのようだと思いました。わたしは、ほたるがけっこんするとうらやましくなりました。だからわたしもはやくけっこんしたいと思いました。
H25-⑧	26	ゲンジホタルは、カワニナという貝を食べてくれているなんて知りませんでした。ホタルは、きれいな川しかすめないし、カワニナもホタルと一しょできれいな川にしかすめないのかなと思いました。ホタルは水とか飲まなくて、死んだりしないんですか。吉岡さんホタルの話を聞かしてくれてありがとうございました。
H25-⑧	27	わたしはじょうろくぼたると言うほたるがいるなんてはじめてでした。それどころかほたるにも種類があることすら知りませんでした。でも吉岡さんのおかげでほたるにも種類があるとゆうことが分かりました。わたしはほたるのことで一番びっくりしたことがあります。それは、ほたるがコンクリートのへいを上って土にはいると言うことです。わたしは、ほたるにそんな力があると知らなかつたのでとてもすごいなと思いました。ほたるがカワニナと言うまき貝をたべるなんておどろきました。ほたるはくさみみたいなものを食べると思ったからです。わたしはほたるを使ってやってみたいことがあります。それはむぎわらでできたむしかごにほたるをいれてそのほたるのあかりでいろんなことをしてみたいです。わたしも大きくなったらしげんのことをしらべてみたいです。
H25-⑧	28	よしおかさんは、赤目だきを世かいいさんにするとゆっていました。ホタルの大こう物はカワニナでした。わたしはホタルの事をあまりしらなかつたのでできてよかったです。オスのホタルは2倍で、メスのホタルは1倍の光でした。よしおかさんありがとうございます。
H25-⑧	29	この前よしおかさんにじょうろくぼたると言う話をきいてほたるのことがよくれました。ほたるを入れる妻わらのやつがすごかったです。よしおかさんはじょうろくぼたると言うことをよく知っていてすごかったです。じょうろくぼたると言うオスとメスのことをわたしはしらなくてあのかみをもらってからオスとメスのことがわかってきました。あの貝もすごかったです。わたしももっともっとじょうろくぼたると言うことを知りたいです。
H25-⑪	1	たのしかった。
H25-⑪	2	今日は、上野遊水地や、はい水門のことを分かりやすくおしえてくださってありがとうございます。とても楽しかったし、遊水地に関心・きょうみをもちました。また参加したいと考えています。これからもよりよい活動をしてほしいのとときたいしています。私たちも、川をよごさないように、していきたくと思います。今日はありがとうございました。
H25-⑪	3	身近なことやあたり前のことが川をよごしていたとは思わなかつた。水害で農業の人がガマンしているということははじめよくわからなかつたけどわかりやすい説明でガマンしているということがよくわかつた。
H25-⑪	4	川のことや水害のことがよくわかつた。なのでできるだけよごれた水を出さないようにしていきたいと思いました。ありがとうございました。
H25-⑪	5	実験が楽しかった。いろいろなことがしれてよかった。どんな工夫をしているのかわかり、たのしかった。
H25-⑪	6	すいものなかがあんなふうになっていることがわかってよかったです。
H25-⑪	7	説明がスムーズでわかりやすい内容だったからよくわかつた。(遊水地の事)
H25-⑪	8	説明を少しおそくしてくれたらよくわかつたけどだいたい川のこと、ダム(陸閘)の事がわかつた。
H25-⑪	9	よかった。
H25-⑪	10	ほうはんかめらがたくさんありびっくりした。また、たいけんしたいと思った。
H25-⑪	11	ぎゅうにゆう3でぎらいで水はすごくにごることがびっくりした。いろいろなことをしていることがわかつた。ちょっとむずかしかったけど、できるだけわかりやすくせつめいしていきたく思います。
H25-⑪	12	ジュースを入れてにがらせるやつがすごく楽しかったです。また行ける機会があれば行きたいです。
H25-⑪	13	知らないことやわからなかつたことなどいろいろ遊水地のことが知れてよかった。

活動No	回答No	裏面
H25-⑰	14	水をよごしたら魚がいきぐるしくなるんだなあーと思った。べんきょうしてみてもよかった。とてもよかった。
H25-⑰	15	楽しかった。全体的によくわかった。森下さん、また会いましょーウ！！
H25-⑰	16	たのしかったです。いろいろなことを分かりやすく、あんな所になにがあるか分からなかったけど、分かりやすくせつめいしてくれて「ありがとうございました」！
H25-⑰	17	遊水地に行ったとき楽しかった。
H25-⑰	18	森下さんの声が大きくて、良く分かった！ 水でも、こんなによごれているんだなあーと思った。 むずかしい所もあったけど、話がよくわかった！ これからがんばって下さい！ありがとうございました！
H25-⑰	19	川がおみそしるでよごれていることが分かった。 昔に、大きなひがいがあったとはおばあちゃんとおじいちゃんには聞いたことはあるけどいえがかったということはおばあちゃんとおじいちゃんには聞いていなかったの勉強になりました。
H25-⑰	20	上野遊水地についてよく分かった。 近くにある川の水はどうなっているか実験をして楽しかった。小田陸閣に上れて良かった。 農業をしている人が、ほくたちの安全を守るために、苦労をしていることが分かった。
H25-⑰	21	川をふつーによごしてはいけないんだなと思った。 「フナ」はそんなきたないところにすんでいるとはじめてしりました！ いいべんきょうになった！「農業をしている人は私たちのことをかんがえてガマンする」ということをかんしゃします。
H25-⑰	22	いろいろ川のことがよくわかりました。あと川をよごさないようにできるだけ家の庭にきたないものをすてます。勉強になりました。 また次もあれば、いろいろ教えてください！
H25-⑰	23	内容がよく分かった。今回聞いた川のことをもとにして、川で遊んだりして、雨がふってきたときに橋の下へ行ったりして、き険なことにならないようにしようと思った。 遊水地は、ふだん作物をつくっているが、こう水がおきそうときに水が入ってくる。そこで作物をつくっている人はいままでつくってきたものが食べることなどができなくなるけどガマンしてくれているので、感謝しようと思った。
H25-⑰	24	話がよくわかった。もう一度行きたいと思った。 遊水地のことはあまりしらなかったけど、見学に行って遊水地にきょうみをもった。 食べ残しをしないように「きをつけよ！」と思った。 水のよごれを調べるのは初めてだったので、楽しかった。 「水のよごれはあーやって、調べるのだなー~と思った。
H25-⑰	25	説明などがわかりやすいからよく分かった。遊水地の事が分かった。遊水地見学は楽しかった。
H25-⑰	26	遊水地のことや、排水門のことがよくわかった。 小田陸閣に上って、ぐるりとしゅうするのが楽しかった。すごく勉強になって楽しかった。
H25-⑰	27	説明が分かりやすくて勉強になりました。 牛にゆうやリンゴジュースを少しいれるだけですごく汚くなることがわかりました。 えつりゆうていから遊水地に水が入っていくことが初めてわかりました。遊水地で田んぼや畑をしている人の気持ちを考えないとだめだなと思いました。 たんじゅんにみそ汁や油をすてないで肥料などに使うことがとても大切だということがはじめてわかりました。 消防団の人たちが夜ねないで仕事をしたり、危険な所へ行っていることは今まで知らなかったの、勉強になりました。
H25-⑰	28	水害ではいすいものあけしめの仕組みが分かった。 家でもみそしるをすてるとおふろの水をたくさんいれなくちゃいけないからなるべくすてないようにして方がいいことが分かった。 お米を洗った水はすてないで畑にまいたら肥料がわりになることがわかった。
H25-⑰	29	遊水地がどんな役わりをしているのかわかって良かった。遊水地の事を聞いて、遊水地の事をもっと勉強したいなあと思った。 水のよごれや温度の事を実験で表していたら、上流の川にはイワナやヤマメと言ってよごれていくと、フナやコイなどが出てくると書いてあっていろいろあるんだなあと思いました。森下文洋さんたち、ありがとうございました。
H25-⑰	30	べんきょうはきらいだけど楽しかった。自分たちが食べるのこしたもので川がよごれていることがわかった。
H25-⑰	31	せつめいが理かいてきた。また行きたいな。これから、川を守って行きたい。遊水地にきょうみをもった。
H25-⑰	32	川が3つもあつまっているのをはじめて知り勉強になった！「川がきれいになってほしいな」と思った！ 勉強になりました！楽しかったです！
H25-⑰	33	遊水地の事がよく分かって良かった。 自分がすんでいるところに水がこないようにしてくれている人がいっぱいいてくれて、安心した。そのために、がまんしてくれている人がいるので、ありがたい。
H25-⑰	34	水の水質の時、分からなかったとき、やさしく教えてくださいました。それがうれしかったです。 そしてリンゴジュースのもので、また来たいなーと思いました。 牛にゆうやリンゴジュースを入れるだけで、白になって、すごいと思いました。リンゴジュースの時、入れても色が少ししかかわらなくて、でもバックテストに入れるとむらさきになり、そしてみどりになって「なぜ？」とおもいました。でも説明を聞いていると、だんだん分かってきました。 半日、ありがとうございました。
H25-⑰	35	はじめのコナをミズにすったときに、色がピンクとかミドリとか色がかわってきた。(何時間たつたとき色がへんかした。) いろいろお世話になりました。

活動No	回答No	講座に参加しての感想や意見
H25講座	1	初めての体験が多かったので大変勉強になりました。
H25講座	4	またダムの見学会などに行きたいと思った。
H25講座	6	親子共々、初めての経験ばかりで興味深かったです。子どもにも親切に接してもらい、とても助かりました。一日とても楽しかったです。ありがとうございました。

活動No	回答No	どのような広報があればいいと思いますか？
H25講座	1	市民講座の内容や報告集など

平成26年度 河川レンジャー年間活動計画(案)

[次第に戻る](#)

平成26年度河川レンジャー年間活動計画(案)

活動No	担当レンジャー	活動名(仮称)	実施予定日時	開催予定場所	活動目的 活動内容	参加予定人数 募集方法	必要な支援	概算費用	備考
H26-1	池田	柘植川源流探索 忍者岳登山	平成26年5月中旬 9:30~15:30 (6時間)	忍者岳	【活動目的】 柘植川源流の忍者岳登山で山と川の関係、また、生息する動植物、伊賀忍者を学習する。 【活動内容】 ・柘植川源流を探訪し、地元余野公園保勝会のガイドで忍者岳を含む鈴鹿山系の縦走登山 ・伊賀忍者研究会より協力を依頼して伊賀忍者を学習	【参加予定人数】 20名(先着) 【募集方法】 ・フェイスブック ・前年度参加者にリポートを依頼 ・余野公園保勝会からの地元での募集	参加パンフ作成	1万円	
H26-2	西	やなせ子どもの水辺調査隊 …春・水質調査と自然観察	平成26年6月7日(土) 10:00~13:00 (3時間)	名張市旧細川邸 やなせ宿 及び周辺名張川	【活動目的】 2014年度も継続して、名張市旧細川邸やなせ宿を拠点とした『子どもの水辺調査隊』を募集し、年間を通じて川とふれあい、親しみ、川の事を考える機会を提供し水質調査ややなせ宿の歴史、木津川上流管内の河川の水質調査などを行いながら、川を大切に子ども達の育成を考える。 【活動内容】 ・水質調査を含めた春の水辺学習会 ・春の野草散策での自然観察会 ・やなせ宿の歴史や昔の名張川に関する学習会	【参加予定人数】 30名程度(親子10組程度) 一般募集(4月隊員募集) 【募集方法】 一般募集 ・チラシ、広報他 ・情報誌YOU他	・やなせ宿の協力要請 ・山野草に関する指導者の協力要請 ・バックテスト他の資材準備	7万円 (活動展示含む)	※やなせ祭りと連携
H26-3	吉岡	地元の自然環境と蛭	平成26年6月7日(土) 18:30~21:30 (3時間) (予備日:6/8)	宇陀川支流 (釜石川中流)	【活動目的】 ホタル観賞や学習会を行うことで、地元の環境の良さを再確認し、地元はいいなと思える機会を提供する。 【活動内容】 ・百合が丘市民センター内での自然環境、歴史、文化、ホタルの生態の学習	【参加予定人数】 百合が丘小学校児童又は一般募集(25名程度) 【募集方法】 ・百合が丘市民センター ・教育コーディネーター ・一般募集	LEDライト(20個) 配布資料のコピー	0.5万円	※百合が丘小学校月1回の課外学習として参入希望(不可であれば一般募集)
H26-4	西	やなせ宿ホタル観賞会	平成26年6月14日(土) 17:00~21:00 (4時間)	名張市旧細川邸 やなせ宿 及び周辺名張川	【活動目的】 名張川のホタル再生に向け、平成22年度から引き続いて名張市まちづくり推進協議会、まちなか交流部会との連携で継続実施しているホタル観賞会を実施し、現在の状況(ホタル飛翔等)の観測、今後の課題及び進行中のカワニナ・ホタルの飼育状況を説明し、ホタルが生息する環境を知ってもらい、名張川でのホタルの再生に寄与する。 【活動内容】 ・ホタル観賞会 ・ホタルの成長と生息環境に関する学習会	【参加予定人数】 30名程度(親子10組程度) 【募集方法】 一般募集 ※やなせ宿での募集	・やなせ宿の協力要請 ・ホタル生息に関する指導者の協力要請	3万円	※名張まちづくり推進協議会・まちなか交流部会との連携
H26-5	吉岡	野外学習と生物	平成26年6月14日(土) 18:30~21:30 (3時間) (予備日:6/15)	宇陀川支流 (釜石川中流)	【活動目的】 身近なところの自然環境学習を親子で体験してもらい、共通話題の機会をもつことで河川への興味・関心、また、親子の意思を深めるきっかけとする。 【活動内容】 ・百合が丘市民センター内での自然環境、歴史、文化、ホタルの生態の学習	【参加予定人数】 箕曲小学校児童及び保護者(50名程度) 【募集方法】 箕曲小学校校長と調整	配布資料のコピー	0.3万円	

平成26年度河川レンジャー年間活動計画(案)

活動No	担当レンジャー	活動名(仮称)	実施予定日時	開催予定場所	活動目的 活動内容	参加予定人数 募集方法	必要な支援	概算費用	備考
H26-6	吉岡	小学校郷土学習	平成26年6月中旬 (1時間)	赤目・錦生小学校	【活動目的】 今年度より錦生小学校と赤目小学校の合併につき、滝川及び阿清水川(いずれもホタル発生数No.1、No.2地区)についての歴史や背景にある自然環境と生態について授業を通して学習する。 【活動内容】 ・河川にしばった錦生・赤目の歴史と生物とのつながりの学習 ・ホタルの生態についての学習 ・河川保護看板作成依頼	【参加予定人数】 錦生・赤目小学校 4年生児童(30名程度) 【募集方法】 学校と調整	・水質簡易測定器の借用 ・パンフレットのコピー ・看板材料代8枚 (板・杭等)	0.3~1万円程度	
H26-7	西	比奈知ダム施設見学と自然観察会	平成26年8月3日(日) 10:00~15:00 (5時間)	比奈知ダム管理所 及び親水公園	【活動目的】 名張川流域の比奈知ダムを見学する中でダムの役割などを知り、自然観察会を行い環境保護についても学習を行う。 【活動内容】 ・比奈知ダム堤体内、施設見学 ・下流親水公園での自然観察(水生生物調査) ※比奈知ダム企画イベントと協賛する形で、内容を検討する。	【参加予定人数】 30名程度(親子10組程度) 【募集方法】 一般募集 ※比奈知ダムからのチラシと連携	・比奈知ダムへの協力要請 ・水生生物に関する指導者の協力要請	5万円	※比奈知ダム管理所 企画イベントとの連携
H26-8	西	川下り・カヌー体験 (水生生物調査含む)	平成26年8月9日(土) 10:00~15:00 (5時間)	伊賀市依那古 沖~市部地区 木津川河川敷	【活動目的】 参加者に川の中を歩いてもらい、川底が滑る事や急に深さが変わる事、流れの強さを体験してもらい、その体験の中からどうすれば安全に川と付き合えるのか、川を楽しむことが出来るかを体験してもらい、また川遊びとしてカヌー体験・水生生物調査も行い、川と触れ合い、川の事・環境の事を考えるきっかけ作りを行う。 【活動内容】 ・木津川河川、沖地区~市部地区区間の河川の川歩き体験 ・カヌー他の川遊び体験 ・水生生物調査	【参加予定人数】 小学生と保護者 (80名程度) 【募集方法】 一般募集 ・チラシ ・広報他	・ライフジャケット借用 ・カヌー借用 ・バス、トラック手配 ・協力スタッフ要請	40万円 (協力スタッフ経費含む)	※下流の木津川レンジャー関連 にも参加の呼びかけ実施
H26-9	池田	名張川源流探索 三峰山登山	平成26年8月中旬 9:00~15:00 (6時間)	三峰山	【活動目的】 名張川源流の三峰山登山で山と川の関係、また、生息する動植物、特に薬草を理解する。 【活動内容】 ・名張川源流を実感するために三峰山を登山 ・生息する動植物、特に三峰山に詳しい、伊賀薬剤師会に協力依頼して、薬草を学習	【参加予定人数】 20名(先着) 【募集方法】 ・フェイスブック ・前年度参加者にリピーターを依頼	参加パンフ作成	1万円	
H26-10	西	やなせ子どもの水辺調査隊 …夏・名張川水生生物調査	平成26年8月24日(日) 10:00~15:00 (5時間)	名張市旧細川邸 やなせ宿 及び周辺名張川	【活動目的】 2014年度も継続して、名張市旧細川邸やなせ宿を拠点とした『子どもの水辺調査隊』を募集し、年間を通じて川とふれあい、親しみ、川の事を考える機会を提供し水質調査ややなせ宿の歴史、木津川上流管内の河川の水質調査などを行いながら、川を大切に子ども達の育成を考える。 【活動内容】 ・水質調査を含めた夏の水辺学習会 ・水質・水生生物調査 ・川下りとカヌー体験(検討)	【参加予定人数】 30名程度(親子10組程度) (※4月隊員募集済) 【募集方法】 一般募集 ・チラシ、広報他 ・情報誌YOU他	・やなせ宿の協力要請 ・水生生物に関する指導者の協力要請 ・カヌー体験検討	20万円 (協力スタッフ経費含む)	※やなせアユ祭りと連携 ※蔵ギャラリーでの活動展示も並行して対応 (8/1~31予定)

平成26年度河川レンジャー年間活動計画(案)

活動No	担当レンジャー	活動名(仮称)	実施予定日時	開催予定場所	活動目的 活動内容	参加予定人数 募集方法	必要な支援	概算費用	備考
H26-11	西	木津川バッタオリンピック参加	平成26年9月23日(火・祝) 10:00~17:00 (7時間)	京都府木津川市 木津川河川敷	<p>【活動目的】 下流の木津川管内河川レンジャーとの交流を継続しているが、今回、下流のレンジャー活動に参加し、木津川の下流の様子、川の幅や水量、河川環境などに触れて、上流と下流との違いを肌で感じる中で、河川環境や防災に関する事を学ぶ機会とする。</p> <p>【活動内容】 ・下流レンジャー企画の『バッタオリンピック』参加 ・流れ橋、もしくは木津川流域センター周辺の河川に入り、木津川下流の観察</p>	<p>【参加予定人数】 30名程度(親子10組程度)</p> <p>【募集方法】 一般募集</p>	<ul style="list-style-type: none"> 下流レンジャーとの連携 移動手段(バス)手配 	10万円	※下流・木津川レンジャーとの交流企画(下流活動への参加)
H26-12	池田	赤目四十八滝溪谷探訪と忍者修行登山	平成26年11月初旬 9:30~15:30 (6時間)	赤目四十八滝	<p>【活動目的】 木津川上流にある、伊賀を代表する観光名所赤目四十八滝を学習する。その際に、滝に生息する特別天然記念物オオサンショウウオ、薬草、植物なども学習する。そして、溪谷で新たに開発される新道を登山する。</p> <p>【活動内容】 ・赤目四十八滝の知識、オオサンショウウオ、薬草、植物を新道を使い学習 ・地元郷土史家、オオサンショウウオの専門家、植物の専門家を招いて学習</p>	<p>【参加予定人数】 伊賀市、名張市の小中学生(先着25名)</p> <p>【募集方法】 伊賀市、名張市の小中学校にポスターにて参加募集をかける</p>	参加パンフ作成	1万円	
H26-13	西	やなせ子どもの水辺調査隊 …秋・名張川自然観察	平成26年11月29日(土) 11:00~16:00 (5時間)	名張市旧細川邸 やなせ宿 及び周辺名張川	<p>【活動目的】 2014年度も継続して、名張市旧細川邸やなせ宿を拠点とした『子どもの水辺調査隊』を募集し、年間を通じて川とふれあい、親しみ、川の事を考える機会を提供し水質調査ややなせ宿の歴史、木津川上流管内の河川の水質調査などを行いながら、川を大切に子ども達の育成を考える。</p> <p>【活動内容】 ・名張川自然観察ウォーキング ・防災に関わる学習会</p>	<p>【参加予定人数】 30名程度(親子10組程度) (※4月隊員募集済)</p> <p>【募集方法】 一般募集 ・チラシ、広報他 ・情報誌YOU他</p>	<ul style="list-style-type: none"> やなせ宿の協力要請 自然観察に関する指導者の協力要請 	5万円	
H26-14	西	やなせ子どもの水辺調査隊 …冬・野鳥と自然観察会	平成27年1月11日(日) 9:00~13:00 (4時間)	名張市旧細川邸 やなせ宿 及び周辺名張川	<p>【活動目的】 2014年度も継続して、名張市旧細川邸やなせ宿を拠点とした『子どもの水辺調査隊』を募集し、年間を通じて川とふれあい、親しみ、川の事を考える機会を提供し水質調査ややなせ宿の歴史、木津川上流管内の河川の水質調査などを行いながら、川を大切に子ども達の育成を考える。</p> <p>【活動内容】 ・名張川野鳥観察 ・自然観察</p>	<p>【参加予定人数】 30名程度(親子10組程度) (※4月隊員募集済)</p> <p>【募集方法】 一般募集 ・チラシ、広報他 ・情報誌YOU他</p>	<ul style="list-style-type: none"> やなせ宿の協力要請 野鳥観察に関する指導者の協力要請 	5万円	※やなせ宿餅つき大会連携
H26-15	西	下流レンジャー主催 『木津川展』展示参加	平成27年2月予定	淀川河川事務所 木津川出張所 木津川流域センター	<p>【活動目的】 木津川管内河川レンジャー主催の木津川展に参加し、上下流域の連携を進める中で、上流の様子や課題を知ってもらい、木津川でつながる住民の交流の一環とする。</p> <p>【活動内容】 ・上流管内河川レンジャーの活動紹介 ・上流の課題、交流活動の紹介</p> <p>※展示テーマは、実施運営委員会の意向に合わせ準備する。 (2013年度は、過去の水害に関する内容)</p>	<p>【参加予定人数】 無し</p> <p>※レンジャー参加 但し詳細確認し内容によっては同行者募集</p> <p>【募集方法】 無し</p>	※下流レンジャーとの打合せにより対応	5万円	

平成26年度河川レンジャー年間活動計画(案)

活動No	担当レンジャー	活動名(仮称)	実施予定日時	開催予定場所	活動目的 活動内容	参加予定人数 募集方法	必要な支援	概算費用	備考
外	吉岡	河川汚濁防止のガーデンフェンス設置 (ゴミ捨て・不法投棄防止策) (個人活動)	4月～5月 (計3時間)	宇陀川支流 (滝川2ヶ所、 阿清水川1ヶ所)	【活動目的】 あとを絶たないゴミ捨て、不法投棄防止策として昨年よりテスト実施中(1ヶ所)の“心に訴える”防止策の一環として模擬花壇化の増設に取り組む。(河川の汚濁防止が主目的) 【活動内容】 ・ガーデンフェンス(木製)を河川沿い道路側に設置する	—	ガーデンフェンス30本	1万円	
外	吉岡	滝川クリスタルより お・も・て・な・し (個人活動)	平成26年6月21日(土) 又は6月22日(日) 18:30～21:30 (3時間)	滝川 (垣添橋、黄龍橋)	【活動目的】 昨年度個人活動した老人クラブの郷土学習の範囲を広げる学習会への取組みとして、三重県環境学習情報センター、インタープリター会とタイアップをする。水質改善が著しい滝川の自然・文化学習をホタル観賞からスタートして、環境について考える機会を提供し、今後長く取組む足がかりとする。 【活動内容】 ・特産種丈六ボタルの観賞と確認。その地点の水質状況を知る ・今までの水質改善への取組みと今後の意見交換	【参加予定人数】 30名程度 (地元自治会、一般、会員) 【募集方法】 ・自治会報 ・一般配布 ・会員案内	・水質簡易測定器の借用 ・パンフレットのコピー	0.3万円	
外	吉岡	ゴールデンバレー活動 (個人活動)	平成26年7月初旬 21:00～23:00 (2時間)	長坂山	【活動目的】 希少動物(金ボタル)の集団化の確認 山林内流水と生物との共存共栄環境 【活動内容】 ・山林内環境整備 ・山林内植物と生物と流水(質)のバランス面 (過去3年間の取組みの結果が確認出来る)	【参加予定人数】 市教育委員会 市会議員 地権者・マスコミ	—	—	※名張市天然記念物申請の必要確認
-	西池田 吉岡	学校プログラムとの連携	未定	伊賀市・名張市内 小学校	【活動目的】 伊賀市・名張市小学校へ教育プログラムへの組み込みPRを継続 学校より依頼があれば、要望に応じた内容で学習会を実施 【活動内容】 ・遊水地学習 ・着服水泳、ライフジャケット水泳などの学校指導プログラムとの連携模索 ※今後の展開を踏まえ、下流レンジャーが実施している学校教育の中でのライフジャケット着用水泳学習の視察見学を、6～7月に予定する。	—	—	—	
-	西池田 吉岡	自治体・行政が実施する 行事や企画などへの参画	未定	伊賀市・名張市内	【活動目的】 — 【活動内容】 ・近畿子どもの水辺交流会実行委員会の第8回子どもの水辺交流会in奈良 ・木津川上流河川事務所(調査課他)関連業務への後援参画 ・名張市、伊賀市の行政他、関連団体が企画・主催する行事への参画	—	—	—	

平成26年度 実施スケジュール(案)

[次第に戻る](#)

平成26年度 木津川上流管内河川レンジャー 実施スケジュール(案)

年月	運営内容	現河川レンジャー(3名)	H26年度新規河川レンジャー
平成 26 年	2月 H26.2.18(火) 平成25年度 レンジャー会議 ●河川レンジャー年間活動計画(H26年度)の決定	平成26年度 年間活動計画(案) 作成	
	3月		
	4月		
	5月	活動実施 (H27.3まで)	
	6月		
	7月		
	8月 H26.8月上旬 新規河川レンジャーの募集開始(~H26.10下旬まで)		
	9月		
	10月 H26.10下旬 新規河川レンジャーの募集締切		
	11月 H26.11下旬 木津川上流発見講座		
	12月 H26.12月上旬 プレゼンテーション 平成26年度 推薦委員会 ●河川レンジャー予定者の決定(新規・再任) H26.12下旬 河川レンジャーの任命(事務所長)	活動報告 任命(再任)	プレゼンテーション 任命
平成 27 年	1月		
	2月 H27.2中旬 河川レンジャー養成講座	講座受講 平成27年度 年間活動計画(案) 作成	講座受講 平成27年度 年間活動計画(案) 作成
	3月 H27.3月上旬 平成26年度 レンジャー会議 ●河川レンジャー年間活動計画(H27年度)の決定	活動報告 活動実施(H27.4~H28.3まで)	